

副反応報告の概要リスト

参考資料 1

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
1	20	女	平成21年10月19日		無	39℃以上の発熱	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月23日	未回復
2	20	女	平成21年10月19日		無	全身倦怠感、頭痛	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月20日	軽快
3	20	女	平成21年10月19日		無	全身発疹	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
4	20	男	平成21年10月19日		無	発熱、頭痛、嘔吐、下痢	平成21年10月19日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
5	30	女	平成21年10月19日		無	発熱37.6℃	平成21年10月19日	評価不能	非重篤	平成21年10月20日	不明
6	30	女	平成21年10月19日		さばアレルギー	アナフィラキシーショック	平成21年10月19日	関係有り	重篤	平成21年10月19日	軽快
7	30	女	平成21年10月19日		気管支ぜんそく	非特異的アレルギー反応	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
8	30	女	平成21年10月19日		無	じんましん	平成21年10月19日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
9	40	女	平成21年10月19日		狭心症、気管支喘息	アナフィラキシーショック	平成21年10月19日	関係有り	非重篤	平成21年10月19日	回復
10	40	女	平成21年10月19日		無	動悸、気分不良、血圧上昇	平成21年10月19日	関係有り	非重篤	平成21年10月19日	回復
11	40	男	平成21年10月19日		無	嘔吐、下痢	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
12	40	女	平成21年10月19日		軟体甲殻類アレルギー、喘息	じんましん	平成21年10月20日		非重篤	平成21年10月23日	回復
13	40	男	平成21年10月19日		小児喘息	局所の異常腫脹	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
14	40	女	平成21年10月19日		無	肝機能異常	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	未回復
15	40	女	平成21年10月19日		季節性ワクチンで腫脹	肘を超える腫脹、発赤	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
16	40	女	平成21年10月19日		無	体の浮動感、不整脈が起きた感じ	平成21年10月19日	評価不能	非重篤	平成21年10月19日	回復
17	40	男	平成21年10月19日		無	鼻汁、頭痛、関節痛、呼吸困難	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
18	40	女	平成21年10月19日		花粉症(スギ)	下肢脱力、めまい、ふらつき、思考力低下	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復 軽快
19	40	女	平成21年10月19日		無	体の浮動感、貧血が起きた感じ	平成21年10月19日	評価不能	非重篤	平成21年10月19日	回復
20	50	女	平成21年10月19日		季節性インフルエンザワクチン接種(北研FB014B 10/27接種)	アナフィラキシー様症状	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	回復
21	50	女	平成21年10月19日	有	アレルギー(湿疹)	頭痛	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
22	50	女	平成21年10月19日		ペニシリンアレルギー、慢性肝炎	下肢脱力、めまい、頭震感、健忘	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復 軽快
23	50	男	平成21年10月19日		無	発熱、嘔吐、局所発赤	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
24	60	女	平成21年10月19日		無	頭痛	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
25	60	男	平成21年10月19日		鼻炎、蕁麻疹	じんましん	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
26	60	男	平成21年10月19日		貝アレルギー	めまい、下肢脱力、健忘	平成21年10月19日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	軽快
27	70	男	平成21年10月19日		薬剤アレルギー、肝障害(インフルエンザワクチン)	急性肝障害	平成21年10月25日	関連有り	重篤	平成21年10月28日	回復
28	20	女	平成21年10月20日		無	じんましん	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
29	20	男	平成21年10月20日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛、熱発	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	未回復
30	20	女	平成21年10月20日		季節性インフルエンザワクチン接種	喉頭痛、発熱38度9分(2日間続いた)	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
31	20	女	平成21年10月20日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん以外の発疹	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
32	30	女	平成21年10月20日		ピリン系アレルギー	呼吸困難、SpO2低下	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
33	30	女	平成21年10月20日		季節性インフルエンザワクチン接種 10/10	意識消失、吐気	平成21年10月20日	関連無し	非重篤	平成21年10月23日	軽快
34	30	女	平成21年10月20日		無	局部発赤腫	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
35	30	女	平成21年10月20日		無	発疹	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
36	30	女	平成21年10月20日		無	全身症状	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
37	30	女	平成21年10月20日		ぜんそく、卵アレルギー、予防接種で蕁麻疹あり	じんましん様発疹、めまい	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
38	30	男	平成21年10月20日		無	胸部違和感	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
39	30	女	平成21年10月20日		アレルギー	局所発赤、腫れ	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
40	30	男	平成21年10月20日		無	じんましん	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
41	30	女	平成21年10月20日		甲状腺乳頭癌	嘔吐、発熱	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
42	30	女	平成21年10月20日		無	発熱、頭痛、嘔気	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月21日	軽快
43	30	男	平成21年10月20日		無	めまい	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	軽快
44	30	男	平成21年10月20日		無	下痢、嘔吐、倦怠感、悪寒、微熱	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	未回復
45	40	女	平成21年10月20日		無	インフルエンザ様症状	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
46	40	女	平成21年10月20日		無	頭痛、冷や汗、吐気、四肢しびれ感	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月20日	回復
47	40	女	平成21年10月20日		無	じんましん	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
48	40	女	平成21年10月20日		無	湿疹	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月20日	未回復
49	40	女	平成21年10月20日		無	体熱感	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
50	40	女	平成21年10月20日		喘息	じんましん	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
51	40	女	平成21年10月20日		無	発赤、腫脹、熱感	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
52	40	女	平成21年10月20日		季節性ワクチンで局所腫脹	全身の発疹	平成21年10月20日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	軽快
53	40	男	平成21年10月20日	有	無	緊張型頭痛	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
54	40	女	平成21年10月20日		今まで内服薬で嘔吐経験あり・眼瞼浮腫 5年前インフルエンザワクチン接種で39度の発熱ほか。全身症状みられ三日間で回復	発熱、記憶低下、嘔吐	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
55	40	女	平成21年10月20日		無	緊張型頭痛	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
56	40	女	平成21年10月20日		無	高熱	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	未回復
57	40	女	平成21年10月20日		無	局所発赤、腫れ	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
58	40	男	平成21年10月20日		無	ぜんそく様発作	平成21年10月21日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
59	50	女	平成21年10月20日		無	アナフィラキシー	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
60	50	女	平成21年10月20日		無	湿疹、吐気、腹痛、下痢	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
61	50	女	平成21年10月20日		無	発熱39.1℃	平成21年10月26日	評価不能	非重篤		
62	50	女	平成21年10月20日		無	寒気、くしゃみ、咽頭痛、軽度の頭痛	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
63	50	男	平成21年10月20日		無	顔面紅潮、ほてり	平成21年10月20日	関連有り	非重篤	平成21年10月20日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
64	50	女	平成21年10月20日		無	湿疹	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
65	50	女	平成21年10月20日		無	右手手関節疼痛腫脹	平成21年10月20日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
66	60	女	平成21年10月20日		ペンタジン、インダシン、ブスコパンの投与で発疹、呼吸苦、ショック症状	アナフィラキシー	平成21年10月20日	関連有り	重篤	平成21年10月21日	軽快
67	20	男	平成21年10月21日		喘息	喘息発作誘発	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
68	20	女	平成21年10月21日		無	下痢、腹痛、食欲低下	平成21年10月22日		非重篤	平成21年10月25日	回復
69	20	女	平成21年10月21日			腫れ、かゆみ、めまい	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
70	20	女	平成21年10月21日		無	発熱(39℃以上)、口内炎	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年11月16日	軽快
71	20	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔吐症	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	軽快
72	20	女	平成21年10月21日		無	気分不良、めまい	平成21年10月22日		非重篤	平成21年10月25日	回復
73	20	女	平成21年10月21日			腫れ、かゆみ	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
74	20	女	平成21年10月21日		バファリンで蕁麻疹	吐気	平成21年10月21日	関係有り	重篤	平成21年10月22日	軽快
75	20	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザワクチン接種により、39度の発熱あり(3年前)	じんましん	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
76	20	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザワクチン、接種サワリン、食物アレルギー有り	39℃以上の発熱	平成21年10月23日	関連有り	重篤	平成21年10月26日	軽快
77	20	男	平成21年10月21日		無	熱39度	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	軽快
78	20	女	平成21年10月21日		無	かゆみ	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
79	30	女	平成21年10月21日		無	じんましん	平成21年10月21日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
80	30	男	平成21年10月21日		抗生物質、NSAIDアレルギー	皮膚紅斑、掻痒感	平成21年10月21日	関係有り	非重篤	平成21年10月20日	回復
81	30	女	平成21年10月21日		無	頸部リンパ節腫大、嚥下痛	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
82	30	女	平成21年10月21日		無	直後に目が回るような感覚	平成21年10月21日		非重篤	平成21年10月21日	軽快
83	30	女	平成21年10月21日	有	鎮痛剤で蕁麻疹	アナフィラキシー	平成21年10月21日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	軽快
84	30	男	平成21年10月21日	有	無	肘を超える局所の異常腫脹	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
85	30	女	平成21年10月21日		無	じんましん以外の全身の発疹	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
86	30	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザで発流あり	肘を超える局所の異常反応	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	未回復
87	30	女	平成21年10月21日		無	頭がぼんやり、やや呼吸苦	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
88	30	男	平成21年10月21日		HAワクチン投与	発熱、頭痛、嘔吐	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
89	30	女	平成21年10月21日	有	無	発熱39度	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
90	30	女	平成21年10月21日		無	接種日夜に咳止まらず。激しい頭痛	平成21年10月21日		非重篤	平成21年10月22日	回復
91	30	女	平成21年10月21日		無	悪心、発熱	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	軽快
92	30	女	平成21年10月21日			腫れ、かゆみ	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
93	30	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザワクチン接種 10/9	アナフィラキシーショック	平成21年10月21日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
94	30	女	平成21年10月21日		無	神経障害	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
95	30	女	平成21年10月21日		無	発疹、かゆみ	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
96	30	女	平成21年10月21日		無	乾性咳	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
97	30	女	平成21年10月21日			発疹	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	軽快
98	30	女	平成21年10月21日		無	微熱、倦怠感、頭痛、関節痛	平成21年10月22日		非重篤	平成21年10月25日	回復
99	30	女	平成21年10月21日		無	頭痛、耳鳴り	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	軽快
100	30	男	平成21年10月21日	有	無	頭痛、筋肉痛、倦怠感	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	軽快
101	30	女	平成21年10月21日		無	胸部圧迫感、両手しびれ、脱力感	平成21年10月21日				
102	30	女	平成21年10月21日		無	血尿、微熱、倦怠感	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
103	30	女	平成21年10月21日			嘔吐	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
104	30	男	平成21年10月21日		無	肝機能異常	平成21年10月26日		重篤		未回復
105	30	女	平成21年10月21日		薬剤アレルギーあり	全身浮腫、じんましん	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
106	40	女	平成21年10月21日		季節性ワクチンにて接種部位発赤 膀胱炎 にてクラビット服用中	アナフィラキシー様反応	平成21年10月21日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
107	40	女	平成21年10月21日		無	のどの違和感、顔面体幹発赤	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
108	40	女	平成21年10月21日		アレルギー性鼻炎	倦怠感	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
109	40	女	平成21年10月21日		季節性インフルエンザワクチン接種	アレルギー反応	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
110	40	女	平成21年10月21日		無	体灼熱感	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
111	40	女	平成21年10月21日		アレルギー	じんましん	平成21年10月21日	関係有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
112	40	女	平成21年10月21日	有	蕁麻疹の既往あり	アナフィラキシーショック	平成21年10月21日	関連有り	重篤	平成21年10月22日	回復
113	40	男	平成21年10月21日		無	顔の火照り、全身倦怠	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
114	40	女	平成21年10月21日		高血圧症	嘔気、嘔吐	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
115	40	女	平成21年10月21日	有	無	著名な頭痛	平成21年10月21日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
116	40	女	平成21年10月21日		無	吐気	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	回復
117	40	女	平成21年10月21日		無	発熱	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
118	40	男	平成21年10月21日		無	発赤	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
119	50	女	平成21年10月21日		季節性ワクチン蕁麻疹(15年前)	じんましん	平成21年10月22日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
120	50	女	平成21年10月21日		甲状腺機能亢進、僧帽弁逆流	左の眼球 ブドウ膜炎	平成21年10月26日	評価不能	重篤	平成21年11月11日	未回復
121	50	女	平成21年10月21日		無	ジベル型薬疹の疑い	平成21年10月23日		非重篤		軽快
122	50	男	平成21年10月21日		無	発疹、かゆみ	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	回復
123	50	女	平成21年10月21日		無	発疹、かゆみ、悪寒	平成21年10月21日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	未回復
124	50	男	平成21年10月21日		無	じんましん	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
125	50	女	平成21年10月21日			腫れ、かゆみ、倦怠感、頭重感	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
126	50	男	平成21年10月21日		無	じんましん	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	軽快
127	50	女	平成21年10月21日		無	じんましん	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
128	50	女	平成21年10月21日		無	嘔吐、下痢	平成21年10月21日	評価不能	非重篤	平成21年10月21日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
129	50	男	平成21年10月21日		無	右下肢筋肉痛	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	軽快
130	60	男	平成21年10月21日			筋肉痛としびれ	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	未回復
131	80	男	平成21年10月21日		無		平成21年10月24日	評価不能	重篤	平成21年11月14日	死亡
132		女	平成21年10月21日		無	体灼熱感	平成21年10月21日	関連有り	非重篤	平成21年10月21日	軽快
133	20	女	平成21年10月22日		無	吐気、嘔吐、熱感	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月25日	回復
134	20	女	平成21年10月22日		無	アナフィラキシー	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
135	20	女	平成21年10月22日		有り	耳鳴り、頸部リンパ節腫脹	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	4後遺症 (症状 持 続)
136	20	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
137	20	男	平成21年10月22日		無	39度以上の発熱	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
138	20	女	平成21年10月22日	有	無	発熱39℃	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
139	20	女	平成21年10月22日		無	頭痛・消化器症状	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
140	20	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	血管迷走神経反射、局所腫脹	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
141	20	男	平成21年10月22日		無	頭痛、倦怠感	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月22日	軽快
142	20	女	平成21年10月22日		有	めまい、ふらつき、寒気	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
143	20	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	消化器症状	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
144	20	女	平成21年10月22日		無	かゆみ	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
145	30	男	平成21年10月22日		無	神経障害	平成21年10月22日	関連有り		平成21年11月5日	回復
146	30	女	平成21年10月22日		無	発赤、かゆみ	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
147	30	女	平成21年10月22日			発赤、かゆみ	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
148	30	女	平成21年10月22日		無	じんましん以外の発疹、浮腫	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
149	30	女	平成21年10月22日		無	呼吸苦	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
150	30	女	平成21年10月22日		卵白アレルギー	じんましん	平成21年10月22日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
151	30	女	平成21年10月22日		甲状腺機能亢進症 投薬は受けていない	発熱39℃以上	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	回復
152	30	女	平成21年10月22日			かゆみ	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
153	30	女	平成21年10月22日		無	じんましん		関連有り	非重篤	平成21年11月16日	軽快
154	30	女	平成21年10月22日		無	アナフィラキシー	平成21年10月22日	関連有り	重篤	平成21年10月23日	回復
155	30	女	平成21年10月22日		無	発熱、じんましん	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
156	30	女	平成21年10月22日		無	消化器症状	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
157	30	男	平成21年10月22日		無	頭痛、体が重い	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	軽快
158	30	女	平成21年10月22日		果物アレルギー、花粉症	じんましん	平成21年10月22日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
159	30	女	平成21年10月22日		アレルギー性鼻炎	頭痛、発汗、顔面蒼白	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	軽快
160	30	女	平成21年10月22日		無	じんましん	平成21年10月22日	関係有り	非重篤	平成21年10月22日	回復
161	30	女	平成21年10月22日		子宮体がん術後、異所性内膜症治療中	肝機能異常	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
162	40	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	顔面紅潮、眼球充血、体熱感	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
163	40	女	平成21年10月22日		甲状腺機能亢進症	アナフィラキシー	平成21年10月22日	関連有り	重篤	平成21年10月22日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
164	40	女	平成21年10月22日		無	薬疹	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
165	40	女	平成21年10月22日	有	アレルギー性鼻炎有り	動悸発作	平成21年10月22日		非重篤	平成21年10月23日	回復
166	40	女	平成21年10月22日		無	発赤、腫脹	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
167	40	女	平成21年10月22日		無	体熱感、動機、めまい	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
168	40	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん様湿疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
169	40	女	平成21年10月22日		季節性インフルエンザワクチン接種	血管迷走反射、胃痛、嘔気、間接痛、下痢、腹痛	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
170	40	男	平成21年10月22日			発疹、かゆみ	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
171	40	女	平成21年10月22日		じんましん	じんましん、下痢	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月25日	回復
172	40	女	平成21年10月22日		無	じんましん	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
173	40	女	平成21年10月22日		神経性サルコイドーシス、下垂体機能低下症、中枢性尿崩症		平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
174	50	女	平成21年10月22日		無	じんましん以外・前進発疹	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	未回復
175	50	男	平成21年10月22日		無	じんましん以外の全身発疹	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	未回復
176	50	女	平成21年10月22日	有	喘息、薬剤アレルギー(タリビット)	振戦(ふるえ)	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月22日	回復
177	50	女	平成21年10月22日		高血圧・高脂血症 10月3日に季節性インフルエンザワクチン接種でじんましん(-)	じんましん	平成21年10月22日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
178	50	女	平成21年10月22日		無	咽頭痛・息苦しさ・嘔声	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	軽快
179	50	女	平成21年10月22日		アレルギー性鼻炎	アナフィラキシー様症状	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
180	50	女	平成21年10月22日		無	熱発	平成21年10月22日	関連有り		平成21年10月23日	回復
181	50	男	平成21年10月22日		無	局所症状	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
182	50	女	平成21年10月22日		無	39℃以上の発熱	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
183	60	女	平成21年10月22日		無	感冒症状	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
184	60	男	平成21年10月22日		無	全身倦怠感、頭痛	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
185	60	男	平成21年10月22日		無	全身倦怠感、悪寒、発熱(37度9分)、頭痛	平成21年10月22日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
186	20	女	平成21年10月23日		無	1:顔面じんましん、2:顔面アレルギー性浮腫	1:平成21年10月24日 2:平成21年10月26日	関連有り	非重篤		
187	20	女	平成21年10月23日		無	局所及び全身のリンパ節腫脹		関連有り	非重篤	平成21年11月4日	軽快
188	20	女	平成21年10月23日		無	体がふわふわした	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
189	20	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年11月16日	軽快
190	20	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	上腹部痛、下痢、倦怠感	平成21年10月23日	評価不能	重篤(仕事を休んだ)	平成21年10月27日	軽快
191	20	女	平成21年10月23日		無	吐気	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
192	20	女	平成21年10月23日		無	吐気、嘔吐、顔面紅潮、悪寒	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
193	20	女	平成21年10月23日		感冒時・発熱時の喘息	咳、頭痛、関節痛、息苦しさ、喘息	平成21年10月23日	関連有り	重篤	平成21年10月28日	軽快
194	20	女	平成21年10月23日		無	頭痛	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
195	20	男	平成21年10月23日		無	39℃以上の発熱	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	不明

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
196	20	女	平成21年10月23日		既往にじんましんあり	じんましん	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
197	20	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	紫斑様皮疹	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	回復
198	20	女	平成21年10月23日	有	アトピー性皮膚炎、ペニシリンアレルギー	じんましん	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
199	20	女	平成21年10月23日		糸球体硬化症(腎疾患)、喘息有り、H21.7外食時じんましん	感冒、喘息	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	回復
200	20	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
201	20	女	平成21年10月23日		無	頭痛	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
202	20	男	平成21年10月23日		季節性インフルエンザ	関節痛、喉頭痛	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
203	20	女	平成21年10月23日		花粉症、既往の気管支ぜんそく	全身のかゆみ、胸部発赤	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	未回復
204	20	女	平成21年10月23日		アーモンドアレルギー	全身倦怠感、咽頭違和感	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
205	20	女	平成21年10月23日		無	腫脹、発赤、しびれ、疼痛	平成21年10月23日	関連有り	非重篤		
206	20	女	平成21年10月23日		タミフルアレルギー、山芋アナフィラキシー	掻痒感、吐気、めまい、血圧低下	平成21年10月23日		非重篤	平成21年10月24日	回復
207	20	女	平成21年10月23日			中毒疹	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	軽快
208	30	女	平成21年10月23日		無	めまい	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
209	30	女	平成21年10月23日		かぜが治まった所であった	発熱、発疹、肝機能異常	平成21年10月23日	関連有り	重篤	平成21年11月7日	軽快
210	30	女	平成21年10月23日		無	嘔気、食欲不振	平成21年10月25日	評価不能		平成21年10月25日	回復
211	30	女	平成21年10月23日		乳幼児期の予防接種で発熱	全身掻痒	平成21年10月23日		非重篤	平成21年10月27日	軽快
212	30	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月23日		非重篤	平成21年10月30日	回復
213	30	女	平成21年10月23日		無	吐気、倦怠感、冷や汗	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
214	30	女	平成21年10月23日		無	嘔気	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
215	30	女	平成21年10月23日	有		頭痛、嘔気	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
216	30	女	平成21年10月23日		無	筋肉痛	平成21年10月25日		非重篤	平成21年10月25日	軽快
217	30	女	平成21年10月23日		無	頭痛、嘔気	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
218	30	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
219	30	女	平成21年10月23日		無	発疹、発熱、嘔吐	平成21年10月29日		非重篤	平成21年10月29日	軽快
220	30	女	平成21年10月23日		無	血管迷走神経反射、複視	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	軽快
221	30	女	平成21年10月23日		無	頭痛	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
222	30	女	平成21年10月23日		無	アナフィラキシー	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	軽快
223	30	女	平成21年10月23日		インソジン、造影剤、抗生剤にて 7日前に季節性インフルエンザにて発疹出現有り/抗生剤使用 HT,SLE	じんましん	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
224	30	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー、皮膚アレルギー	平成21年10月23日	関連有り	非重篤		軽快
225	30	女	平成21年10月23日		無	胃のむかむか、下痢	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
226	30	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔吐、嘔気	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
227	30	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
228	40	女	平成21年10月23日		無	軽度の悪寒、頭重感、軽度倦怠感	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
229	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種 10/6	軽い吐き気、ぼーっとする、軽い立	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
230	40	女	平成21年10月23日		基礎疾患:SLE、プレドニゾン5mg内服中	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
231	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	動悸	平成21年10月23日	関連有り	重篤	平成21年10月28日	回復
232	40	女	平成21年10月23日		無	局所の異常腫脹、疼痛、腋窩リンパ 節腫脹	平成21年10月22日		非重篤	平成21年10月26日	回復
233	40	女	平成21年10月23日		無	右上腕の発赤	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
234	40	女	平成21年10月23日		ときどき咳嗽あり	発熱、倦怠感	平成21年10月25日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	軽快
235	40	女	平成21年10月23日		無	発疹	平成21年10月27日	関連有り	非重篤		
236	40	女	平成21年10月23日		有り	軽度の発疹、かゆみ	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
237	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	発赤、痛み、しびれ	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
238	40	男	平成21年10月23日		無	幻覚	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
239	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月25日	評価不能	非重篤	平成21年10月25日	回復
240	40	女	平成21年10月23日		高血圧、高コレステロール血症	しびれ(両手~両肘下)	平成21年10月23日	関連有り	重篤	平成21年10月24日	回復
241	40	女	平成21年10月23日		アレルギー:キシロカイン、発熱・下痢にて内 服服用中	アナフィラキシー	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
242	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	脱力感、倦怠感、頭痛	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
243	40	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
244	40	女	平成21年10月23日			発疹、かゆみ	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
245	40	女	平成21年10月23日		無	喉頭痛、頭痛、めまい、嘔気、咳、倦 怠感	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	軽快
246	40	女	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	掻痒感	平成21年10月23日	評価不能	非重篤		軽快
247	40	女	平成21年10月23日		無	アナフィラキシー?	平成21年10月23日		非重篤	平成21年10月28日	回復
248	40	女	平成21年10月23日		無	局所の異常	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
249	40	女	平成21年10月23日		無	嘔気	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
250	40	女	平成21年10月23日		無	吐気	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
251	40	女	平成21年10月23日		無	ふるえ、脱力	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
252	40	男	平成21年10月23日		無	全身倦怠感	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
253	50	女	平成21年10月23日		無	発熱、下痢、嘔吐	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
254	50	女	平成21年10月23日		無	嘔気、咽頭痛	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
255	50	女	平成21年10月23日		無	その他の神経障害	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
256	50	女	平成21年10月23日		薬、食品でじんましん、体調不良	めまい、ふらつき	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
257	50	女	平成21年10月23日		無	両眼周囲の発赤、腫脹、痛み	平成21年10月25日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	回復
258	50	女	平成21年10月23日		無	咳	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
259	50	女	平成21年10月23日		高コレステロール血症、陳旧性心筋梗塞、本 能性高血圧	嘔吐、嘔気	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月23日	回復
260	50	女	平成21年10月23日		無	嘔気、頭痛、穿刺部発赤	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
261	50	女	平成21年10月23日		無	ふらふら、吐き気、頭ぼーとする	平成21年10月23日	評価不能	非重篤	平成21年10月23日	回復
262	50	女	平成21年10月23日		有り	嘔気、頭重感、手足発疹	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
263	60	女	平成21年10月23日		無	じんましん	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	軽快
264	60	女	平成21年10月23日		気管支喘息	全身の発疹	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
265	60	女	平成21年10月23日		無	咳	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	回復
266	60	男	平成21年10月23日		無	頭痛	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
267	60	女	平成21年10月23日		無	全身倦怠感	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
268	60	女	平成21年10月23日		原病 糖尿病	腹痛、頭痛、悪心、下痢	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
269	80	男	平成21年10月23日		無	眩暈、吐気、全身倦怠感	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
270	80	男	平成21年10月23日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月23日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
271			平成21年10月23日								
272	10	女	平成21年10月24日		咽頭痛・発熱あるも予防接種	発熱39度	平成21年10月24日	関連有り	重篤の恐 れ	平成21年10月29日	軽快
273	20	女	平成21年10月24日		無	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
274	20	女	平成21年10月24日		無	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤		軽快
275	20	女	平成21年10月24日		無	高熱、扁桃腺海	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月24日	回復
276	30	女	平成21年10月24日		抗生剤、造影剤でアレルギー歴あり	嘔吐、動悸	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
277	30	女	平成21年10月24日		無	嘔吐、下痢、頭痛	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	軽快
278	30	女	平成21年10月24日		無	倦怠感、頭痛	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	回復
279	30	女	平成21年10月24日		無	血管迷走神経反射	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
280	40	女	平成21年10月24日	有	季節性インフルエンザワクチン接種(北研 FC028A)	動悸、吐気	平成21年10月24日	評価不能	非重篤	平成21年10月25日	回復
281	40	男	平成21年10月24日		無	末梢神経炎、筋炎	平成21年10月25日	関連有り	重篤	2009/11/2 -2009/11/11	未回復
282	40	女	平成21年10月24日		数年前インフルエンザワクチンで頭がぼーっ とした	血管迷走反射	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
283	40	女	平成21年10月24日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭重感、体熱感、咽頭痛	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
284	40	女	平成21年10月24日		無	頭痛、喉頭痛、倦怠感	平成21年10月25日	評価不能		平成21年10月26日	軽快
285	40	女	平成21年10月24日		無	頭痛	平成21年10月25日	評価不能		平成21年10月26日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
286	40	男	平成21年10月24日		アレルギー	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月25日	軽快
287	40	女	平成21年10月24日			発赤	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
288	50	女	平成21年10月24日		無	じんましん	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	軽快
289	50	女	平成21年10月24日		無	全身の筋肉痛	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
290	50	女	平成21年10月24日			頭痛、吐き気、動悸、ふらつき、倦怠感	平成21年10月24日		非重篤	平成21年10月25日	回復
291	50	女	平成21年10月24日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭重感、胸苦感	平成21年10月24日	関連有り	非重篤	平成21年10月24日	回復
292	50	女	平成21年10月24日			全身倦怠感、熱感	平成21年10月25日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
293	30	女	平成21年10月25日		季節性インフルエンザワクチン接種	下痢、関節痛、倦怠感、頭痛	平成21年10月25日	評価不能	重篤(自宅で休養)	平成21年10月28日	軽快
294	50	女	平成21年10月25日		無	下痢	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
295	20	女	平成21年10月26日		エビ、カニ、魚介系アレルギー有り、季節性インフルエンザワクチン	嘔気	平成21年10月26日		非重篤	平成21年10月27日	回復
296	20	男	平成21年10月26日		無	顔面頭部の腫脹、発赤疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
297	20	女	平成21年10月26日		無	眠気、腫脹、発赤	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
298	20	女	平成21年10月26日		無	発熱39度	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
299	20	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種(10/30)	上肢の筋力低下、痛み	平成21年10月27日	関連有り	不明→重篤		
300	20	男	平成21年10月26日		無	39℃以上の発熱	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	回復
301	20	女	平成21年10月26日		無	発熱、筋肉痛	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	未回復
302	20	男	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種にて2~3日いつも全身倦怠感と熱感出現	その他の異常反応	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	軽快
303	20	男	平成21年10月26日		無	両上目瞼発赤腫脹、両下肢しびれ	平成21年10月26日	関連有り	重篤	平成21年10月27日	回復
304	20	女	平成21年10月26日		無	発熱、嘔吐、発疹	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
305	20	女	平成21年10月26日	有	無	頭痛	平成21年10月27日		非重篤	平成21年10月28日	回復
306	20	男	平成21年10月26日		無	じんましん	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
307	20	男	平成21年10月26日		無	発熱、発赤	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	軽快
308	20	女	平成21年10月26日		無	39℃以上の発熱	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
309	20	女	平成21年10月26日		無	両下肢発疹、左眼	平成21年10月27日	評価不能	非重篤		
310	20	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	鼻風邪症状	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
311	20	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	胃痛、嘔気	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
312	20	女	平成21年10月26日	有	有り	発熱、鼻汁、咳	平成21年10月27日	評価不能	非重篤		
313	20	女	平成21年10月26日		無	発熱	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
314	30	女	平成21年10月26日		無	下肢筋肉痛	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
315	30	女	平成21年10月26日		右手腱鞘炎にて内服中、ひきつけ(一才ごろ)	嘔吐	平成21年10月26日		非重篤	平成21年10月26日	回復
316	30	女	平成21年10月26日		有り	嘔吐、下痢、接種部位にじんましん	平成21年10月26日	関連有り		平成21年10月27日	軽快
317	30	女	平成21年10月26日		無	発赤	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
318	30	女	平成21年10月26日		無	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
319	30	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種(10/20)	血管迷走反射	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
320	30	男	平成21年10月26日	有	無	発疹	平成21年10月26日	評価不能	非重篤		
321	30	女	平成21年10月26日		無	膨張(硬結)、だるさ(筋肉痛のような感じ)	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
322	30	女	平成21年10月26日		花粉症	頭痛、嘔気、口渇感	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
323	30	女	平成21年10月26日		10年前季節性インフルエンザワクチンで高熱、翌年も高熱出る。その為その後のワクチン接種していない	その他の神経障害	平成21年10月26日	関連有り	非重篤		
324	30	女	平成21年10月26日		無	じんましん	平成21年10月26日				
325	30	女	平成21年10月26日		無	じんましん以外の全身の発疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤		軽快
326	30	男	平成21年10月26日		アトピー性皮膚炎	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
327	30	女	平成21年10月26日		サワシリンで下痢、発疹 マクドナルドのハンバーガーで水疱様発疹	発疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
328	30	男	平成21年10月26日		無	39℃以上の発熱、インフルA型	平成21年10月29日	関連有り	重篤	平成21年10月30日	不明→回復
329	30	女	平成21年10月26日		咳喘息	発熱	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
330	30	女	平成21年10月26日		無	発熱	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	
331	30	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	血管迷走反射	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月26日	回復
332	30	女	平成21年10月26日		副鼻腔炎	39度以上の熱	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
333	30	女	平成21年10月26日		アレルギー性鼻炎、薬疹	激しい悪寒、戦慄、激しい頭痛、激しい嘔吐	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
334	30	女	平成21年10月26日		無	浮腫	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月3日	軽快
335	30	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	37度8~38度代の熱発、頭痛	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
336	40	女	平成21年10月26日		掌蹠膿疱症、金属アレルギー、セフェム系抗生剤アレルギー	発熱、悪寒、じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	未回復
337	40	女	平成21年10月26日		無	じんましん以外の発疹	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
338	40	女	平成21年10月26日		じんましん、喘息	発疹、痒み、微熱	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
339	40	女	平成21年10月26日		アトピー	局所異常 発赤、腫脹、熱感	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
340	40	女	平成21年10月26日		無だが9月27日まで、甲状腺炎で内服治療	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
341	40	女	平成21年10月26日		アトピー性皮膚炎、喘息	吐気、発熱、発疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
342	40	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	口内炎	平成21年10月27日		非重篤	平成21年11月5日	軽快
343	40		平成21年10月26日		さば、いわしアレルギー	腫脹、硬結、熱感、リンパ節腫脹、	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
344	40	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛、めまい、嘔吐	平成21年10月27日		非重篤	平成21年10月30日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
345	40	女	平成21年10月26日		多発単神経炎、気管支喘息	アナフィラキシー	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	未回復
346	40	女	平成21年10月26日		無	舌・喉頭違和感、下肢筋肉痛	平成21年10月26日		非重篤	平成21年10月27日	回復
347	40	女	平成21年10月26日		ピリン系で発疹歴あり	その他の神経障害	平成21年11月2日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	
348	40	女	平成21年10月26日		不整脈とアレルギー性じんましんあり(主治医より接種の許可済み)、季節性インフルエンザワクチン接種	咳、頭痛	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
349	40	女	平成21年10月26日			薬疹	平成21年10月28日	関連有り	非重篤		
350	40	女	平成21年10月26日		無	めまい、ふらつき	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
351	40	女	平成21年10月26日		無	頭重感、乾性咳嗽、鼻閉感、注射部位の痛痒感、発赤	平成21年10月27日		非重篤	平成21年10月28日	回復
352	40	男	平成21年10月26日		無	めまい、ふらつき、悪心	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
353	40	女	平成21年10月26日		無	疼痛、熱感、腫脹、筋肉痛、倦怠感	平成21年10月27日		非重篤		回復
354	40	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	気分不快、食欲不振	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
355	40	女	平成21年10月26日		無	じんましん	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
356	40	男	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種 10/17	ショック	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
357	40	男	平成21年10月26日		無	全身倦怠感・頭痛・体熱感	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
358	40	男	平成21年10月26日		高脂血症	発熱、インフルエンザ様症状	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	未回復
359	40	女	平成21年10月26日			腫脹膨張	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
360	40	男	平成21年10月26日			39度異常の発熱、下痢	平成21年11月1日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	回復
361	40	女	平成21年10月26日		無	発赤、腫脹、痛痒感、上肢が重い感	平成21年10月27日	関連有り	非重篤		回復
362	40	女	平成21年10月26日		無	接種部の発赤、かゆみ	平成21年10月28日	関連有り	非重篤		回復
363	40	女	平成21年10月26日		サワシリンで下痢、発疹 マクドナルドのハンバーガーで水疱様発疹	発疹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
364	50	女	平成21年10月26日		無	下肢筋痛、浮動感	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
365	50	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	軽快
366	50	女	平成21年10月26日		無	頭重感、注射部：腫脹、発赤		関連有り	非重篤		回復
367	50	男	平成21年10月26日		無	全身倦怠感	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
368	50	女	平成21年10月26日		薬物アレルギー	じんましん	平成21年10月29日	関連有り	非重篤		
369	50	女	平成21年10月26日		無	咽のはれた感じ	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
370	50	男	平成21年10月26日		無	血尿	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	回復
371	50	女	平成21年10月26日		喘息	気分不良	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
372	50	女	平成21年10月26日		無	発赤、腫脹	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
373	50	女	平成21年10月26日			膨張	平成21年10月27日		非重篤	平成21年11月4日	回復
374	50	女	平成21年10月26日		無	嘔気、嘔吐	平成21年10月26日	評価不能		平成21年10月27日	回復
375	50	女	平成21年10月26日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
376	50	女	平成21年10月26日		無	じんましん様	平成21年10月26日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢(代)	性別	接種日	同時接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
377	50	女	平成21年10月26日		無	発熱、左半身の疼痛	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
378	50	女	平成21年10月26日		無	発熱(関節痛)	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
379	50	女	平成21年10月26日		無	頭重感、体熱感、接種部位の痛痒感、鼻閉	平成21年10月27日		非重篤	平成21年11月3日	未回復
380	50	女	平成21年10月26日		花粉症(スギ)	水疱	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	未回復
381	50	女	平成21年10月26日			接種部のかゆみ、軽度発赤	平成21年10月30日		非重篤		回復
382	60	男	平成21年10月26日		無	急性下痢症	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	軽快
383	60	男	平成21年10月26日		無	神経障害	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
384	60	女	平成21年10月26日		パファリン	ねむけ、関節痛	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
385	60	女	平成21年10月26日		ポントールで湿疹、ロキソニンで全身浮腫	下腿・前腕筋痛(両側)	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	未回復→回復
386	60	男	平成21年10月26日		無	血管迷走神経反射	平成21年10月26日	関連有り	非重篤	平成21年10月26日	回復
387	10	女	平成21年10月27日		咽頭痛・発熱あるも予防接種	接触部位が赤くなりはれた	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
388	20	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	39℃以上の発熱	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復
389	20	男	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種、気管支喘息	39℃以上の発熱	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	回復
390	20	女	平成21年10月27日		ロキタンスキー症候群	頭痛、嘔吐、顔のこわばり、顎の痛	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月27日	回復
391	20	女	平成21年10月27日		無	皮疹	平成21年10月27日	評価不能	非重篤		
392	20	男	平成21年10月27日		無	腫脹、発熱	平成21年10月30日	関連有り	非重篤		
393	20	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
394	20	女	平成21年10月27日		無	ねむけ	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
395	20	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
396	20	女	平成21年10月27日		アレルギー性鼻炎	アレルギー	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
397	20	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種、既往：アстма＋、卵アレルギー＋	頭痛、嘔気	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
398	30	男	平成21年10月27日		無	左腕けいれん	平成21年11月1日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	回復
399	30	女	平成21年10月27日	有	無	じんましん以外の全身の発疹	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	未回復
400	30	女	平成21年10月27日		無	発熱、関節痛、眼瞼・口唇腫脹	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
401	30	女	平成21年10月27日		無	発熱、嘔気、嘔吐	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
402	30	女	平成21年10月27日		気管支喘息 薬や薬品でじんましん発生や体調不良経験あり	下痢	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
403	30	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年10月27日	関連無し	非重篤	平成21年10月27日	軽快
404	30	女	平成21年10月27日		無	嘔吐	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
405	30	女	平成21年10月27日		無	頭痛	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
406	30	女	平成21年10月27日		シプロキササンで薬疹(3、4年前)	皮膚発赤	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月	回復
407	30	男	平成21年10月27日		ピリン系、ロルフェナミン	半眠気	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
408	30	女	平成21年10月27日			頭痛	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
409	30	女	平成21年10月27日		無	頭痛(激痛)	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
410	30	男	平成21年10月27日		無	発熱	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
411	30	女	平成21年10月27日		慢性じんましん、毎年の接種で膨張と微熱を生じること多い	倦怠感、熱感、顔面紅潮	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	軽快
412	30	女	平成21年10月27日		無	発赤	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
413	30	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛、全身倦怠感	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
414	30	女	平成21年10月27日		無	手指のしびれ、胸部締め付け感、耳圧迫感、むかつき	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
415	30	女	平成21年10月27日		無	5か6	平成21年10月27日	関連有り	重篤	平成21年11月16日	未回復
416	30	女	平成21年10月27日	有	季節性インフルエンザワクチンで微熱、下痢反応あり	咽頭違和感、呼吸狭窄	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	軽快
417	30	女	平成21年10月27日		無	発疹	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
418	30	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	気道閉塞感、倦怠感と接種部位の発赤・腫脹	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復
419	30	女	平成21年10月27日		季節性インフルエンザワクチン接種	口内炎	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	軽快
420	40	女	平成21年10月27日		無	熱発	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
421	40	女	平成21年10月27日		アトピー性皮膚炎、季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん、発熱	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
422	40	女	平成21年10月27日		無	じんましん	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
423	40	男	平成21年10月27日		高血圧、高脂血症	関節痛、筋肉痛	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
424	40	女	平成21年10月27日		高脂血症、慢性副鼻腔炎	局所の紅斑	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
425	40	女	平成21年10月27日		無	腫れ、発疹、かゆみ	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
426	40	男	平成21年10月27日		花粉症軽度	インフルエンザ様症状	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	未回復
427	40	女	平成21年10月27日		アレルギー性鼻炎	全身痛痒、体動による息切れ	平成21年10月27日	関連有り	非重篤		未回復
428	40	女	平成21年10月27日		そばアレルギー	じんましん	平成21年10月28日	評価不能			回復
429	40	女	平成21年10月27日		プリン系、花粉症、体調により食べ物でも湿疹が出る事有り	微熱、頭痛	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	軽快
430	50	女	平成21年10月27日		アレルギー性鼻炎	アナフィラキシーショック	平成21年10月27日	関連有り	重篤	平成21年10月30日	回復
431	50	女	平成21年10月27日		アレルギー	全身掻痒感	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月27日	回復
432	50	女	平成21年10月27日		無	筋肉痛	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
433	50	女	平成21年10月27日		ヨードアレルギー、季節性インフルエンザワクチン接種	接種後、3日ほどたるさあり	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
434	50	女	平成21年10月27日		喘息	頭痛	平成21年10月27日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	軽快
435	60	男	平成21年10月27日			じんましん(薬疹)	平成21年10月27日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
436	20	女	平成21年10月28日		無	両脚発疹、顔面浮腫	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
437	20	男	平成21年10月28日		無	発熱、嘔気、倦怠感	平成21年10月28日	評価不能	非重篤		
438	20	男	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
439	20	女	平成21年10月28日		喘息	気分不快、吐気、呼吸苦、頻脈、熱感、疼痛、腫れ	平成21年10月29日		非重篤	平成21年10月29日	回復
440	20	女	平成21年10月28日		無	じんましん	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
441	20	女	平成21年10月28日		8歳の頃ひきつけ既往あり、ひきつけ時に発熱	カゼ様症状	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	未回復
442	20	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	下痢、嘔気、頭痛、発熱	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
443	20	女	平成21年10月28日			嘔気、嘔吐	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復
444	20	女	平成21年10月28日		無	じんましん以外の全身の発疹	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
445	20	女	平成21年10月28日		無	発熱	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
446	20	女	平成21年10月28日		無	血管迷走反射	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
447	20	男	平成21年10月28日		無	発熱、筋肉痛、倦怠感	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	未回復
448	20	男	平成21年10月28日		無	発熱	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	軽快
449	20	女	平成21年10月28日		花粉症、アルコール綿花、アトピー性皮膚炎	発赤、腫脹、熱感(接種部位)	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
450	20	女	平成21年10月28日		クローン病治療	アナフィラキシー	平成21年10月29日	関連有り	重篤	平成21年10月29日	回復
451	20	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復
452	20	女	平成21年10月28日		下垂体膨張	じんましん	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	軽快
453	30	女	平成21年10月28日		無	嘔吐	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	軽快
454	30	女	平成21年10月28日		無	嘔吐、発疹、四肢のしびれ	平成21年10月28日		非重篤	平成21年10月31日	軽快
455	30	女	平成21年10月28日		カニ、海老アレルギー	発熱	平成21年10月28日		非重篤		4後遺症 (症状)
456	30	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛、風邪症状	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	軽快
457	30	女	平成21年10月28日		無	発熱	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
458	30	女	平成21年10月28日		無	血管迷走反射	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
459	30	女	平成21年10月28日		強皮症・局所性	眩暈、倦怠感、関節痛、頭痛	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
460	30	女	平成21年10月28日		喘息	嘔気、疼痛	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	未回復
461	30	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、頭痛、インフルエンザ様症状	平成21年10月28日		非重篤	平成21年10月30日	軽快
462	30	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	喉頭痛、関節痛	平成21年10月29日	評価不能	非重篤		未回復
463	30	男	平成21年10月28日		無	じんましん	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
464	30	女	平成21年10月28日		無	嘔吐、頭重感、関節痛	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	回復
465	30	女	平成21年10月28日			動悸、気分不良	平成21年10月28日				
466	30	女	平成21年10月28日		無	アナフィラキシー	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
467	30	女	平成21年10月28日		無	気分不快、吐き気、嘔吐	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
468	30	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	喉頭痛、鼻閉感、関節痛	平成21年11月1日	評価不能	非重篤		未回復
469	30	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種、抗生物質でショック症状あり	アナフィラキシーショック	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
470	30	女	平成21年10月28日		無	発赤	平成21年10月29日	関連有り	非重篤		回復
471	30	女	平成21年10月28日	有	無	嘔気、嘔吐	平成21年10月29日	評価不能			
472	30	女	平成21年10月28日		無	嘔気、嘔吐、悪寒	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
473	30	女	平成21年10月28日		無	鼻汁、喉頭腫脹、嘔声	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	軽快
474	40	女	平成21年10月28日		今年春に顔面皮膚アレルギー症状有り、原因不明 IgE陰性	全身の浮腫、のどの詰まった感じ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
475	40	女	平成21年10月28日		気管支喘息、薬物アレルギー(シプロキサ ン):じんましん、喉頭浮腫の既往あり	アナフィラキシー	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
476	40	女	平成21年10月28日		気管支喘息、慢性気管支炎、僧帽弁閉鎖不 全、季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、じんましん	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
477	40	女	平成21年10月28日		鼻炎にてアレロクオノン内服中、以前パン スポリン内服により薬疹あり、季節性イン フルエンザワクチン接種	悪寒、頭痛、発赤、赤熱、硬結	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月29日	回復
478	40	女	平成21年10月28日			チクチクと感じる痛み	平成21年10月28日				
479	40	女	平成21年10月28日		無	吐気、頭痛	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
480	40	女	平成21年10月28日		無	ショック	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
481	40	女	平成21年10月28日		無	熱感	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
482	40	女	平成21年10月28日	有	無	じんましん、動悸	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月28日	回復
483	40		平成21年10月28日		不整脈・季節性インフルエンザワクチン接種	顔面紅潮、嘔気	平成21年10月28日	評価不能	非重篤	平成21年10月28日	回復
484	40	女	平成21年10月28日		無	軽いめまい、頭痛後に回転性めまい と両下肢脱力感	平成21年10月29日	評価不能	非重篤		回復
485	40	女	平成21年10月28日		無	アナフィラキシー	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
486	40	女	平成21年10月28日		無	左上肢の痛みとしびれ	平成21年10月28日	関連有り	重篤	平成21年11月11日	未回復
487	50	女	平成21年10月28日		無	発疹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
488	50	女	平成21年10月28日		クラリスッド等抗菌剤等の薬剤アレルギーあ り	アナフィラキシー様症状	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
489	50	女	平成21年10月28日		季節性インフルエンザワクチン接種	局所腫脹、血管迷走神経反射	平成21年10月28日	関連無し	非重篤	平成21年10月28日	未回復
490	50	女	平成21年10月28日		無	発赤、腫脹、痛み	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
491	50	女	平成21年10月28日			ぶどう膜炎	2009年10月29日	関連有り	重篤		未回復
492	50	女	平成21年10月28日	有	無	上記症状に伴う後遺症	平成21年10月29日		非重篤	平成21年11月5日	回復
493	50	女	平成21年10月28日		無	めまい、胸部圧迫感、嘔気、発熱	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
494	50	女	平成21年10月28日		無	5回か6回の下痢、腹部ニヤニヤ感	平成21年11月7日	評価不能	非重篤	平成21年11月9日	軽快
495	60	女	平成21年10月28日		無	頭重感、胸部不快、息苦しい	平成21年10月28日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
496	60	男	平成21年10月28日		無	じんましん	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
497	20	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年10月30日		非重篤	2009/11/5→ 2009/11/11	未回復→ 軽快
498	20	男	平成21年10月29日			発疹、かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
499	20	女	平成21年10月29日		無	関節痛、筋肉痛	平成21年10月29日		非重篤	平成21年11月5日	回復
500	20	女	平成21年10月29日		無	発熱、腰痛	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	回復
501	20	女	平成21年10月29日		無	発熱	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
502	20	男	平成21年10月29日			かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
503	20	女	平成21年10月29日		無	じんましん	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
504	30	女	平成21年10月29日		無	皮膚の発赤	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
505	30	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
506	30	女	平成21年10月29日		無	嘔気、嘔吐、熱感、しびれ感、感覚鈍麻、表情筋けいれん	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
507	30	女	平成21年10月29日		無	接種部位:発赤、腫脹、熱感 接種側上肢:疼痛、感覚異常	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
508	30	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチンで発熱	発熱、発疹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
509	30	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔気、血圧低下、腰・下肢痛	平成21年10月29日	評価不能	重篤		不明
510	30	女	平成21年10月29日			かゆみ	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
511	30	女	平成21年10月29日			腫れ、かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
512	30	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー様反応	平成21年10月29日	関連有り	重篤	平成21年10月29日	軽快
513	30	女	平成21年10月29日		無	頭痛、発熱、下痢	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	軽快
514	30	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	血管迷走反射	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
515	30	女	平成21年10月29日		無	感冒症状	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	軽快
516	30	女	平成21年10月29日		無	発赤、腫脹、倦怠感、喉頭痛、耳鳴	平成21年10月29日	非重篤	非重篤	平成21年11月5日	回復
517	30	女	平成21年10月29日			腫れ→かゆみ	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	回復
518	40	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
519	40	女	平成21年10月29日		HT,HL	全身倦怠感、関節痛	平成21年10月29日	評価不能		平成21年11月5日	
520	40	女	平成21年10月29日		無	接種部位の腫脹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月7日	軽快
521	40	女	平成21年10月29日		じんましん	血管迷走反射	平成21年10月29日	関連有り	重篤	平成21年10月30日	回復
522	40	女	平成21年10月29日		花粉症	局所発赤、発熱	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
523	40	女	平成21年10月29日			腫れ、かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
524	40	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	悪寒、発熱、鼻汁	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	軽快
525	40	女	平成21年10月29日			かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
526	40	女	平成21年10月29日		アレルギー:ケフラー、リファンピシン(肝障害)	倦怠感、眼周囲の腫れ、かゆみ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
527	40	女	平成21年10月29日		喘息既往	頭痛、腹痛、下痢	平成21年10月29日		非重篤	平成21年10月31日	回復
528	40	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	腫脹、発熱、全身倦怠感	平成21年10月29日		非重篤	平成21年10月31日	回復
529	40	女	平成21年10月29日			腫れ、痛み	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
530	40	女	平成21年10月29日		高血圧、不整脈	頭痛、倦怠感	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
531	40	女	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
532	40	男	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種(10/22)	頭痛、嘔気、全身倦怠感、食欲減退、両眼鈍痛	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	軽快
533	40	女	平成21年10月29日		甲状腺機能低下	舌しびれ	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
534	40	男	平成21年10月29日		季節性インフルエンザワクチン接種	腹満感、下痢	平成21年10月29日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	回復
535	40	女	平成21年10月29日		アレルギー(花粉症)(ミノマイシン)	局所の発赤腫脹、全身症状	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
536	50	女	平成21年10月29日		アレルギー	感冒様症状、顔面腫脹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
537	50	女	平成21年10月29日		無	頸部～顔面の発疹	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
538	50	男	平成21年10月29日		無	微熱、全身倦怠感	平成21年10月29日		非重篤	平成21年11月2日	回復
539	50	女	平成21年10月29日		無	注射部位周囲発赤	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
540	60	女	平成21年10月29日		高血圧症、プリンペランによるじんましん、季節性インフルエンザワクチン接種	下痢、腹痛、嘔気	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月2日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
541	60	女	平成21年10月29日		無	血圧症状、冷や汗、呼吸苦、倦怠感、頸部発赤	平成21年10月29日	関連有り	非重篤	平成21年10月29日	回復
542	60	女	平成21年10月29日		無	発疹	平成21年10月30日	評価不能	非重篤		
543	10	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	熱発	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	軽快
544	20	女	平成21年10月30日		無	薬物アレルギー	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
545	20	女	平成21年10月30日		2年前のインフルエンザ予防接種にて、30分後に息苦しくなった	頭痛、めまい	平成21年10月30日	関連有り	重篤	平成21年11月4日	軽快
546	20	女	平成21年10月30日		無	全身発疹	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	軽快
547	20	女	平成21年10月30日		無	発熱(38.5℃)、嘔吐、咳	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月2日	軽快
548	20	男	平成21年10月30日		無	肘を超える局所の異常	平成21年11月2日		非重篤	平成21年11月4日	回復
549	20	女	平成21年10月30日		喘息、慢性じんましん、卵アレルギー	じんましん	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	軽快
550	20	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	倦怠感、ふらつき、眠気	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
551	20	女	平成21年10月30日	有	喘息	喘息	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
552	20	女	平成21年10月30日		鶏の肉や卵アレルギー	両上腕全体に発疹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	軽快
553	20	女	平成21年10月30日			薬疹	平成21年10月31日	関連無し	非重篤		軽快
554	20	男	平成21年10月30日		無	発熱	平成21年11月1日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	回復
555	30	女	平成21年10月30日	有	季節性インフルエンザワクチン接種(アステラス Y51B)、B肝ワクチン接種歴	じんましん、口腔内しびれ感	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
556	30	女	平成21年10月30日		無	じんましん	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	軽快
557	30	女	平成21年10月30日		無	じんましん	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月11日	軽快
558	30	女	平成21年10月30日		卵アレルギー	発熱	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
559	30	女	平成21年10月30日			じんましん	平成21年10月27日		非重篤		
560	30	女	平成21年10月30日		無	発熱	平成21年11月1日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
561	30	女	平成21年10月30日		アレルギー体質、エピカニアレルギー	じんましん	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
562	30	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	不整脈	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
563	30	女	平成21年10月30日		無	下痢、腹痛、頭痛	平成21年11月1日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	回復
564	30	女	平成21年10月30日		無	微熱、味覚障害	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月4日	微熱:回復 味覚:未回復
565	30	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔声、喉頭痛	平成21年11月1日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
566	30	男	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	搔痒感、上肢発疹	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
567	30	女	平成21年10月30日		無	嘔気、下痢	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
568	30	女	平成21年10月30日		無	じんましん	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
569	30	女	平成21年10月30日		無	下痢、嘔吐	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月3日	回復
570	30	女	平成21年10月30日		無	アナフィラキシー様症状	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
571	30	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	かぜ症状	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	回復
572	30	女	平成21年10月30日		鼻汁	脱力感、悪寒	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	軽快
573	30	女	平成21年10月30日		無	発熱	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
574	30	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種(10/19)、 クラビットで薬疹	動悸、血圧上昇	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
575	30	女	平成21年10月30日		生たまごでじんましん	上半身皮膚紅潮	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
576	40	女	平成21年10月30日		無	発熱	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	回復
577	40	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	動悸	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
578	40	女	平成21年10月30日		無	動悸、胸苦感	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	軽快
579	40	女	平成21年10月30日		異型狭心症、偏頭痛、咳喘息	嘔吐、頭痛、倦怠感	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	未回復
580	40	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	けいれん、その他の神経症状	平成21年11月3日	評価不能	非重篤	平成21年11月3日	回復
581	40	女	平成21年10月30日		無	アナフィラキシー	平成21年10月30日	関連有り	重篤	平成21年10月31日	回復
582	40	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月1日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	軽快
583	40	女	平成21年10月30日		無	動悸、血圧上昇	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
584	40	女	平成21年10月30日		無	頭痛、倦怠感	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月1日	回復
585	40	男	平成21年10月30日		無	軟便	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
586	40	女	平成21年10月30日		卵の生食	口周囲痛痒感	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月31日	回復
587	40	女	平成21年10月30日		くだものアレルギー、感冒薬で薬疹、季節性 インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
588	50	女	平成21年10月30日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	回復
589	50	女	平成21年10月30日		無	血圧上昇	平成21年10月30日		非重篤	平成21年10月31日	回復
590	50	女	平成21年10月30日		無	掻痒、発疹	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	軽快
591	50	女	平成21年10月30日		じんましん(アスピリン不耐症)、喘息	じんましん	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
592	50	女	平成21年10月30日		無	肝機能障害	平成21年11月1日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
593	50	男	平成21年10月30日		無	アナフィラキシー、じんましん	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
594	50	女	平成21年10月30日	有	無	右リンパ腺腫脹、嘔吐	平成21年10月30日		非重篤	平成21年11月6日	回復
595	50	女	平成21年10月30日		無	高血圧、動悸など	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年10月30日	回復
596	50	女	平成21年10月30日		薬や食品で皮膚に発疹(ケフラール)	施注部位の発赤、硬結	平成21年10月30日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
597	50	女	平成21年10月30日		高血圧症(内服中)	頸部発疹	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	回復
598	50	女	平成21年10月30日		無	喉頭痛	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
599	60	女	平成21年10月30日		無	血管迷走反射	平成21年10月30日	評価不能	非重篤	平成21年10月30日	回復
600	70	男	平成21年10月30日		無	くしゃみ多発、その後鼻汁あり	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
601	70	男	平成21年10月30日		間質性肺炎、アスペルギルス症、肺脳胞症、 呼吸器不全	間質性肺炎増悪	平成21年10月30日	関連有り	重篤	平成21年11月9日	未回復
602	20	女	平成21年10月31日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん、薬剤性アレルギー	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年11月1日	回復
603	20	男	平成21年10月31日			咳嗽	平成21年10月31日	関連有り			
604	30	女	平成21年10月31日		無	頭痛、嘔気	平成21年10月31日	評価不能	非重篤	平成21年11月3日	回復
605	30	女	平成21年10月31日		無	発熱	平成21年11月1日		非重篤	平成21年11月1日	回復
606	30	女	平成21年10月31日		無	上腕全体の腫脹、発赤、微熱	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月2日	回復
607	40	女	平成21年10月31日		桃・メロン アレルギー	発熱	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月2日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢(代)	性別	接種日	同時接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
608	40	女	平成21年10月31日		ピリン系	発熱、喉頭痛	平成21年11月1日	関連有り			
609	40	女	平成21年10月31日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年10月31日	関連有り	重篤	平成21年11月1日	軽快
610	40	女	平成21年10月31日		季節性インフルエンザ	アナフィラキシー	平成21年10月31日		非重篤	平成21年11月6日	軽快
611	50	女	平成21年10月31日		無	発熱、関節痛	平成21年11月1日		非重篤	平成21年11月2日	回復
612	70	男	平成21年10月31日		降圧剤による中毒疹、季節性インフルエンザワクチン接種(副作用無し)	じんましん	平成21年10月31日	関連有り	非重篤	平成21年10月31日	軽快
613	<10	女	平成21年11月2日		無	全身痛痒感	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	軽快
614	10	女	平成21年11月2日		神経芽腫	嘔吐、頭痛	平成21年11月2日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
615	20	女	平成21年11月2日		無	両下肢神経障害	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
616	20	女	平成21年11月2日		無	全身発疹	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
617	20	女	平成21年11月2日		多のう胞性卵巣症候群有り、インフルエンザHAワクチン接種	めまい	平成21年11月2日	評価不能	非重篤	平成21年11月2日	回復
618	20	女	平成21年11月2日		無	全身発疹	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復
619	20	女	平成21年11月2日			急性耳下線炎	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	軽快
620	20	男	平成21年11月2日		無	消化器症状など	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
621	20	女	平成21年11月2日		無	アナフィラキシー様症状	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
622	30	女	平成21年11月2日		無	喘息、接種部発赤	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	未回復
623	30	女	平成21年11月2日		喘息	じんましん	平成21年11月3日	評価不能	非重篤	平成21年11月6日	回復
624	30	女	平成21年11月2日		無		平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月7日	回復
625	30	女	平成21年11月2日		無	その他通常ではみられない異常反応	平成21年11月2日		非重篤	平成21年11月3日	回復 軽快
626	30	女	平成21年11月2日		無	紫斑(アナフィラキシー)	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	軽快
627	30	女	平成21年11月2日		自己赤血球免疫性紫斑病、10月26日季節性インフルエンザワクチン接種	紫斑、意識障害、けいれん	平成21年11月2日	関連有り	重篤		
628	30	女	平成21年11月2日	有	季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、悪寒、倦怠感、頭痛、嘔気、下痢	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
629	30	女	平成21年11月2日		無	激しい頭痛	平成21年11月2日	評価不能	非重篤	平成21年11月3日	回復
630	30	女	平成21年11月2日		無	頭痛、嘔吐	平成21年11月2日	評価不能		平成21年11月3日	回復
631	40	女	平成21年11月2日		無	アナフィラキシー	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	軽快
632	40	女	平成21年11月2日		無(気分悪くなった、注射部位のしびれかん、翌日には回復)		平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月3日	回復
633	40	女	平成21年11月2日		無	熱発	平成21年11月16日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	軽快
634	40	女	平成21年11月2日			じんましん	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
635	40	女	平成21年11月2日		季節性インフルエンザワクチン接種、卵巣が	頭痛、嘔気、嘔吐、発熱、風邪症状	平成21年11月3日	評価不能	非重篤	平成21年11月6日	軽快
636	40	男	平成21年11月2日		無	じんましん	平成21年11月3日	関連有り	非重篤		不明
637	40	女	平成21年11月2日		ピリン系薬品で薬疹、造影剤でショック、季節性インフルエンザワクチン接種	39度異常の発熱	平成21年11月4日	評価不能	非重篤	平成21年11月9日	軽快
638	40	女	平成21年11月2日		季節性インフルエンザワクチン接種	喘息様発作	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
639	40	女	平成21年11月2日		無	発熱、タンパク尿、心電図異常	平成21年11月3日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
640	40	女	平成21年11月2日		慢性じんましん	全身のほてり、胃部不快感、左顔面から後頭部にピリピリ	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	未回復
641	50	女	平成21年11月2日		無	発熱37.2℃、倦怠感有り	平成21年11月2日		非重篤	平成21年11月4日	回復
642	50	女	平成21年11月2日		無	倦怠感、頭重感、右手指むくみ・痛	平成21年11月2日	評価不能		平成21年11月5日	軽快
643	50	女	平成21年11月2日		無	感冒症状	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	軽快
644	50	女	平成21年11月2日			顔面紅潮、動悸尾、ふらつき、両上肢脱力しびれ感	平成21年11月3日	評価不能	非重篤	平成21年11月3日	回復
645	50	女	平成21年11月2日			アナフィラキシー	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月2日	未回復
646	50	女	平成21年11月2日		無	気管支炎	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
647	50	女	平成21年11月2日		無	感冒症状	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
648	60	女	平成21年11月2日		無	気管支炎	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
649	60	女	平成21年11月2日		無	消化器症状	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	回復
650	60	男	平成21年11月2日		糖尿病性腎症、血液透析施行中、陳旧性心筋梗塞	じんましん	平成21年11月5日		非重篤	平成21年11月9日	軽快
651	60	男	平成21年11月2日		季節性インフルエンザワクチン接種	しびれ、筋肉緊張性疼痛	平成21年11月2日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
652	70	男	平成21年11月2日		糖尿病、高血圧、心筋梗塞、		平成21年11月2日	評価不能	重篤	平成21年11月2日	死亡
653	80	男	平成21年11月2日		多発性脳梗塞で10年前から起坐不能で臥床。08年1月からえん下性肺炎を繰り返し入院中だった	その他の異常反応	平成21年11月14日	評価不能	重篤	平成21年11月14日	死亡
654	80	女	平成21年11月2日		糖尿病	微熱	平成21年11月4日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
655	90	男	平成21年11月2日		無	じんましん	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	軽快
656	20	男	平成21年11月3日		無	アナフィラキシー	平成21年11月3日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	不明
657	30	男	平成21年11月3日		既往：季節性インフルエンザワクチンにて過去発熱の副反応1回	発熱	平成21年11月5日		非重篤	平成21年11月8日	回復
658	20	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔気、脱力感、集中力低下	平成21年11月4日	評価不能		平成21年11月6日	回復
659	20	女	平成21年11月4日		無	じんましん(頭部のみ)	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
660	20	女	平成21年11月4日		無	接種部位の発赤疼痛	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
661	20	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種	眼痛、目の充血、脱力感、ぼーっとした感じ	平成21年11月4日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
662	20	男	平成21年11月4日		無	じんましん	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月8日	軽快
663	20	女	平成21年11月4日		無	局所(注射部位)の発赤、腫脹	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	回復
664	20	女	平成21年11月4日		無	悪寒、頭痛	平成21年11月4日		非重篤	平成21年11月6日	回復
665	20	女	平成21年11月4日		喘息	喘息発作	平成21年11月4日		非重篤	平成21年11月5日	回復
666	30	男	平成21年11月4日		housedust ほか花粉に対するアレルギーあり	頭痛、吐き気	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	軽快
667	30	女	平成21年11月4日		以前インフルエンザワクチン接種で体調不良になった 既往：喘息	アナフィラキシー		関連有り	重篤	平成21年11月5日	回復
668	30	女	平成21年11月4日		無	アナフィラキシー	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月4日	軽快
669	30	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種	全身の痛痒感	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
670	30	女	平成21年11月4日		既往:気管支喘息:接種6ヶ月異常服薬無し 疾患名:アレルギー性鼻炎:接種実施前一ヶ月より服薬(抗ヒスタミン剤)中	喘息発作	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
671	30	女	平成21年11月4日		アボカドによるじんましん 既往:3歳頃に総胆管拡張症で手術	その他の神経障害	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
672	30	女	平成21年11月4日		10年前季節性インフルエンザワクチンでアレルギー症状	じんましん	平成21年11月4日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	回復
673	30	女	平成21年11月4日		海老アレルギー	発疹	平成21年11月4日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
674	30	女	平成21年11月4日		無	頭痛、嘔気	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
675	30	女	平成21年11月4日		抗生剤ユナシン、ロキフィンにてかゆみ喉頭浮腫、ネオファーゲンにてアナフィラキシーショック	じんましん、喉頭浮腫、呼吸苦	平成21年11月4日	関連有り	重篤	平成21年11月4日	回復
676	30	女	平成21年11月4日		無	めまい、ふらつき、嘔気、動悸、悪寒、冷や汗、関節痛、痒み	平成21年11月4日		非重篤	平成21年11月6日	回復
677	30	女	平成21年11月4日		無	発熱小、嘔吐	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月8日	回復
678	30	女	平成21年11月4日		無	嘔気、嘔吐、水溶性下痢	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月6日	軽快
679	30	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種、アレルギー性鼻炎	全身の発疹、悪寒、鼻汁、頬の疼痛、頬脈、呼吸苦	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
680	30	女	平成21年11月4日		無	嘔気	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	未回復
681	30	女	平成21年11月4日		ダンリッチで膨瘍疹 季節性インフルエンザワクチン接種	その他の神経障害	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
682	40	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチンで発熱、季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年11月4日	関連有り	非重篤		
683	40	女	平成21年11月4日		無	急性腸炎	平成21年11月4日		非重篤	平成21年11月5日	回復
684	40	女	平成21年11月4日		青魚、かに	局所の異常腫脹	平成21年11月6日	関連有り	非重篤		
685	40	女	平成21年11月4日		骨のついた鶏肉でじんましん	喉頭違和感、しゃがれ声	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
686	50	女	平成21年11月4日		無	関節痛、めまい	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	軽快
687	50	女	平成21年11月4日		無	嘔吐、発熱(最大37.5℃)下痢	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
688	50	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種、アレルギー性鼻炎	アナフィラキシー	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
689	50	男	平成21年11月4日		無	発熱、発疹	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	未回復
690	50	男	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
691	50	男	平成21年11月4日		1季節性インフルエンザワクチン接種、2基礎疾患:糖尿病性腎症による腎不全で透析療法中、3薬・食品でのアレルギー歴有り	アナフィラキシー	平成21年11月4日	関連有り	重篤	平成21年11月4日	軽快
692	50	女	平成21年11月4日		季節性インフルエンザワクチン接種	頭痛	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
693	60	女	平成21年11月4日		無	動悸、嘔気、左回転がした様な感じ	平成21年11月4日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
694	10	男	平成21年11月5日		ダウン症候群、急性骨髄性白血病治療終了11年	発熱	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月8日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢(代)	性別	接種日	同時接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
695	20	女	平成21年11月5日		無	嘔吐、下痢	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	未回復
696	20	女	平成21年11月5日		アトピー性皮膚炎、腎盂腎炎、尿路結石	顔と両上腕に発赤疹	平成21年11月6日			平成21年11月8日	回復
697	20	女	平成21年11月5日		無	頭痛、嘔気、嘔吐、下痢、微熱	平成21年11月5日	評価不能	重篤	平成21年11月10日	回復
698	20	女	平成21年11月5日			悪心、発熱	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
699	20	女	平成21年11月5日	有	既往:ボルタレン錠にてじんましん	じんましん	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	軽快
700	20	女	平成21年11月5日		アレルギー体質、アトピー、クローン病、季節性インフルエンザワクチン接種後発疹	発熱(最大39.2℃)、じんましん様症状	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復 軽快
701	20	女	平成21年11月5日		アレルギー:ロキソニンで喘息出現、10/15季節性インフルエンザワクチン接種、10/28インフルエンザ陽性(6日間自宅療養)10/29内科外来受診 小児喘息有りでぜんそく薬を投与される		平成21年11月6日		非重篤		回復
702	30	女	平成21年11月5日		無	まぶたの浮腫	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	軽快
703	30	女	平成21年11月5日		無	嘔気	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	不明
704	30	男	平成21年11月5日		無	血管迷走神経反射	平成21年11月5日	関連有り	重篤	平成21年11月6日	回復
705	30	女	平成21年11月5日		インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月8日	評価不能	非重篤	平成21年11月11日	未回復
706	30	女	平成21年11月5日		無	発熱、関節痛	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
707	30	女	平成21年11月5日		ニューキノロン系薬剤(ジェニナック)	アナフィラキシーアレルギー反応	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	回復
708	30	女	平成21年11月5日		そば、メロン、ピリン	発疹(全身)、発赤、腫脹、かゆみ	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	
709	30	男	平成21年11月5日		無	気分不快	平成21年11月5日		重篤	平成21年11月6日	回復
710	30	女	平成21年11月5日		無	左上肢しびれおよび疼痛	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月9日	回復
711	30	女	平成21年11月5日		季節性インフルエンザワクチン接種	アナフィラキシー	平成21年11月5日	関連有り	重篤	平成21年11月6日	軽快
712	30	女	平成21年11月5日		アトピー性皮膚炎	頻脈	2009年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
713	30	女	平成21年11月5日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
714	40	女	平成21年11月5日		無	高熱、倦怠感	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
715	40	女	平成21年11月5日		気管支喘息治療中、コントロールは良好。以前季節性インフルエンザ予防接種後、気管支喘息発作有り	気管支喘息発作	平成21年11月5日	関連有り	重篤	平成21年11月7日	回復
716	40	女	平成21年11月5日		無	全身脱力感、四肢関節痛	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
717	40	女	平成21年11月5日		無	発熱	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月9日	回復 軽快
718	40	女	平成21年11月5日		全身性マリテマトーデス、腎不全、高血圧	左脳出血	平成21年11月15日	評価不能	重篤	平成21年11月17日	未回復
719	40	女	平成21年11月5日		無	じんましん	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
720	40	女	平成21年11月5日		無	頭痛	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
721	40	女	平成21年11月5日		季節性インフルエンザワクチン接種	局所の発赤	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月7日	軽快
722	50	女	平成21年11月5日		無	下痢	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
723	50	女	平成21年11月5日		高血圧、高脂血症、慢性C型肝炎、深部静脈血栓症	発熱37.4℃、両下肢脱力感	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
724	50	女	平成21年11月5日		無	薬疹	平成21年11月5日	関連有り	非重篤	平成21年11月5日	回復
725	60	男	平成21年11月5日		無	発熱	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月9日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
726	60		平成21年11月5日		無	血管迷走神経反射	平成21年11月5日	評価不能	非重篤	平成21年11月5日	回復
727	10	男	平成21年11月6日		気管支喘息	アナフィラキシー	平成21年11月6日	関連有り	重篤	平成21年11月7日	回復
728	20	女	平成21年11月6日		無	動悸、手の振戦、微熱	平成21年11月6日		非重篤	平成21年11月9日	回復
729	20	男	平成21年11月6日			インフルエンザA陽性	平成21年11月8日	評価不能			
730	20	女	平成21年11月6日		無	頭重感、めまい、全身倦怠感	平成21年11月6日	評価不能	非重篤		
731	20	男	平成21年11月6日		季節性インフルエンザワクチン接種	全身の皮疹、かゆみ	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
732	20	女	平成21年11月6日		無	中毒疹(紅斑)	平成21年11月7日		非重篤		
733	20	女	平成21年11月6日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱(最大39℃)	平成21年11月6日	関連有り	非重篤		不明
734	20	女	平成21年11月6日		無	じんましん、微熱	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	軽快
735	20	女	平成21年11月6日		無	嘔気	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	回復
736	20	女	平成21年11月6日		10月7日ビームゲン接種、21日季節性インフルエンザワクチン接種	嘔気、ふわふわ感	平成21年11月6日	評価不能	非重篤		
737	30	女	平成21年11月6日		無	腹痛、下痢、嘔吐、発熱	平成21年11月8日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
738	30	女	平成21年11月6日		ブタ・牛肉アレルギー、季節性インフルエンザワクチン接種	めまい、嘔吐、皮膚発赤	平成21年11月6日	評価不能	非重篤		
739	30	女	平成21年11月6日		季節性インフルエンザワクチン接種時、腫れ経験あり	発疹	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月13日	軽快
740	30	女	平成21年11月6日		薬、食品で発疹、体調不良記憶	じんましん	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
741	30	男	平成21年11月6日		じんましん(ゴーヤの疑い)、HBワクチン(ビームゲン)接種:一回目	両上下肢しびれ感、筋力低下	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	未回復
742	30	男	平成21年11月6日		無	皮疹	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月13日	軽快
743	30	女	平成21年11月6日		接触アレルギーあり	アナフィラキシー	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
744	30	女	平成21年11月6日		無	胸部圧迫感	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	回復
745	40	女	平成21年11月6日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、関節痛	平成21年11月7日		非重篤	平成21年11月9日	軽快
746	40	女	平成21年11月6日		とくに病気がないが、下痢あり	発熱、咽、喉頭腫脹、出血	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
747	40	女	平成21年11月6日		気管支喘息、既往:20数年前のワクチン接種で軽い皮疹出現(記憶不明確)	急性アレルギー性皮膚炎	平成21年11月6日	関連有り	重篤	平成21年11月9日	回復
748	40	女	平成21年11月6日		アレルギー(+)(アレルゲン、卵、エビ、そばなど約30種類)	アナフィラキシー、発熱、腋窩腫瘍	平成21年11月6日	関連有り	重篤	平成21年11月13日	回復(発熱など)、軽快(痛痒)、未回復(腫瘍)
749	40	女	平成21年11月6日		喘息様気管支炎	発熱、頭痛、倦怠感	平成21年11月8日				軽快
750	50	女	平成21年11月6日		アレルギー性鼻炎、季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月8日		非重篤	平成21年11月10日	軽快
751	50	女	平成21年11月6日		そばアレルギー、腸チフス・パラチフスの予防接種でむくみ	注射部位の発赤、かゆみ	平成21年11月6日	関連有り	非重篤		軽快
752	50	女	平成21年11月6日		季節性インフルエンザワクチン接種	軽度の心季亢進	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月6日	回復
753	50	女	平成21年11月6日		無	頭痛、眼圧感	平成21年11月6日		非重篤	平成21年11月8日	回復
754	50	女	平成21年11月6日		無	感冒症状、消化器症状	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月11日	回復
755	50	女	平成21年11月6日		無	頭痛、吐気	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月7日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
756	50	女	平成21年11月6日		無	じんましん	平成21年11月6日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
757	50	女	平成21年11月6日		局所麻酔薬アレルギー	アナフィラキシー	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月6日	軽快
758	60	女	平成21年11月6日			発熱、全身倦怠感	平成21年11月6日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
759	<10	女	平成21年11月7日		気管支喘息あり、季節性インフルエンザワクチン1回目接種	じんましん	平成21年11月8日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
760	10	男	平成21年11月7日		気管支喘息あり、季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月8日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
761	20	女	平成21年11月7日		無	発熱	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月8日	回復
762	30	男	平成21年11月7日		無	発熱(37.5℃)、全身倦怠感	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月9日	回復
763	30	女	平成21年11月7日		無	発熱	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	未回復
764	50	女	平成21年11月7日		喘息、花粉症、慢性じんましん	気分不良、口渇、胸内苦悶	平成21年11月7日	関連有り	非重篤	平成21年11月7日	回復
765	<10	男	平成21年11月9日		ウエスト症候群にて治療中	局所の腫脹	平成21年11月11日	関連有り	非重篤		
766	<10	女	平成21年11月9日		無	発熱	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	回復
767	20	女	平成21年11月9日		無	その他の通常では見られない異常反応	平成21年11月9日	関連有り		平成21年11月10日	回復
768	20	女	平成21年11月9日		季節性インフルエンザワクチン接種	発疹、息苦しさ	平成21年11月9日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
769	20	女	平成21年11月9日		無	嘔気、めまい、手振戦	平成21年11月9日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
770	20	女	平成21年11月9日		季節性インフルエンザワクチン接種	関節痛、喉頭痛、発熱(39℃前後)	平成21年11月10日		非重篤	平成21年11月11日	回復
771	20	女	平成21年11月9日		10/19に外傷後、破傷風トキソイド筋注	急性扁桃腺炎	平成21年11月10日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	回復
772	30	女	平成21年11月9日		無	血管迷走神経反射	平成21年11月9日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	軽快
773	30	女	平成21年11月9日		季節性インフルエンザワクチン接種	発赤、痛痒感	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
774	30	女	平成21年11月9日		喘息、花粉症、季節性インフルエンザワクチン接種	微熱、関節痛、筋肉痛、倦怠感	平成21年11月9日	関連有り	非重篤		
775	30	女	平成21年11月9日		SLEにてプレドニゾン5mg服用	肘を超える局所の異常腫脹	平成21年11月12日	関連有り	非重篤		
776	30	男	平成21年11月9日		無	アナフィラキシー	平成21年11月9日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
777	30	女	平成21年11月9日		ロキソニン	じんましん	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月11日	回復
778	30	女	平成21年11月9日		IgA腎症	じんましん	平成21年11月9日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	回復
779	40	女	平成21年11月9日			湿疹	平成21年11月10日	評価不能	非重篤		
780	40	男	平成21年11月9日	有	ヨード過敏	腫れ、37℃の発熱、全身倦怠感、手のしびれ	平成21年11月10日		非重篤	平成21年11月11日	回復
781	50	女	平成21年11月9日		無	じんましん	平成21年11月9日	関連有り			未回復
782	50	女	平成21年11月9日		透析患者(慢性腎不全)	湿疹(発疹)	平成21年11月11日		非重篤	平成21年11月14日	軽快
783	60	男	平成21年11月9日		透析患者(慢性腎不全)	発熱、胸部不快	平成21年11月9日	評価不能	非重篤	平成21年11月10日	軽快
784	60	男	平成21年11月9日		無	皮疹	平成21年11月10日		非重篤		不明
785	<10	男	平成21年11月10日		無	じんましん	平成21年11月10日	関連有り	非重篤	平成21年11月10日	回復
786	<10	男	平成21年11月10日		基礎疾患:気管支喘息、以前卵アレルギー、前年の季節性インフルエンザワクチンはアレルギーなし	発疹(体幹)	平成21年11月12日	評価不能	非重篤		
787	<10	男	平成21年11月10日		気管支喘息	じんましん	平成21年11月10日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復

副反応報告の概要リスト

	年齢(代)	性別	接種日	同時接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
788	<10	女	平成21年11月10日		季節性インフルエンザワクチン接種	発疹	平成21年11月10日	評価不能	非重篤	平成21年11月13日	回復
789	20	女	平成21年11月10日		有り:アレルギー	発熱、左腋窩リンパ節炎	平成21年11月11日	関連有り	非重篤		
790	20	女	平成21年11月10日	有	アレルギー性鼻炎、アレルギー性結膜炎、扁桃炎	じんましん	平成21年11月13日	評価不能	非重篤	平成21年11月13日	軽快
791	20	女	平成21年11月10日		アトピー性皮膚炎	発熱	平成21年11月10日	評価不能	非重篤	平成21年11月16日	回復
792	20	女	平成21年11月10日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月10日	評価不能	非重篤	平成21年11月13日	回復
793	20	男	平成21年11月10日		無	アレルギー性発熱	平成21年11月10日	関連有り	非重篤	平成21年11月11日	回復
794	20	女	平成21年11月10日		無	じんましん	平成21年11月11日	関連有り	非重篤		
795	30	男	平成21年11月10日		季節性インフルエンザワクチン接種(異常なし)、アレルギー体質	じんましん	平成21年11月10日	関連有り	重篤	平成21年11月10日	回復
796	40	女	平成21年11月10日			39.5℃の発熱	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月13日	回復
797	40	男	平成21年11月10日		4歳の時にひきつけあり	発熱、関節痛、および頭痛	平成21年11月10日		非重篤	平成21年11月12日	回復
798	50	女	平成21年11月10日		基礎疾患:高血圧、アレルギー性鼻炎	発熱、接種部位の発赤・腫脹	平成21年11月10日	関連有り		平成21年11月14日	回復
799	60	女	平成21年11月10日		気管支喘息:加療中、既往:薬剤アレルギー、季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、頸肩痛	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	回復
800	70	女	平成21年11月10日		無	幻視	平成21年11月10日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	未回復
801	70	女	平成21年11月10日		無	後頭部痛、嘔気	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	未回復
802	80	女	平成21年11月10日		10/27ニューモバックス接種	呼吸不全による死亡	平成21年11月11日	評価不能	重篤	平成21年11月11日	死亡
803	<10	女	平成21年11月11日			39℃の高熱	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月14日	回復
804	<10	男	平成21年11月11日		喘息の基礎疾患あり。軽度の咳があった	発熱(39℃)	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月14日	回復
805	20	女	平成21年11月11日			関節痛、微熱、のどの痛み、倦怠感	平成21年11月13日	評価不能	非重篤	平成21年11月14日	軽快
806	20	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	じんましん	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月12日	回復
807	30	女	平成21年11月11日		喘息	頭痛、嘔吐、発熱(37.8)	平成21年11月11日		非重篤	平成21年11月12日	軽快
808	30	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	全身倦怠、頭痛。翌日口唇とはぐきが異常に渴く	平成21年11月11日				
809	30	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	嘔気	平成21年11月12日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	軽快
810	30	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱、頭痛、倦怠感、注射部位の痛み	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月13日	回復
811	30	男	平成21年11月11日		無	発疹	平成21年11月12日	評価不能	非重篤		
812	40	女	平成21年11月11日		甲状腺キノウ低F症、鉄欠乏性貧血、高血圧、季節性インフルエンザワクチン接種	胃と食道の境あたりに熱感があり、喉に熱が移動。めまい。翌日口唇とはぐきが異常に渴く	平成21年11月11日	関連有り			
813	40	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	発赤、腫脹、四肢ふるえ、発熱、	平成21年11月11日	関連有り	非重篤	平成21年11月19日	回復
814	40	女	平成21年11月11日		季節性インフルエンザワクチン接種	手足のしびれ	平成21年11月11日	関連有り	非重篤		不明
815	50	女	平成21年11月11日		無	発熱、悪寒、関節痛	平成21年11月11日		非重篤		
816	70	男	平成21年11月11日		無	肝機能障害	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月13日	不明
817	70	男	平成21年11月11日		無	急性呼吸不全による死亡	平成21年11月12日	関連無し	重篤	平成21年11月12日	死亡
818	70	女	平成21年11月11日		無	死亡	平成21年11月14日	評価不能	重篤	平成21年11月14日	死亡
819	80	男	平成21年11月11日		肺気腫、脳梗塞、一二脂腸潰瘍		平成21年11月15日	評価不能	重篤	平成21年11月15日	死亡

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
820	80	女	平成21年11月11日		無	下顎けいれん	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	回復
821	80	女	平成21年11月11日		肺炎で治療中	死亡	平成21年11月12日	評価不能	重篤	平成21年11月12日	死亡
822	20	女	平成21年11月12日		無	胸部の発疹	平成21年11月12日	関連有り	非重篤		
823	30	女	平成21年11月12日		インフルエンザHAワクチン接種	その他の通常ではみられない異常反応	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	回復
824	40	女	平成21年11月12日		高血圧、インフルエンザHAワクチン接種	その他の通常ではみられない異常反応	平成21年11月12日	評価不能	非重篤	平成21年11月12日	回復
825	<10	男	平成21年11月13日		卵白アレルギークラス3	じんましん	平成21年11月13日	関連有り	非重篤	平成21年11月13日	回復
826	<10	男	平成21年11月13日		川崎病 経過観察中(県立病院にて経過観察中。最優先対象者として今回予防接種??となっている)	発熱(39℃以上)	平成21年11月13日	関連無し	非重篤	平成21年11月15日	回復
827	10	男	平成21年11月13日		有り	じんましん	平成21年11月14日	関連有り	非重篤	平成21年11月15日	軽快
828	20	女	平成21年11月13日		食物依存症、運動誘発、アナフィラキシー	アナフィラキシー	平成21年11月13日	関連有り		平成21年11月13日	軽快
829	20	女	平成21年11月13日		無	熱発	平成21年11月14日	評価不能	非重篤	平成21年11月18日	軽快
830	20	女	平成21年11月13日		無	熱発	平成21年11月14日	評価不能	非重篤	平成21年11月16日	軽快
831	30	女	平成21年11月13日		一週間前季節性インフルエンザ	めまい	2009年11月13日	関連有り	非重篤		
832	30	女	平成21年11月13日		ミノマイシンで皮疹が出たこと有り	じんましん	平成21年11月13日	関連有り	非重篤	平成21年11月15日	軽快
833	40	女	平成21年11月13日		季節性インフルエンザワクチン接種(発熱あり)、毎回インフルワクチン時に発熱有り	発熱	平成21年11月14日	関連有り	非重篤	平成21年11月14日	軽快
834	40	女	平成21年11月13日		狭心症、季節性インフルエンザワクチン接種	めまい、嘔気、頭重感	平成21年11月14日				
835	40	女	平成21年11月13日		無	じんましん	平成21年11月13日	関連有り	非重篤	平成21年11月13日	回復
836	40	女	平成21年11月13日		無	じんましん様症状	平成21年11月14日	評価不能		平成21年11月17日	軽快
837	50	女	平成21年11月13日		喘息	じんましん	平成21年11月13日	関連有り	非重篤	平成21年11月15日	回復
838	50	女	平成21年11月13日		無	発熱、嘔吐	平成21年11月15日		非重篤	平成21年11月16日	回復
839	60	男	平成21年11月13日		無	腹腔内出血	平成21年11月15日	関連無し	重篤	平成21年11月15日	死亡
840	20	女	平成21年11月14日		無	39℃以上の発熱	平成21年11月16日	関連有り	重篤	平成21年11月18日	軽快
841	70	男	平成21年11月14日		高血圧	39℃以上の発熱	平成21年11月15日	評価不能	非重篤	平成21年11月16日	回復
842	<10	男	平成21年11月15日		喘息	発熱	平成21年11月18日	評価不能	非重篤		
843	<10	女	平成21年11月16日		アレルギー性鼻炎、気管支喘息、季節性インフルエンザワクチン接種	発熱(39℃以上)	平成21年11月16日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	回復
844	10	女	平成21年11月16日		基礎疾患:慢性脊髄性は血病医、骨髄移植後	発熱	平成21年11月17日	評価不能	重篤	平成21年11月19日	軽快
845	10	女	平成21年11月16日		気管支喘息	かぜ症状	平成21年11月16日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	回復
846	10	男	平成21年11月16日			アナフィラキシーショック	平成21年11月16日	関連有り	重篤		
847	20	女	平成21年11月16日		ピリン系でじんましん	嘔気	平成21年11月16日	評価不能		平成21年11月17日	回復
848	30	女	平成21年11月16日		季節性インフルエンザワクチン接種	上肢脱力感、微熱、ふらつき	平成21年11月16日	関連有り	非重篤		
849	50	男	平成21年11月16日		慢性腎不全(透析中)、季節性インフルエンザワクチン接種	皮疹	平成21年11月17日	評価不能	非重篤	平成21年11月18日	軽快

副反応報告の概要リスト

	年齢 (代)	性別	接種日	同時 接種	基礎疾患(持病)、他の予防接種など	副反応の内容	副反応発現日	因果関係	重篤度	転帰確認日	転帰内容
850	60	女	平成21年11月16日		認知症にて、誤嚥性肺炎を反復しており絶食中である	じんましん	平成21年11月17日	関連有り	重篤	平成21年11月19日	回復
851	70	女	平成21年11月16日		慢性閉塞性肺疾患、肺高血圧症	その他の通常ではみられない異常反応	平成21年11月18日	評価不能	重篤		死亡
852	80	女	平成21年11月16日		季節性インフルエンザワクチン接種	突然死	平成21年11月18日	評価不能	重篤	平成21年11月18日	死亡
853	80	男	平成21年11月16日		季節性インフルエンザワクチン接種	発熱	平成21年11月16日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	回復 軽快
854	80	男	平成21年11月16日		慢性腎不全、心不全、消化管出血、季節性インフルエンザワクチン接種	血圧低下、意識障害、呼吸困難	平成21年11月17日	関連無し	重篤	平成21年11月17日	死亡
855	90	女	平成21年11月16日		一週間前季節性インフルエンザワクチン接種	脳梗塞	平成21年11月17日	評価不能	重篤		
856	<10	女	平成21年11月17日			発熱	平成21年11月17日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	回復
857	<10	女	平成21年11月17日		有り	頭痛	平成21年11月17日	評価不能	非重篤	平成21年11月18日	回復
858	10	女	平成21年11月17日		気管支喘息 吸入スラロイド 吸入中キュパール	気分不快(アナフィラキシー様症状)	平成21年11月17日	関連有り	非重篤	平成21年11月17日	回復
859	20	女	平成21年11月17日		無	ショック(血圧低下)	平成21年11月17日	関連有り	重篤	平成21年11月17日	回復
860	20	女	平成21年11月17日		無	接種部位の腫脹と痒み、その他部位の発赤、痒み	平成21年11月19日	関連有り	重篤		
861	40	女	平成21年11月17日		無	じんましん	平成21年11月17日	関連有り	非重篤	平成21年11月17日	回復
862	70	女	平成21年11月17日		慢性炎症性脱髄性多発根ニューロパシー	アナフィラキシー	平成21年11月17日	評価不能	非重篤	平成21年11月17日	軽快
863	70	男	平成21年11月17日		慢性腎不全	ふらつき	平成21年11月18日	評価不能	非重篤	平成21年11月18日	回復
864	80	女	平成21年11月17日		10/18転倒し、恥骨骨折 10/19~2138°Cの発熱あり 10/31~11/337°C~35°C発熱あり(膀胱系)	39°C以上の発熱	平成21年11月17日	評価不能	非重篤		不明
865	<10	男	平成21年11月18日		基礎疾患:ネフローゼ、ステロイド投与中	アナフィラキシー	平成21年11月18日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	回復
866	10	女	平成21年11月18日		喘息、コントロールは良好	アナフィラキシー	平成21年11月18日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	回復
867	20	女	平成21年11月18日		気管支喘息にて加療中	嘔吐	平成21年11月18日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	軽快
868	20	女	平成21年11月18日		無	発疹	平成21年11月18日	関連有り	非重篤	平成21年11月18日	回復
869	30	男	平成21年11月18日		無	湿疹	平成21年11月18日	関連有り	非重篤		
870	40	女	平成21年11月18日		全身性エリテマトーデスにて当院治療中 アレルギー歴なし	発熱(39°C)	平成21年11月18日	評価不能	非重篤		
871	70	女	平成21年11月18日		薬、食品でのじんましん	嘔気、気分不快	平成21年11月18日	評価不能	非重篤	平成21年11月18日	回復
872	70	女	平成21年11月18日		基礎疾患:狭心症。季節性インフルエンザワクチン接種	動機	平成21年11月18日	関連有り	非重篤	平成21年11月19日	回復
873	80	女	平成21年11月18日			湿疹発作	平成21年11月18日				
874	80	女	平成21年11月18日		やや風邪気味だった		平成21年11月18日	評価不能	重篤		
875	90	男	平成21年11月18日		脳出血後遺症	嘔吐	平成21年11月18日	評価不能	重篤	平成21年11月19日	死亡
876	50	女	平成21年11月19日		少し風邪気味	息苦しさ、発汗、ふるえ	平成21年11月19日	関連有り	非重篤	平成21年11月19日	回復
877	80	男	平成21年11月19日		糖尿病、糖尿病性腎症	高血圧性脳症	平成21年11月19日		非重篤	平成21年11月19日	軽快

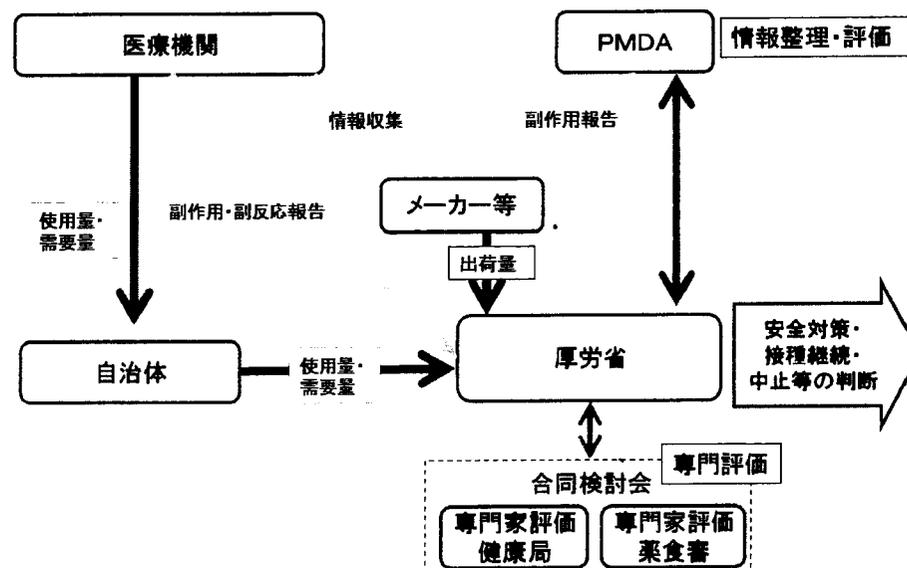
外国において新型インフルエンザワクチンとの関連 で報告されている死亡例

国	承認製品	情報
スウェーデン	Pandemrix	【11月12日(Lakemedelsverket: Medical Products Agency)】これまで210万回分供給。当局は、医療専門家からの副反応報告約600件、消費者からの報告約900件を受付。ワクチン接種後に死亡した事例が8件報告されているが、全例において心血管疾患等慢性疾患の既往歴があった。検死の結果4例は関連性が否定的で、残り4例は調査中である。
中国	Sinovac 等	【11月15日 Times】Sinovac を1200万人に接種。これまで1,235例の副反応報告。2例のワクチン接種後の死亡事例が報告されており、1例は高校教師で運動中の心臓発作で接種と関係がないとされており、もう1例は調査中。
ハンガリー	不明	【10月20日 Budapest Times】これまで130万回分供給。前の週に64歳女性が接種から2日後に死亡。なお、この女性は検死で新型コロナウイルスの感染が判明し、また、程度は軽いが慢性の心臓疾患を有していた。
ノルウェー	Pandemrix	【11月17日ノルウェー医薬品庁】これまで99万回分供給。副反応報告は94例で、重症は35例、死亡4例。死亡事例についてワクチンとの関連性は認められていない。
カナダ	Arepanrix	【11月7日サーベイランス週報】これまで660万回分供給。634例の副反応報告があり、重症例は36例で、うち1例死亡で原因調査中。

副反応への対応の体制について(概要)

合同検討会(専門家による評価体制)

- ・重篤な副反応が発生した際の安全対策、
新型インフルエンザワクチン接種事業の
継続の是非等について検討を行う。
- ・報告された副反応等について、迅速に
助言・提言が行われるよう機動的に
開催できるようにする必要がある。



調査結果等を報告

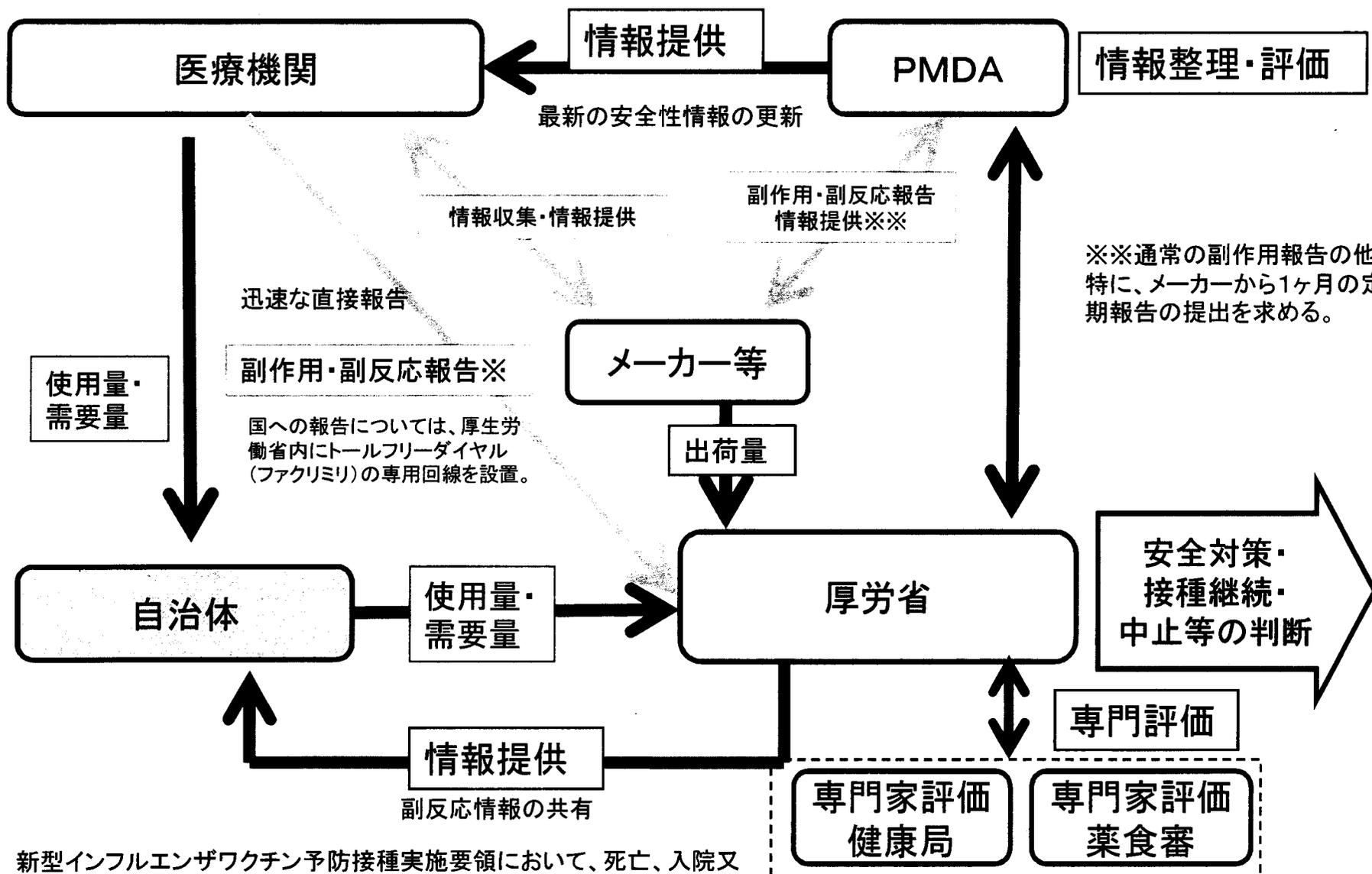
初期2万例コホート調査

初期2万例における中等度以上の副反応についてすべてを報告してもらい、迅速で精度の高い副反応発現割合を把握する。

厚生労働科学研究

国内外の副反応のベースラインデータの収集等を行う。

新型インフルエンザワクチンにおける副反応報告の取り扱いについて



※※通常の副作用報告の他、特に、メーカーから1ヶ月の定期報告の提出を求める。

※ 新型インフルエンザワクチン予防接種実施要領において、死亡、入院又は重篤な副反応報告を厚生労働省へ直接報告を求めることとし、これを薬事法に基づく医療機関からの副作用報告と見なすことにより、制度的な重複を避け、迅速かつ機動的な報告体制とする。

合同開催
(月1回、および緊急時)

副反応への対応の体制について(まとめ)

1. 副反応発現割合(頻度)の情報を短期間で把握し、重大な副反応や発生頻度の変化に対応できる体制を構築。
 - 初期2万例での有害事象の迅速な把握。
 - 初期数十万供給段階での低頻度(ギランバレー等)の副反応の発現状況の確認。
 - 2週間毎に副反応報告/接種人数(供給量)による副反応発現割合の把握し、以降も数十、数百万人等の段階毎に発現状況を確認。
2. 副作用発現情報を公表し、合同検討会の専門家が定期及び適時に評価。
 - 1の副作用発現割合と自然発生等のベースラインを比較して評価。
 - 安全対策(情報提供等)と接種事業の継続の可否の判断を行う。
3. 別途、研究班を設置し、外国のモニタリング体制の情報を含めた副反応の収集・評価体制のあり方の研究、副反応評価のためのベースラインデータを収集する。

接種スケジュールと副反応報告、調査報告

接種対象毎開始時期		累積接種ドーズ(回分)			
10月 下	医療従事者	118	供給数量が即時消費されとした場合		
11月 上	基礎疾患(優先) 妊婦	252	健康成人のコントロールデータ 初期2万人で重大な安全性の 懸念がないか確認	2万例コホート(国病機構)の評価	日々副反応報告
11月 下	0.5mLシリンジの使用を想定 基礎疾患(その他) ～未就学児	616	86万供給時副反応頻度の評価	合同検討委員会	日々副反応報告
12月 上	～小学校低学年	1,068	初期30万人で低頻度の安全性の懸念がないか確認	その後も頻度情報の評価	日々副反応報告
12月 下	1歳未満保護者 小学校高学年	1,640	その後も頻度情報の評価	合同検討委員会	日々副反応報告
1月 上	輸入ワクチン接種開始(高校生、高齢者)	2,155	その後も頻度情報の評価		日々副反応報告

參考資料

(参考) インフルエンザワクチンによる副作用等について

○薬事法に基づくワクチン接種の副作用報告件数および、定期の予防接種における副反応報告件数は以下のとおり

		区分	単位	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度
薬事法に基づく副作用報告件数※1)	内数	後遺症あり※4)	症例	4(4)	8(5)	5(2)	5(4)
		死亡※4)	症例	3(0)	5(0)	4(0)	2(0)
	副作用報告数		症例	102	107	122	121
	推定使用量		万本※6)	1,932	1,877	2,257	2,451
	〈参考〉推定接種人数※3)		万人	3,755	3,559	4,164	4,740
予防接種後副反応報告制度に基づく件数※2)	接種者数		万人	1,293	1,306	1,480	1,553
	副反応症例数※5)		人	56	26	40	55
	内数	死亡※5)	人	3	0	2	2

※1) 資料「医薬品・医療機器等安全性情報」医薬品医療機器総合機構、No.228、No240、No261、No261

※2) 資料「予防接種後副反応報告書」厚生労働省健康局結核感染症課

※3) インフルエンザワクチン需要検討会(厚生労働省医薬食品局) 第10回～12回資料A「インフルエンザワクチンの需要に関する研究」より引用

※4) 後遺症あり、死亡例のうち、()内的人数はワクチン接種との因果関係が否定できないとされたもの

※5) 副反応症例数は因果関係の有無にかかわらず報告件数

※6) 1mlバイアル

新型インフルエンザワクチン副反応報告基準

臨床症状	接種後症状発生までの時間
(1) アナフィラキシー	24時間
(2) 急性散在性脳脊髄炎 (ADEM)	21日
(3) その他の脳炎・脳症	7日
(4) けいれん	7日
(5) ギランバレー症候群	21日
(6) その他の神経障害	7日
(7) 39.0℃度以上の発熱	7日
(8) 血小板減少性紫斑病	28日
(9) 肝機能異常	28日
(10) 肘を超える局所の異常腫脹	7日
(11) じんましん	3日
(12) じんましん以外の全身の発疹	3日
(15) 血管迷走神経反射	30分
(16) その他の通常の接種では見られない異常反応	*
(17) 上記症状に伴う後遺症	*

注1 表に定めるもののほか、予防接種後の状況が次に該当すると判断されるものは報告すること。

- (1) 死亡したもの
- (2) 臨床症状の重篤なもの
- (3) 後遺症を残す可能性のあるもの

注2 接種から症状の発生までの時間を特定しない項目(*)についての考え方

- (1) 後遺症は、急性期に呈した症状に係るものを意味しており、数ヶ月後から数年後に初めて症状が現れたものは含まれないこと。
- (2) その他通常の接種ではみられない異常反応は、予防接種と医学的に関連があるか、又は時間的に密接な関連があると判断されるものであること。

注3 本基準は予防接種後に一定の症状が現れた者の報告基準であり、予防接種との因果関係や副作用等の被害救済と直接結びつくものではない。

(参考) 新型インフルエンザワクチンの報告体制と従来の季節性インフルエンザワクチンの報告体制の違いについて

- 新型インフルエンザワクチンは、接種医療機関に対して副反応報告を直接国に行うことを契約で求めている。
- 通常の薬事法による季節性インフルエンザワクチンの報告においては、「当該品目の副作用その他の事由によると疑われる疾病」が報告対象である。今回の接種事業では、疑いの如何にかかわらず、接種後の死亡、臨床症状の重篤なものは報告対象としている。
- 基礎疾患を有する患者を優先接種対象としており、基礎疾患の死亡者数からみても、ワクチン接種後に、基礎疾患によって死亡した患者が報告されている可能性が大きい。(季節性インフルエンザワクチンでは、特段優先していない。)

初期2万例コホートの副反応調査 (接種事業開始2週間の重大状況の有無の把握)

国立病院機構病院で実施

(目的) ワクチン接種事業開始後の早期の段階で、迅速かつ精度の高い副反応発現割合等の状況の把握を行うとともに、健康成人の副反応発生動向のベースラインとする。安全対策及び接種事業の継続可否の判断の参考情報とする。

(事務局) 国立病院機構本部

(目標症例) 参加施設は国病機構67病院。2万例程度の協力を目標とする。

(調査期間) 平成21年10月下旬から11月上旬。目標症例数に達し次第終了。

(実施方法) 被接種者の任意の協力により、同意を得て、副反応の有無の確認及び副反応が発現した場合の様式(重篤な副反応については予防接種後副反応報告の様式に準拠。局所反応等の軽微副反応も収集)への記入により、被接種者の母数における副反応の発現頻度をモニターする。

新型インフルエンザワクチンの 先天異常モニタリング体制について

新生児の出生時の調査において、接種情報が収集できるよう、あらかじめ、参加医療機関には、周知する。

日本産婦人科医会 外表奇形等統計調査

協力医療機関A

協力医療機関B

協力医療機関C

日本産婦人科医会

入力済みデータ

フィードバック

報告

- ・発生率等のデータ/バックグラウンド
- ・ワクチンの接種歴等の関連情報 等

副反応報告

個々症例について、メーカー、医療機関から報告されるもの

※ 医会の調査のバックグラウンドと比較して評価)

厚生労働省

専門的評価

専門家評価
健康局

専門家評価
薬食審

合同開催

※ リアルタイムではなく、一定期間の発生率等を集計したものとなる。

妊娠と薬情報センター事業

トロント大学病院



連携

国立成育医療センター
(妊娠と薬情報センター)

協力医療機関

トロントセンターの蓄積データをデータベース化し、さらに公表文献情報を基礎情報として活用



調査票送付

結果送付

☆専門スタッフによる相談応需

問診票の送付

医薬品情報等の提供

全国14医療機関
(H21.6現在)

外来相談

外来相談

出産後、出生児の状況の情報を収集



妊娠経過



主治医を介した相談

服薬の影響が心配な妊婦の相談に対応

必要に応じて母乳中の薬物濃度のデータ収集

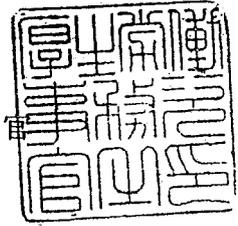
服薬による授乳への影響が心配な授乳婦の相談に対応

新型インフルエンザ予防接種実施要領及び
新型インフルエンザ予防接種業務委託契約書

厚生労働省発健 1013 第4号
平成21年10月13日

都道府県知事
各 政令市市長 殿
特別区区長

厚生労働事務次官



「受託医療機関等における新型インフルエンザ(A/H1N1)
ワクチン接種実施要領」の策定について

今般の新型インフルエンザワクチン接種事業が円滑に行われるよう、接種を実施する医療機関において遵守すべき事項等について、別添のとおり「受託医療機関における新型インフルエンザ(A/H1N1)ワクチン接種実施要領」を策定したので通知する。

については、貴管内の関係機関及び市町村へ周知徹底を図るとともに、その実施に遺漏なきを期するようお願いしたい。

(別添)

受託医療機関における新型インフルエンザ（A/H1N1）

ワクチン接種実施要領

- 1 目的
- 2 本実施要領の位置付け
- 3 優先接種対象者等
 - (1) 優先接種対象者等
 - (2) 優先接種対象者等の選択
- 4 接種の場所
 - (1) 接種の場所
 - (2) 受託医療機関以外の場で行う予防接種
- 5 接種の時期及び期間
- 6 予防接種の実施
 - (1) 接種の予約等
 - (2) 対象者の確認
 - (3) 予診並びに予防接種不相当者及び予防接種要注意者
 - (4) 予防接種後副反応等に関する説明
 - (5) 接種意思の確認
 - (6) 他の予防接種との関係
 - (7) 接種時の注意
 - (8) 予防接種後の措置
- 7 受託医療機関以外の場で行う予防接種の留意事項
 - (1) 実施計画の策定
 - (2) 接種場所
 - (3) 接種用具等の準備
 - (4) 予防接種の実施に従事する者
 - (5) 安全基準の遵守
 - (6) 予防接種を受けることが適当でない状態の者への注意事項
 - (7) 市町村に対する報告
 - (8) その他
- 8 副反応の報告
- 9 接種費用の徴収
- 10 予防接種の実施の報告
- 11 その他

1 目的

新型インフルエンザ（A/H1N1）については、① 感染力は強いが、多くの感染者は軽症のまま回復しており、② 抗インフルエンザウイルス薬の治療が有効であるなど、季節性インフルエンザと類似する点が多い。しかしながら、基礎疾患を有する者等において重症化する可能性が高いこと、国民の大多数に免疫がないことから、今後秋冬に向けて、季節性のインフルエンザの感染者を大きく上回る感染者が発生し、医療を始め、我が国の社会経済に深刻な影響を与えるおそれがある。

このため、今回のウイルスの特徴等も踏まえ、政府の基本的対処方針において、新型インフルエンザ対策の目標を①国民生活や経済への影響を最小限に抑えつつ、感染拡大を防ぐとともに、②基礎疾患を有する者等を守る、とし、様々な対策を講じている。この「基礎疾患を有する者等を守る」とは、すなわち直接的、間接的に死亡や重症化を防ぐことを意味する。

インフルエンザワクチンは、一般的には、重症化予防、死亡数減少を主な目的として使用されており、今回の新型インフルエンザに対する予防接種も、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすこと及びそのために必要な医療を確保することをその目的とする。

2 本実施要領の位置付け

「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチンの接種に関する事業実施要綱（厚生労働省発健 1013 第3号平成 21年 10月 13日付け厚生労働事務次官通知。以下「事業実施要綱」という。）は、新型インフルエンザのワクチンの確保、流通、接種等に係る事業が円滑に行われるよう、国、都道府県及び市町村等に求められる事務を規定したものであるが、本実施要領は、上記1のような目的の下実施される今般の新型インフルエンザワクチン接種事業が円滑に行われるよう、受託医療機関において、ワクチンを接種する医師のために接種対象者や接種場所、副反応等に関する報告、その他実施に係る留意点などについて定めるものである。

3 優先接種対象者等

新型インフルエンザのワクチンを優先的に接種する対象者及びその他の者（以下「優先接種対象者等」という。）は、次に掲げるとおりである。

(1) 優先接種対象者等

ア 優先接種対象者

- ① インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者（救急隊員を含む）。

以下同じ。)

○ 「新型インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者」の範囲は、原則として、医業をなす病院又は診療所において新型インフルエンザ患者の診療に直接従事する医療従事者とする。また、診療科及び職種については、次のとおりとする。

- ・診療科は、内科、小児科、救急科等、新型インフルエンザ患者の診療を行う診療科を基本とするが、その他の診療科であっても、新型インフルエンザ患者の診療を行う場合は、対象として差し支えない。
- ・職種は、医師、看護師、准看護師等、新型インフルエンザ患者の診療に直接従事する職種を基本とするが、その他の職種であっても、新型インフルエンザ患者の診療を行う場合は、対象として差し支えない。

② 基礎疾患を有する者

基礎疾患を有する者とは、別紙1「新型インフルエンザワクチンの優先接種の対象とする基礎疾患の基準 手引き」に示す疾患・状態に当てはまり、当該疾病・状態で入院中又は通院中の者をいう。その中でも、「1歳～小学校3年生に相当する年齢の者」の接種を最優先する。次いで上記の手引きに記載した「最優先対象基準」に当てはまる者を優先し、最終的に優先接種の対象とする基礎疾患に当てはまる者すべてに接種する。

③ 妊婦

④ 1歳から小学校3年生に相当する年齢までの者

⑤ 1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち、身体的な理由により予防接種が受けられない者の保護者等

イ その他の者

① 小学校4年生から6年生まで、中学生、高校生に相当する年齢の者

② 65歳以上の者

(2) 優先接種対象者等の選択

ア 受託医療機関は、国と委託契約を締結したことをもって、すべての優先接種対象者等に対する接種を行うことが求められるわけではなく、その判断において、接種を行う優先接種対象者等の範囲を選択することができる。

イ 受託医療機関は、選択する接種の範囲によって、以下の4つに分類されるものと考えられる。

	受託医療機関 パターン1	受託医療機関 パターン2	受託医療機関 パターン3	受託医療機関 パターン4
医療従事者	○	○	○	○
自院に入院する者	×	○	○	○
自院に通院する者	×	×	○	○
上記以外の者	×	×	×	○

ウ 妊婦や基礎疾患を有する者に対しては、その体質や症状等を正確に把握し接種の可否を適切に判断でき、かつ、接種後も体調の変化を見守りやすい主治医において、接種を行うことが望ましい。

エ 自院に入院又は通院している者に対しワクチンの接種を行わないこととした受託医療機関（パターン1及びパターン2）については、これらの者がワクチンの接種を希望した場合には、周辺の受託医療機関を紹介することとする。なお、紹介の際には、受託医療機関同士で連絡を取り合い、ワクチンの在庫状況等を確認するものとする。

4 接種の場所

(1) 接種の場所

新型インフルエンザの予防接種の実施については、適正かつ円滑な予防接種事業を推進するため、事業実施要綱に基づき、厚生労働大臣と新型インフルエンザワクチンの接種に係る接種等の契約を締結した医療機関で行う個別接種を原則とする。

(2) 受託医療機関以外で行う予防接種

ア 受託医療機関以外において予防接種を実施する場合は、予防接種を実施する際の事故防止対策及び副反応対策等、一定の安全性の要件を満たす必要がある。

イ 受託医療機関以外で予防接種を行う場合は、「7 受託医療機関以外で行う予防接種の留意事項」に基づき実施する。

ウ 保健所又は保健センター等で接種を行う場合であっても、「7 受託医療機関以外で行う予防接種の留意事項」に基づき実施する。

5 接種の時期及び期間

受託医療機関は、都道府県が、国において示す優先接種対象者等ごとの開始時期の目安等を参考にして、新型インフルエンザワクチンの流通状況等を踏まえ決定した開始時期及び接種期間に従い、接種を行う。

6 予防接種の実施

受託医療機関における新型インフルエンザの予防接種を実施する場合は、次に掲げる事項に基づき実施する。

(1) 接種の予約等

受託医療機関においては、インフルエンザ患者も多数通院していることが予想されることから、接種を行う場合は予約制とし、ワクチン接種を行う時間と他の患者の診療時間とを別にすることやパーティション等により他の患者と空間的に分離することなどにより、優先接種対象者等の感染リスクの軽減を図る。

(2) 対象者の確認

ア 受託医療機関は、接種前に、新型インフルエンザの予防接種の優先接種対象者等であることを、優先接種対象者等ごとに次に掲げる公的な書類等により確実に確認する。なお、年齢は接種時点のものとする。

① 基礎疾患を有する者：優先接種対象者証明書（別紙様式1）

※かかりつけ医が接種する場合はこの限りではない。

② 妊婦：母子健康手帳

③ 1歳から小学校3年生に相当する年齢の小児：母子健康手帳又は被保険者証等年齢を確認できる書類

④ 1歳未満の小児の保護者：母子健康手帳、被保険者証又は住民票等、1歳未満の小児と同一世帯であることを確認できる書類

⑤ 優先接種対象者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等：優先接種対象者証明書（別紙様式1）及び被保険者証、住民票等、優先接種対象者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない者と同一世帯であることを確認できる書類

⑥ 小学校4年生以上、中学生、高校生に相当する年齢の者：被保険者証、学生証又は住民票等、年齢を確認できる書類

⑦ 65歳以上の者：被保険者証、運転免許証又は住民票等、年齢を確認できる書類

イ 受託医療機関は、都道府県が優先接種対象者等ごとに定めた接種開始時期より前には、当該優先接種対象者等以外の者に接種しない。

ウ 受託医療機関は、都道府県が優先接種対象者等ごとに設定した接種時期の開始前に、他の優先接種対象者等が接種を希望した場合は、当該優先接種対象者の接種時期まで接種を待つよう説明する。

エ 受託医療機関は、都道府県が優先接種対象者等ごとに設定した接種期間の経過後に、当該優先接種対象者等が接種を希望した場合は接種する。

オ 基礎疾患を有する者のかかりつけ医療機関は、受託医療機関とならなかった場合、又は受託医療機関であるが基礎疾患を有する者に対し接種を行わない場合において、基礎疾患を有する者が他の受託医療機関で接種を希望した場合は、別紙様式1の「優先接種対象者証明書」を交付する。

(3) 予診並びに予防接種不適合者及び予防接種要注意者

ア 予診

(ア) 受託医療機関は、別紙様式2から4の「新型インフルエンザ予防接種予診票」(以下「予診票」という。)をあらかじめ優先接種対象者等ごとの区分に応じて配付し、各項目について記入を求める。

(イ) 受託医療機関の医師は、問診、検温、視診、聴診等の診察を接種前に行い、新型インフルエンザの予防接種を受けることが適当でない者又は新型インフルエンザの予防接種の判断を行うに際して注意を要する者に該当するか否かを確認する(以下「予診」という。)

(ウ) 受託医療機関は、接種後に予診票を回収し、適正に管理・保存する。
なお、受託医療機関は、予診票を新型インフルエンザの予防接種の実施後5年間保存する。

(エ) 高校生に相当する年齢の者に対する接種においては、必要に応じて保護者に連絡するなどして、適切な予診を行う。

イ 予防接種を受けることが適当でない者

受託医療機関の医師は、予診の結果、下記のような、新型インフルエンザの予防接種を受けることが適当でない者に該当すると判断した場合は、その優先接種対象者等に対して、新型インフルエンザの予防接種を行ってはならない。

- ① 明らかな発熱を呈している者
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者
- ③ 当該疾病に係る予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者
- ④ ①から③までに掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態に

ある者

ウ 予防接種要注意者

(ア) 新型インフルエンザの予防接種を行うに際して注意を要する者については、被接種者の健康状態及び体質を勘案し、慎重に新型インフルエンザの予防接種の適否を判断するとともに、接種を行うに際しては、接種を希望する意思を確認した上で、説明に基づく同意を確実に得る。その際、積極的な接種勧奨にわたることのないよう、特に留意する。

(イ) 心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する者については、新型インフルエンザの予防接種を行うに際して注意を要する者として、主治医及び専門性の高い医療機関の医師に対し、必要に応じて、接種の適否について意見を求め、接種の適否を慎重に判断する。

エ 基礎疾患を有する者

基礎疾患を有する者のかかりつけ医療機関以外の受託医療機関については、優先接種対象者証明書により基礎疾患である疾病を有することを確認した上で十分な予診を行うとともに、必要に応じて、基礎疾患を有する者のかかりつけ医療機関に確認する等、接種の適否を慎重に判断する。

オ 妊婦

妊婦に対する接種について、これまで季節性インフルエンザワクチンの接種により先天異常の発生頻度増加等は知られていないが、バイアル製剤には、保存剤（チメロサル 0.004～0.008mg/mL 又は 2-フェノキシエタノール 0.0045mL/mL）が使用されている。なお、チメロサルはエチル水銀に由来する防腐剤であるが、過去に指摘された発達障害との関連性について、最近の疫学研究では関連性は示されていない。

一方、今回接種可能となるワクチンのうち、プレフィルドシリンジ製剤[※]には、保存剤の添加は行われていないことから、保存剤の添加されていないワクチン接種を希望する妊婦には、プレフィルドシリンジ製剤が使用できるよう、流通等において配慮を行うこととしているので留意されたい。

なお、諸外国の状況や日本産科婦人科学会の提言も踏まえ、今般の新型インフルエンザワクチンの接種に当たっては、妊婦を優先接種の対象としている。今後、添付文書においても当該措置と整合を図る予定である。

※) あらかじめ注射器に注射液が充填されている製剤（11月上旬以降に出荷が開始される予定）

(4) 予防接種後副反応等に関する説明

予診の際は、新型インフルエンザワクチンの効果や限界、リスク、製品特性（製造法、アジュバントの有無、チメロサル等防腐剤の含有の有無等、新型インフルエンザの予防接種後の通常起こり得る反応及びまれに生じる重い副反応並びに健康被害救済制度について、優先接種対象者等又はその保護者がその内容を理解し得るよう、別紙2「新型インフルエンザワクチンの接種に当たって」を用いて適切な説明を行う。

(5) 接種意思の確認

ア 保護者の同伴要件

16歳未満の者又は成年被後見人の優先接種対象者等については、原則、保護者（親権を行う者又は後見人をいう。以下同じ。）の同伴が必要である。

イ 接種する意思の確認

(ア) 受託医療機関は、新型インフルエンザの予防接種を行うに際し、優先接種対象者等又はその保護者が自らの意思で接種を希望する旨の同意をしたことを別紙様式2から4の予診票により認められる場合に限り接種を行う。

(イ) 優先接種対象者等又はその保護者の意思を確認できない場合は、接種してはならない。

(6) 他の予防接種との関係

ア 新型インフルエンザの予防接種の実施前に、生ワクチンの接種を受けた者については、接種した日から27日以上、不活化ワクチン又はトキソイドの接種を受けた者については、原則として、接種した日から6日以上の間隔を置いてから新型インフルエンザの予防接種を行う。

イ 新型インフルエンザの予防接種に併せて、他の予防接種を同時に同一の優先接種対象者等に対して実施する場合は、医師が特に必要と認めた場合に限り行うことができる。

ウ 新型インフルエンザの予防接種後、他の予防接種を行う場合は、当該ワクチンの添付文書に基づき、適切な間隔を置く。

(7) 接種時の注意

ア 遵守事項

受託医療機関は、新型インフルエンザの予防接種を行うに当たっては、次

に掲げる事項を遵守する。

(ア) 優先接種対象者等の感染リスクを防止するため、他の患者と分離する等の措置を講じる。

(イ) 予防接種に従事する者は、手指を消毒する。

(ウ) 接種液

- ① 接種液は、薬事法（昭和 35 年法律第 145 号）第 43 条第 1 項に規定する検定に合格し、かつ、同法第 42 条第 1 項の規定に基づく厚生労働大臣の定める基準に現に適合している新型インフルエンザワクチンの接種液を用いなければならない。
- ② 接種液の使用に当たっては、新型インフルエンザワクチンであること、有効期限内であること及び異常な混濁、着色、異物の混入その他の異常がない等均質であることを確認する。
- ③ 接種液の貯蔵は、生物学的製剤基準の定めるところによるほか、適切な温度管理がなされることが確認できた冷蔵庫等を使用する。
- ④ バイアル入りの接種液は、栓及びその周囲をアルコール消毒した後、栓を取り外さないで吸引する。特に、10ml バイアルの管理には十分留意する。
- ⑤ 接種後に、余った接種液入りのバイアルは、その場に放置せず、冷蔵庫等に適切に保管すること。特に、10ml バイアルの管理には十分留意する。
- ⑥ 余った接種液入りのバイアルは、最初の吸引から 24 時間を経過した場合は使用せず、適切に廃棄する。特に、10ml バイアルの管理には十分留意する。
- ⑦ バイアル製剤は複数回の投与が可能であり、有効利用に努める。ただし、医療安全の観点から、汚染や不適切な管理があった場合、若しくはそのおそれがある場合には使用せず、適切に廃棄する。特に小児の接種に当たっては、1 本のバイアルからの接種回数が多くなることから、医療事故が生じないように、その管理及び使用には十分留意する。

(エ) 接種用具の滅菌

- ① 接種用器具は、乾熱、高圧蒸気、煮沸、エチレンオキシドガス又はコバルト 60 から放出されるガンマ線によって滅菌されていなければならない。
- ② 注射筒及び注射針は、被接種者ごとに取り換えなければならない。

(オ) 受託医療機関において、新型インフルエンザの優先接種対象者等が他の患者から感染を受けることのないよう、十分配慮する。

イ 接種の方法

(ア) 新型インフルエンザの予防接種は、A 型インフルエンザ HA ワクチン(H

1 N 1 株) を 1 回、又は 7 日以上の間隔をおいて 2 回注射するものとし、接種量は当該ワクチンの添付文書による。

※) 接種回数については、臨床試験を行い、専門家による検討の結果、1 回による接種の可能性もある。

- (イ) 国内産ワクチンを接種する場合は、原則として、上腕伸側に皮下接種により行う。
- (ウ) 接種前には接種部位をアルコール消毒し、接種に際しては、注射針の先端が血管内に入っていないことを確認する。
- (エ) 同一部位へ反復しての接種は避ける。

ウ 受託医療機関の医師は、被接種者又はその保護者に対して、次に掲げる事項を要請する。

- (ア) 接種後は、接種部位を清潔に保ち、接種当日は過激な運動を避けるよう注意し、又は注意させる。
- (イ) 接種後、接種部位の異常反応や体調変化を訴える場合は、速やかに医師の診察を受け、又は受けさせる。

エ 受託医療機関には、予防接種直後の副反応の発生等に対応するために必要な薬品及び用具等を備える。

(8) 予防接種後の措置

ア 予防接種に関する記録及び予防接種済証の交付

- (ア) 新型インフルエンザの予防接種を行った際は、別紙様式 5 の「新型インフルエンザ予防接種済証」を交付する。
- (イ) 予防接種を行った際、母子健康手帳に係る幼児については、当該手帳に、予防接種の種類、接種年月日等、新型インフルエンザ予防接種済証の記載事項を当該母子健康手帳に記載することができる場合は、当該母子健康手帳に記載することをもって、新型インフルエンザ予防接種済証の交付に代えることができる。なお、当該母子健康手帳に新型インフルエンザ予防接種済証の事項を記載することができない場合は、新型インフルエンザ予防接種済証を交付し、母子健康手帳に貼付するよう説明する。

イ 被接種者に対する接種が 1 回目の接種の場合は、受託医療機関の医師は、1 週間から 4 週間（4 週間おくことが望ましい。）の間隔をおいて 2 回目の接種を行うよう、説明する。また、1 回目の接種の記録が示されている「新型インフルエンザ予防接種済証」を持参することを説明する。

※) 接種回数については、臨床試験を行い、専門家による検討の結果、1回による接種の可能性もある。

ウ 2回目の接種は、1回目の接種した受託医療機関と同一の機関で実施することが望ましい。

7 受託医療機関以外で行う予防接種の留意事項

(1) 実施計画の策定

ア 受託医療機関は、受託医療機関以外で接種を行う場合は、関係機関との協議の上、あらかじめ、優先接種対象者数、接種場所、接種日時等についての実施計画を策定する。

イ 予防接種の実施計画の策定に当たっては、接種を受けることが適当でない者を確実に把握するため、十分な予診の時間を確保する。

(2) 接種場所

ア 冷蔵庫等の接種液の貯蔵設備を有するか、又は接種液の貯蔵場所から短時間で搬入できる位置にあることを確保する。

イ 新型インフルエンザワクチン以外の予防接種を同時に行う場合は、それぞれの接種場所が明瞭に区別され、適正な実施が確保されるよう配慮する。

(3) 接種用具等の準備

ア 接種用具等、特に注射針及び体温計等は、受託医療機関が準備する。

イ 注射器は、2 c c以下のものを使用する。

(4) 予防接種の実施に従事する者

ア 新型インフルエンザの予防接種を行う者は、受託医療機関の医師とする。

イ 予防接種を行う際は、予診を行う医師1名及び接種を行う医師1名を中心とし、これに看護師、保健師等の補助者2名以上及び事務従事者若干名を配して班を編制し、各班員が行う業務の範囲をあらかじめ明確に定めておく。

ウ 班の中心となる医師は、あらかじめ班員の分担する事務について必要な指示及び注意を行い、各班員はこれを遵守する。

(5) 安全基準の遵守

受託医療機関は、被接種者に副反応が起こった際に適切な応急対応が行えるよう、次に掲げる安全基準を確実に遵守する。

ア 経過観察措置

受託医療機関は、接種が終了した後、短時間のうちに、被接種者の体調に異変が起きた場合においても、その場で応急治療等の迅速な対応ができるよう、被接種者の身体を落ち着かせ、受託医療機関の医師等が被接種者の身体の症状を観察できるように、接種後一定時間、接種場所に留まらせる。

イ 応急治療措置

受託医療機関は、接種後、被接種者にアナフィラキシーショックやけいれん等の重篤な副反応が見られた場合においても、応急治療等の迅速な対応ができるよう、救急処置物品（血圧計、静脈路確保用品、輸液、エピネフリン・抗ヒスタミン剤・抗けいれん剤・副腎皮質ステロイド剤等の薬液、喉頭鏡、気管チューブ、蘇生バッグ等）を準備する。

ウ 救急搬送措置

受託医療機関は、被接種者に重篤な副反応が見られた場合、速やかに医療機関において適切な治療が受けられるよう、医療機関への搬送手段を確保するため、接種場所の管理者が保有する車両を活用するか、事前に緊急車両を保有する消防署及び近隣医療機関等と接種期日等に関する情報を共有すること等、十分な連携を図る。

(6) 予防接種を受けることが適当でない状態の者への注意事項

予診を行う際は、接種場所に予防接種を受けることが適当でない状態等の注意事項を掲示し、又は印刷物を配布して、優先接種対象者等又はその保護者から優先接種対象者等の健康状態、既往症等の申出をさせる等の措置をとり、接種を受けることが不適当な者の発見を確実に行う。

(7) 市町村に対する報告

受託医療機関は、受託医療機関以外の場で接種を行った場合は、実施日時、場所、優先接種対象者等の範囲及び人数、安全防止対策等について、別紙様式6の「受託医療機関以外の場での新型インフルエンザの予防接種の実施について」により速やかに市町村に届け出る。

(8) その他

その他受託医療機関以外の場での接種を実施する場合には、受託医

療機関で行う接種に準じて適正に実施する。

8 副反応の報告

(1) 受託医療機関における副反応の報告

受託医療機関は、別紙様式7の「新型インフルエンザワクチン予防接種後副反応報告書」に併せて示す「副反応報告基準」に該当する予防接種後の副反応を診断した場合、同報告書を用い、速やかに厚生労働省（フリーダイヤルFAX番号0120-510-355）に報告する。

(2) 受託医療機関以外の医療機関での副反応の報告

受託医療機関以外の医療機関においても、上記(1)と同様の副反応を診断した場合は、同様に厚生労働省に報告する。また、各都道府県及び市町村は、受託医療機関以外の医療機関に対しても、本実施要領の周知に努め、予防接種後副反応報告に協力を求める。

(3) 薬事法に基づく医療機関報告との関係

上記(1)、(2)に基づいて報告された予防接種後副反応報告については、厚生労働省において、薬事法第77条の4の2第2項の報告とみなして取り扱うこととするため、同条同項に基づいて二重の報告を行う必要はない。

(4) 製造販売業者への情報提供及び受託医療機関等への情報収集への協力

厚生労働省において、安全対策のため、予防接種後副反応報告を新型インフルエンザワクチンの製造販売業者等に対し情報提供することがある。医療機関においては、薬事法第77条の3第1項に基づき、製造販売業者等から副反応等に関する情報収集の協力依頼がなされた際には、同条第2項に基づき、製造販売業者の当該情報収集の協力を努める。

(5) 厚生労働省等による副反応事例等の調査

上記(4)のほか、厚生労働省自ら、又は厚生労働省の依頼を受けた専門家等により、調査を実施する場合があるので、その際には、予防接種後副反応報告を行った医療機関等においては協力する。

9 接種費用の徴収

(1) 実費の徴収

受託医療機関は、被接種者又はその保護者から、実費を徴収する。

(2) 費用負担の軽減等

市町村が経済的理由により接種費用を負担することができない、又は困難であると認めた者に対し接種費用の減免措置を行う場合、受託医療機関は、被接種者又はその保護者から、その軽減後の額を徴収するか、又は接種費用を徴収しない。

また、受託医療機関に従事する優先接種対象者である医療従事者及び受託医療機関以外の場所でワクチンの接種を行った場合においては、実費相当額を徴収しないことができる。

10 予防接種の実施の報告

(1) 市町村への報告

受託医療機関は、新型インフルエンザの予防接種を行った毎月初日から末日までの分（10月分については、接種を開始した日から末日までとする。以下同じ。）を取りまとめ、翌月10日（当該日が土曜日、日曜日又は祝日にあたる場合は、その翌平日とする。以下同じ。）までに、別紙様式8の「新型インフルエンザワクチン接種者数報告書（医療機関用）」を当該受託医療機関の所在地を管轄する市町村へ提出する。

(2) 都道府県への報告

市町村は、管内の受託医療機関における新型インフルエンザの予防接種を行った毎月初日から末日までの分について、翌月17日までに、別紙様式9の「新型インフルエンザワクチン接種者数報告書（市町村用）」により都道府県に提出する。

(3) 厚生労働省への報告

都道府県は、管内の市町村における新型インフルエンザの予防接種を行った毎月初日から末日までの分について、翌月24日までに、別紙様式10の「新型インフルエンザワクチン接種者数報告書（都道府県用）」により厚生労働省に提出する。

11 その他

新型インフルエンザワクチンについて、新しい知見が得られた場合、外国から輸入されたワクチンを使用する場合については、当該実施要領を見直す。

(別紙 1)

新型インフルエンザワクチンの優先 接種の対象とする基礎疾患の基準

手引き

優先接種の対象とする基礎疾患の基準について

- 国内外の事例においては、基礎疾患を有する者について入院数や重症化率、死亡率が高いことが確認されており、新型インフルエンザのリスクが高いことが示唆されている。WHO¹⁾、CDC²⁾等において報告されているハイリスクグループおよび国内で発症した患者の基礎疾患等総合的に勘案し、下記の疾患・状態で入院中又は通院中の者を新型インフルエンザワクチンの優先接種の対象とする。

1. 慢性呼吸器疾患^{※1}
2. 慢性心疾患^{※2}
3. 慢性腎疾患^{※3}
4. 慢性肝疾患^{※4}
5. 神経疾患・神経筋疾患^{※5}
6. 血液疾患^{※6}
7. 糖尿病^{※7}
8. 疾患や治療に伴う免疫抑制状態^{※8}
9. 小児科領域の慢性疾患^{※9}

※1 気管支喘息やCOPD、気道分泌物の誤嚥のリスクのある者（脳性麻痺、認知機能障害、精神運動発達障害等）を含む。

※2 血行動態に障害がある者を対象とする。ただし、高血圧を除く。

※3 透析中の者、腎移植後の者を含む。

※4 慢性肝炎を除く。

※5 免疫異常状態、あるいは呼吸障害等の身体脆弱状態を生じた疾患・状態を対象とする。

※6 鉄欠乏性貧血、免疫抑制療法を受けていない特発性血小板減少性紫斑病と溶血性貧血を除く。

※7 妊婦・小児、併発症のある者。又はインスリン及び経口糖尿病薬による治療を必要とする者。

※8 悪性腫瘍、関節リウマチ・膠原病、内分泌疾患、消化器疾患、HIV感染症等を含む。

※9 染色体異常症、重症心身障害児・者を含む。

- ワクチンの供給量が限られており、これらのすべての者が同時にワクチン接種を行うことは困難なため、最優先して接種する者の基準を別添のように示す。

- この基準を参考に、こうした者の診療に当たっている医師が、優先する接種対象者について適切に判断されたい。

別添：優先接種対象とする基礎疾患のうち、特に優先する

最優先対象者の基準

1. 慢性呼吸器疾患
2. 慢性心疾患
3. 慢性腎疾患
4. 慢性肝疾患
5. 神経疾患・神経筋疾患
6. 血液疾患
7. 糖尿病
8. 疾患や治療に伴う免疫抑制状態
 - 8-1 悪性腫瘍
 - 8-2 関節リウマチ・膠原病
 - 8-3 内分泌疾患（肥満を含む。）
 - 8-4 消化器疾患
 - 8-5 HIV 感染症・その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態
9. 小児科領域の慢性疾患

1. 慢性呼吸器疾患

最優先対象基準

□ 以下の①、②、③のいずれかに該当する者。

- ① 気管支喘息患者と COPD（肺気腫、慢性気管支炎）を有し、継続して治療を受けているか、治療を受けていなくとも経過観察のために定期的に受診している者
- ② 陳旧性を含む肺結核、非結核性抗酸菌症、気管支拡張症、びまん性汎細気管支炎、間質性肺炎、塵肺症等のうち、Hugh-Jones 分類で、Ⅲ以上（Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ）の者
- ③ 過去 1 年以内に誤嚥性肺炎の既往がある者
（脳性麻痺、認知機能障害、精神運動発達障害等を含む）

（参考）Hugh-Jones 分類

- I 同年齢の健康者と同様の労作ができ、歩行、階段昇降も健康者並にできる
- II 同年齢の健康者と同様に歩行できるが、坂道・階段は健康者並には出来ない
- III 平地でも健康者並に歩けないが、自分のペースなら 1 マイル（1.6km）以上歩ける
- IV 休み休みでなければ 50m 以上歩けない
- V 会話・着替えにも息切れがする。息切れの為外出できない。

背景

- 海外のデータでは慢性呼吸器疾患はインフルエンザのハイリスク者として報告されている。¹⁾²⁾ そのうち、「治療並びに綿密な経過観察を必要とするものであり、特に呼吸機能の低下している者」は特に重症化することが予想されるため、ワクチン接種の優先対象者とする。
- 気道分泌物の誤嚥のリスクのある患者に関しては、重症化しやすいという報告³⁾があり、特に接種が望まれる者に関しては優先接種対象者とする。

（日本呼吸器学会、日本アレルギー学会、日本神経学会の御意見を参考に作成）

2. 慢性心疾患

最優先対象基準

慢性心疾患患者（NYHA 分類 II 度以上）

※ 小児心疾患は小児疾患参照

（参考）

NYHA 分類（日本循環器学会 急性心不全治療ガイドライン（2006 年改訂版））

I 度	心疾患はあるが身体活動に制限はない。 日常的な身体活動では著しい疲労、動悸、呼吸困難あるいは狭心痛を生じない。
II 度	軽度の身体活動の制限がある。安静時には無症状。日常的な身体活動で疲労、動悸、呼吸困難あるいは狭心痛を生じる。
III 度	高度な身体活動の制限がある。安静時には無症状。日常的な身体活動以下の労作で疲労、動悸、呼吸困難あるいは狭心痛を生じる。
IV 度	心疾患のためいかなる身体活動も制限される。 心不全症状や狭心痛が安静時にも存在する。わずかな労作でこれらの症状は増悪する。

（付） II s 度：身体活動に軽度制限のある場合

II m 度：身体活動に中等度制限のある場合

背景

- 慢性心疾患は、インフルエンザのハイリスク者として報告されている¹⁾²⁾。そのうち、特に重症化しやすいと考えられる NYHA 分類 II 度以上の者を優先接種対象者とする。

<注釈>

- 心不全のみならず、虚血性心疾患（狭心症）患者も対象とする。慢性心疾患という言葉は両方を含んでおり、NYHA 分類も両方の病態に対応している。

（日本循環器学会の御意見を参考に作成）

3. 慢性腎疾患

最優先対象基準 □ 以下の①から⑤のいずれかに該当する者

- ①慢性維持透析患者（CKD ステージ5 D）
- ②透析導入間近の慢性腎不全患者
（eGFR <15 ml/min/1.73m² , CKD ステージ5）
- ③ 腎移植後患者
- ④ ネフローゼ症候群、慢性糸球体腎炎、血管炎、自己免疫疾患等で副腎皮質ステロイドや免疫抑制薬の投与を受けている者
- ⑤ 腎機能高度低下患者（15 < eGFR <30 ml/min/1.73m² , CKD ステージ4）
このうち、免疫能低下（糖尿病性腎症等）や他の重症化因子である慢性呼吸器疾患、心疾患等を合併する患者は特に接種が推奨される。

背景

- 海外のデータから、腎疾患はインフルエンザのハイリスク者と報告されている^{1) 2)}。腎疾患のうち特に重症化しやすいものは、透析患者、透析導入の間近い患者、腎移植患者、ステロイド・免疫抑制薬の投与を受けている者、腎疾患と他の合併症を有する者、と考えられ、優先接種者と考えられる。
- ワクチンの有効性として、季節性インフルエンザワクチンについては、CKD患者では全入院で-13%、死亡-34%の減少が米国で報告されている。一方、上記c、dに該当する場合、免疫抑制薬服用によってワクチン接種後の抗体獲得効率低下は懸念されるものの、米国の腎臓移植ハンドブックでは、腎移植患者において重症化リスク軽減効果が期待されるため積極的接種を推奨している。USRD データにおいても移植患者でのワクチン接種率は経年的に上昇しており2007年では全体で40%、65歳以上では60%弱となっている。
4)5)6)

（日本腎臓学会、日本透析医学会の御意見を参考に作成）

4. 慢性肝疾患

最優先対象基準

- 肝硬変患者のうち、Child-Pugh grade B 又は C
- 自己免疫性肝疾患等で免疫抑制薬又は副腎皮質ステロイドホルモンを継続して使用中の者（「8-4. 消化器疾患」参照）

Child-Pugh スコアシステム

スコア	1	2	3
脳 症	なし	1-2 度	3-4 度
腹 水	なし	軽度, 利尿薬でコントロール可能	中等度以上
総ビリルビン (mg/dl) (胆汁うっ滞性肝疾患の場合)	<2 (<4)	2-3 (4-10)	>3 (>10)
アルブミン (g/dl)	>3.5	2.8-3.5	<2.8
PT 時間延長 (秒) (INR の場合)	<4 (<1.7)	4-6 (1.7-2.3)	>6 (>2.3)

- Grade A : スコア合計 5 あるいは 6
- Grade B : スコア合計 7-9
- Grade C : スコア合計 10-15

※脳症の判定は、1-2 度を軽度、3-4 度を時々昏睡と読み替えて判定することも可能。

背景

- 肝疾患とインフルエンザに関する文献は国内外共にほとんどないが、米国から肝硬変患者がインフルエンザ感染を契機に重症化した 3 例が報告されている⁷⁾
- 日常の診療では、進行した肝硬変患者では、発熱などを契機に意識障害の出現、肝機能の悪化等がしばしばみられる。したがって、進行した肝硬変患者には優先的な新型インフルエンザワクチン接種が望まれる。

(日本肝臓学会の御意見を参考に作成)

5. 神経疾患・神経筋疾患

最優先対象基準 □ 以下の①、②、③のいずれかに該当する者

- ① 下記の免疫異常性疾患のうち、いずれかを有する者
- ・多発性硬化症
 - ・重症筋無力症，ランバート・イートン症候群
 - ・慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチー
(CIDP、多巣性運動ニューロパチーを含む)
 - ・クローウ・フカセ症候群
 - ・HTLV-1 関連脊髄症 (HAM)
 - ・多発性筋炎
 - ・皮膚筋炎
 - ・アレルギー性肉芽腫性血管炎
- ② 下記のうち、呼吸障害等の身体脆弱性をきたした者
- ・筋萎縮性側索硬化症
 - ・脊髄性筋萎縮症
 - ・球脊髄性筋萎縮症
 - ・進行性筋ジストロフィー症
 - ・パーキンソン病，進行性核上性麻痺，大脳皮質基底核変性症
 - ・多系統萎縮症
 - ・脊髄小脳変性症
 - ・ハンチントン舞踏病，その他の舞踏病を含む
 - ・家族性アミロイドーシス，その他の重症末梢神経障害
 - ・脊髄損傷
- ③ 過去1年以内に誤嚥性肺炎の既往がある者 (「1. 慢性呼吸器疾患」参照)
(脳性麻痺、認知機能障害、精神運動発達障害等を含む)

背景

- 免疫異常性の神経疾患は、疾患そのものと免疫抑制治療の両者による免疫学的脆弱性があり、優先順位は高いと考えられる。
- また、筋萎縮性側索硬化症などの神経難病は、特に進行期で呼吸障害など身体的に脆弱な状態にある場合は考慮が必要である。

(日本神経学会、日本呼吸器学会の御意見を参考に作成)

6. 血液疾患

最優先対象基準

□ 以下の①から⑤のいずれかに該当する者

- ① 急性白血病、慢性骨髄性白血病、悪性リンパ腫、慢性リンパ性白血病、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群に対する治療中または治療終了後5年以内の患者
- ② 再生不良性貧血患者
- ③ 造血幹細胞移植後半年以降の患者
- ④ 小児の原発性免疫不全症候群患者
- ⑤ 免疫抑制療法を受けている溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病の患者

背景

- 造血器腫瘍患者は原疾患及び治療によって著しい免疫不全状態に陥る。したがって、すべての造血器腫瘍患者は新型インフルエンザワクチンを優先的に接種する対象となりうる。
- 原疾患あるいは治療により免疫能の低下した患者においてはワクチンを接種しても免疫が獲得されない可能性も高い。したがって、各患者において接種時期を慎重に考慮する必要がある。例えば、造血幹細胞移植を受けた患者では通常移植後6ヶ月以内のワクチン接種は効果がなく、6ヶ月以後のワクチン接種が推奨されている
- 血液疾患は全身疾患であり、同一疾患であっても病型や病期、全身状態、や予後、合併症の程度などが大きく異なる。したがって、個々の症例に即して新型インフルエンザワクチンのリスクとベネフィットを検討し、接種の判断を行うことが望まれる。

(日本血液学会の御意見を参考に作成)

7. 糖尿病

最優先対象基準

□ 以下の①、②、③のうち、いずれかに該当する糖尿病患者

- ① 糖尿病患者で併発疾患^{※1}を有している者及び糖尿病合併妊婦^{※2}。各々の併発疾患を有する者のワクチン接種基準等は、本指針で定める基準に従うものとする。
- ② 1歳から高校生に相当する年齢の者までの糖尿病患者。
- ③ 上記①、②に該当しないインスリン療法を必要とする者。

※1 慢性心疾患、慢性腎不全、喘息や COPD を含む慢性呼吸器疾患、免疫不全又はそれを引き起こす治療（ステロイド、化学療法など）を受けているもの、HIV 感染者、関節リウマチ、など本手引きで定義されているすべての疾患

※2 日本産科婦人科学会の推奨基準に従う。

□ 上記の優先患者の次に接種対象者となる糖尿病患者の基準を以下に示す。

- 上記以外の糖尿病患者のうち、経口糖尿病薬による治療を必要とする者。

背景

- 一般に、血糖コントロールが不良な状態では、免疫能の低下などにより易感染性であり、また、感染により血糖コントロール等の代謝状態は悪化する。新型インフルエンザ(H1N1)感染においても、海外では重症化した症例における糖尿病の合併率が比較的高い(10-15%)ことが報告されている⁸⁾⁹⁾¹⁰⁾¹¹⁾。したがって、新型インフルエンザに関しては、すべての糖尿病患者において、手洗いなどの予防措置の励行に加え、適切な食事療法・運動療法・薬物療法による血糖コントロールの改善・維持が発症や重症化の予防に最も重要である。
- それに加えて、新型インフルエンザウイルスワクチンが季節性インフルエンザウイルスワクチンと同等程度の重症化予防効果が期待できるとすれば、本来希望する全糖尿病患者に接種することが望ましい。
- しかしながら、接種開始当初はワクチンの供給量が限られており、全糖尿病患者に同時にワクチン接種を行うことは困難なため、感染による重症化の危険性の大きさ、感染による血糖コントロールの悪化の恐れの高さ、患者や診療現場の混乱を最小化することなどを考慮して、上記のような優先度に従ってワクチン接種を行うこととする。

(日本糖尿病学会の御意見を参考に作成)

8. 疾患や治療に伴う免疫抑制状態

8-1. 悪性腫瘍

最優先対象基準

□ 下記のいずれかに該当する者

- 造血幹細胞移植予定者あるいは移植後半年以降の患者
- 白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群などの造血器腫瘍患者。ただし、治療終了5年以上経過し治療により治癒したと判断される患者を除く
- 免疫抑制を伴う抗がん薬治療を受けているもしくは受ける予定の患者
白血球減少を伴う抗がん薬治療（アルキル化剤、アントラサイクリン、白金製剤、代謝拮抗剤、トポイソメラーゼ阻害薬、タキサン、ビンカルカロイド、一部の分子標的薬^{※1}など）を受けている患者

※1 スニチニブ、ゲムツズマブオゾガマイシン、イマチニブ、ニロチニブ

□ 上記の優先患者の次に接種対象者となる悪性腫瘍患者の基準を以下に示す。

- 免疫抑制を伴わない抗がん薬治療を受けている患者
白血球減少および免疫抑制を伴わない抗がん薬治療（ホルモン薬、分子標的薬^{※2}、インターフェロン、インターロイキン）を受けている患者
- 担がん状態の固形がん患者（ただし、早期がん患者を除く。）

※2 ゲフィチニブ、エルロチニブ、ソラフェニブ、ダサチニブ、ラパチニブ、ベバシズマブ、セツキシマブ、トラツズマブ

□ 原則として接種対象者とはならない悪性腫瘍患者の基準を以下に示す。

- 全身状態が著しく不良でワクチン接種が困難な患者
- 免疫不全状態でワクチン接種の効果が期待できない患者
（例）リツキシマブ、イブリツモマブチウキセタン、ボルテゾミブ、プリンアナログ、プレドニン \geq 20-30mg/日の投与を受けている患者

背景

- 一般的に通常の季節性インフルエンザでは、がん患者がインフルエンザに感染した場合の死亡率は高いとされ、がん患者は、CDC、WHOなどで重症化

のハイリスクとされる¹²⁾¹³⁾。

- 白血病、悪性リンパ腫などの造血器腫瘍の患者、化学療法施行中のがん患者、骨髄移植などの造血幹細胞移植を受けた患者はインフルエンザ感染重症化の危険性が極めて高いと考えられる¹⁴⁾¹⁵⁾。
- ただし、骨髄移植後6カ月間は、ワクチン接種の効果が見込めないためにワクチン接種の対象とはならない¹⁶⁾。
- また、抗がん剤治療は、患者のインフルエンザワクチン接種後の抗体価の上昇を低下させる可能性があるとの指摘はあるが、抗がん剤治療中の患者に対するインフルエンザワクチン接種後の抗体価の上昇は、がんのない群と同等に達するとの報告も複数あり、固形がん患者についてはある程度の抗体価の上昇は期待できる^{17) 18)}。
- 固形がん術後の非担がん患者および早期がん患者では、免疫能低下は通常認められないため、優先接種対象者とはならない。
- 全身状態不良患者に対するインフルエンザワクチン接種の有効性・安全性は確立していないため、ワクチン接種対象者とはならない。
- リツキシマブ（抗 CD20 抗体）治療を受けた患者では、ワクチンを接種しても新規抗原に対する抗体は産生されない¹⁹⁾²⁰⁾。また、プリンアナログやレミケイド、イブリツモマブチウキセタン、ボルテゾミブ、プレドニン \geq 20-30mg/日などを投与されている患者でもワクチンの効果が得られない可能性がある。

（日本臨床腫瘍学会の御意見を参考に作成）

8-2. 関節リウマチ・膠原病

最優先対象基準

- 関節リウマチ及びその他の膠原病患者^(注)で、ステロイド^{※1}、免疫抑制薬^{※2}、生物学的製剤^{※3}のいずれかを使用中の者

※1 プレドニゾロン換算で5mg/日以上を継続して使用中の患者

※2 シクロフォスファミド、アザチオプリン、メトトレキサート、シクロスポリン、タクロリムス、ミゾリビン、ミコフェノール酸モフェチル等

※3 インフリキシマブ、エタネルセプト、アダリムマブ、トシリズマブ等

(注)

全身性エリテマトーデス、全身性硬化症（強皮症）、多発性筋炎、皮膚筋炎、血管炎症候群（結節性多発動脈炎、顕微鏡的血管炎、ウェゲナー肉芽腫症、アレルギー性肉芽腫性血管炎、側頭動脈炎、高安病など）、悪性関節リウマチ、混合性結合組織病、シェーグレン症候群、ベーチェット病、成人スティル病、リウマチ性多発筋痛症等

背景

- 関節リウマチ患者の多くは抗リウマチ薬、ステロイド、生物学的製剤を使用し、また、全身性エリテマトーデスを始めとする膠原病患者の多くはステロイド、免疫抑制薬を服用しており、いずれも免疫力低下が懸念される。そのため、特に上記の者は新型インフルエンザに感染した時に重症化するおそれが高いことから、優先対象とする。

（日本リウマチ学会の御意見を参考に厚生労働省で作成）

8-3. 内分泌疾患（肥満を含む）

最優先対象基準

下記の①から⑥のいずれかに該当する者

- ① 副腎皮質機能低下症
- ② クッシング症候群のうち、未治療および治療後もステロイド合成阻害剤等の薬物治療中にもかかわらず高コルチゾール血症が持続する者、あるいは副腎皮質機能低下症を併発している者。
- ③ 下記の疾患に伴う二次性肥満症のうち糖尿病を合併している者
 - ・ プラダーウィリー症候群
 - ・ 先端巨大症
 - ・ クッシング症候群

（先端巨大症、クッシング症候群で治療後の者は原則優先対象とならないが糖尿病が継続する場合は優先対象とする。）
- ④ 内分泌臓器の悪性疾患
内分泌臓器の悪性疾患にて放射線療法、あるいは化学療法中でその結果ホルモン産生能が低下した症例は優先される。例えば、下垂体機能不全、甲状腺機能低下症、副腎皮質機能低下症等を示す症例では特に優先対象となる。
- ⑤ 甲状腺機能が正常化していない甲状腺機能低下症（橋本病等）
- ⑥ BMI>30 又は腹部内臓脂肪面積が 100 cm² 以上で慢性疾患（睡眠時無呼吸症候群、慢性心不全、慢性呼吸器疾患、慢性腎不全等）を合併する者

上記の優先患者の次に接種対象者となる基準を以下に示す。

- BMI>25 で慢性疾患（睡眠時無呼吸症候群、慢性心不全、慢性呼吸器疾患、慢性腎不全等）を合併する者

背景

- 副腎皮質機能低下症はインフルエンザ感染で重篤な副腎不全を起こすので、未治療、治療中にもかかわらず優先対象とする。
- クッシング症候群は未治療患者ならびに治療後も薬物等で高コルチゾール血症が持続する症例は易感染性であり、優先対象とする。
- 内分泌性の二次性肥満症では糖尿病を併発し易く、易感染性を示す。こ

のような症例では例え血糖が正常でも急激な悪化が予想されるため優先対象とする。

- 甲状腺機能が正常化していない甲状腺機能低下症は感染を契機に Myxedema Coma (粘液水腫昏睡) に陥る可能性があるため、優先対象とする。

(参考)

□ 副腎皮質機能低下症の分類

A 原発性副腎不全

(1) 先天性

先天性副腎皮質過形成： congenital adrenal hyperplasia (副腎性器症候群： adrenogenital syndrome)

先天性副腎皮質低形成： congenital adrenal hypoplasia
ACTH 不応症

(2) 後天性

Addison 病： Addison' s disease

(原因分類： 特発性 Addison 病、結核、梅毒、真菌症、癌転移、悪性リンパ腫、白血病、サルコイドーシス、アミロイドーシス、AIDS)

副腎摘出、外傷、放射線照射、出血、梗塞

薬物 (メチラボン、ミトタン、アミノグルテチミド等)

B 続発性副腎不全

(1) 下垂体性副腎不全

下垂体腫瘍 (非機能性腺腫、癌の転移性腫瘍等)、その術後、放射線照射後
下垂体卒中

下垂体出血、梗塞、血栓症 (Sheehan 症候群、DIC、ショック、海綿静脈洞血栓症等)

下垂体感染症 (髄膜炎、例えば、結核、梅毒、真菌性等)

特発性 (リンパ球性) 下垂体炎 (ACTH 単独欠損症)

肉芽腫 (サルコイドーシス、Hand-Schuller-Christian 病等)

その他 (empty sella syndrome、ヘモクロマトーシス)

(2) 視床下部性副腎不全

視床下部腫瘍

肉芽腫

外傷、放射線照射、手術

脳炎

C その他

ステロイド治療後 (withdrawal syndrome)

Cushing 症候群術後

原発性グルココルチコイド不応症

□ クッシング症候群の分類

(1) ACTH 依存性 Cushing 症候群 :

- a. 下垂体性クッシング病
- b. 異所性 ACTH 産生症候群 (異所性 CRH 症候群)

(2) ACTH 非依存性 Cushing 症候群 :

- a. 副腎皮質腺腫
- b. 癌腫
- c. ACTH 非依存性大結節性過形成 (ACTH-independent macronodular adrenal hyperplasia: AIMAH)
- d. 原発性副腎皮質小結節性異型性 (primary pigmented nodular adrenocortical disease: PPNAD)
- e. McCune-Albright 症候群
- f. 食事依存性 (Gastric inhibitory polypeptide 依存性)
- g. その他の病変

(3) 偽性 Cushing 症候群 :

- a. アルコール性
- b. 鬱病

(4) 医源性 Cushing 症候群 :

- a. グルココルチコイド内服
- b. ACTH 投与

(日本内分泌学会の御意見を参考に作成)

8-4. 消化器疾患（肝硬変を除く）

最優先対象基準 □ 下記の①から③のいずれかに該当する者

- ① 消化器癌の担癌患者および切除後の患者のうち、現在免疫抑制を伴う抗癌剤治療を受けているもしくは受ける予定の者（8-1. 悪性腫瘍を参照）
- ② 炎症性腸疾患患者（潰瘍性大腸炎、クローン病）のうち、免疫抑制を伴う治療（免疫抑制剤、副腎皮質ステロイドホルモン、分子標的薬、白血球除去療法）を受けているもしくは受ける予定の者
- ③ 自己免疫性肝疾患や膵臓疾患で免疫抑制薬又は副腎皮質ステロイドホルモンを継続して使用中の者

ただし、全身状態が著しく不良でワクチン接種が困難な者や、免疫不全状態でワクチン接種の効果が期待できない者はワクチン接種対象者とならない。

(注)肝硬変に関しては、「4. 肝機能障害」参照。

□ 上記の優先患者の次に接種対象者となる消化器疾患の基準を以下に示す。

- 免疫抑制を伴わない抗癌剤治療を受けている消化器癌患者
- 消化器癌の担癌患者及び切除後の非担癌患者
（ただし、早期がん患者を除く）
- 炎症性腸疾患患者
- 慢性膵炎患者

背景

- 新型インフルエンザ(H1N1 Flu: Swine Flu)感染により、重症化が懸念されるハイリスク者として、米国CDCでは薬剤に起因するものを含む免疫抑制状態など、WHOでは免疫抑制状態および悪性腫瘍など、をあげている。
- 消化器疾患のうち、消化器悪性腫瘍患者は担癌状態による免疫抑制のみならず抗がん薬などの影響により、免疫力が低下する。また、炎症性腸疾患患者では、病勢コントロールのため免疫抑制剤あるいはステロイドが投与されており、免疫力が低下している場合がある。したがって、免疫力が低下しているもしくは低下が予測される消化器悪性腫瘍患者及び炎症性腸疾患患者については、新型インフルエンザワクチンを優先的に接種する対象とする。

(日本消化器病学会の御意見を参考に作成)

8-5 HIV感染症・その他の疾患や治療に伴う

免疫抑制状態

最優先対象基準

以下のいずれかに該当する者

- 原発性・後天性の免疫不全疾患（HIV感染症を含む。）
- 免疫抑制薬又は副腎皮質ステロイドホルモン^{※1}を継続して使用中の者
- その他、免疫抑制状態と医師が判断する者（臓器移植後患者を含む。）

※1 成人の場合、プレドニゾロン換算で5mg/day以上を目安とする。

背景

- 原発性・後天性の免疫不全疾患（HIV感染症を含む）は、免疫低下を起こす病気であり、インフルエンザ感染後の合併症を起こしやすい可能性があるため^{1) 2)}、原則として、全例優先接種対象者とする。
- 臓器移植後患者については、原則優先接種対象者とするが、免疫抑制薬等の使用による免疫不全状態の程度を勘案し、接種の適応について判断する。

（日本感染症学会・日本リウマチ学会等の御意見を参考に作成）

9. 小児科領域の慢性疾患

最優先対象基準

□ 以下の疾患及びそれらに準ずると医師が判断する疾患を有する児又は者

- ① 慢性呼吸器疾患（気管支喘息児、慢性呼吸器疾患）
- ② 慢性心疾患
- ③ 慢性腎疾患（慢性腎疾患、末期腎不全患者、腎移植患者）
- ④ 神経・筋疾患（脳性麻痺、重症心身障害児・者、染色体異常症、難治性てんかん）
- ⑤ 血液疾患
- ⑥ 糖尿病・代謝性疾患（アミノ酸・尿素サイクル異常・有機酸代謝異常・脂肪酸代謝異常）
- ⑦ 悪性腫瘍（小児がんなど）
- ⑧ 関節リウマチ・膠原病（自己免疫疾患・リウマチ性疾患）
- ⑨ 内分泌疾患（下垂体機能不全など）
- ⑩ 消化器疾患・肝疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病・胆道閉鎖症葛西術後・肝移植術後など）
- ⑪ HIV感染症・その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態（免疫抑制状態にある児）
- ⑫ その他の小児疾患（1歳以上の長期入院児、重症感染症後のフォローアップ中の患児）

（注）一部成人を含む。

どの分野にかかわらず、小児慢性特定疾患受給者証を持参している方。特定疾患対策事業の対象疾患受給者証を持参している方。

背景

- 通常の季節性インフルエンザワクチンでは、0歳児の接種は有効性を示す確証は認められないとされており、1歳以上の小児が接種対象と考えられる²¹⁾。

1. 慢性呼吸器疾患

- 原則として「小児慢性特定疾患、難病医療対象特定疾患の医療証受給者」を対象とする。
- 気管支喘息
 - 喘息として軽症の場合でも、重症肺炎やインフルエンザ脳症の発症も報告されている。そのため、主治医の判断で、気管支喘息で継続して治療を受けているか、治療を受けていなくても経過観察のために定期的に受診している患者、現在は寛解状態にあるが5年以内に喘息で治療を1年以上定期的に受けた既往のある患者を優先する。
- 慢性呼吸器疾患を有する児（気管支喘息を除く。）
 - 慢性呼吸器疾患（慢性肺疾患、神経筋疾患、先天性肺疾患、間質性肺炎、気管狭窄、肺低形成などを含む）と診断された児で生後12ヶ月以上が経過しており、現在も何らかの治療（酸素吸入や人工換気療法・利尿剤など）を必要としているか、誘因や悪化要因である疾患での過去1年以内の入院歴がある児。
 - 1歳以上5歳未満の早産児の慢性肺疾患患児。

2. 慢性心疾患

- 先天性心疾患
 - 有症状の先天性心疾患児。
 - 症状のない先天性心疾患児で染色体異常や奇形症候群を伴う児。
 - 症状のない先天性心疾患児であるが新型インフルエンザに罹患すると重症化すると考えられる場合（例：心以外の合併症を有する児。）
 - 後天性心疾患に伴う心不全、重篤な不整脈・心筋疾患で症状を有しなんらかの治療を行っている児。

3 慢性腎疾患

- 慢性腎疾患、末期腎不全患者（血液透析、腹膜透析患者）、腎移植患者（免疫抑制療法下）

- <慢性腎不全> 小児 CKD ステージ分類で3以上の患児（エビデンスに基づく CJD 診療ガイドライン 2009 を参照）。先天性腎低形成・異形成、巣状分節性糸球体硬化症などの原病については問わない。
- <ネフローゼ症候群> 小児ネフローゼ症候群でステロイド、シクロスポリンなどの免疫抑制療法を受けている患児。原病としては、微少変化群、巣状糸球体硬化症、増殖性糸球体腎炎等。
- <IgA 腎症> 血尿、蛋白尿を呈し、腎生検にて IgA 腎症と診断され、ステロイド、ブレディニン、シクロスポリンなどの免疫抑制療法を受けている児。
- <紫斑病性腎炎> 血尿、蛋白尿を呈し、腎生検にて紫斑病性腎炎と診断され、ステロイド、ブレディニン、シクロスポリンなどの免疫抑制療法を受けている児。
- <末期腎不全患者・腎移植患者> 全例。

4. 神経疾患・神経筋疾患

- 脳性麻痺（特に、慢性肺疾患を持つ患児）
 - 歩行不可能な運動機能低下、嚥下障害、摂食障害のある児全例。
 - 身体障害者手帳1級、2級保持者。
- 難治性てんかん・神経疾患
 - <難治性てんかん> 発作が毎日ある、もしくは起こすと容易に群発、重積となり30分以上意識が戻らない可能性がある患児。
 - <末梢神経障害> 四肢の障害または単一麻痺でも呼吸機能低下を伴う児。
 - <脊髄性筋萎縮症> 脊髄性筋萎縮症など進行性の経過をたどる運動機能低下を示す児。
 - <筋ジストロフィー> 先天性筋ジストロフィー、その他の呼吸筋低下あるいは心筋症を伴う筋ジストロフィーの患児。
 - <先天性ミオパチー> 呼吸筋低下あるいは心筋症を伴うミオパチー患児。
- 染色体異常症（15歳まで）
 - <染色体異常症、多発奇形> 染色体検査で異常のある児で成長障害があり、運動機能、呼吸／循環機能が不良の患児、もしくは大奇形を伴う

患児。また過去に易感染性の既往のある患児。

○ 重症心身障害児・者

- <重症心身障害児・者>身体障害者手帳1級、2級保持者。

5. 血液疾患

- 急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、ランゲルハンス細胞性組織球症、血球貪食症候群、慢性骨髄性白血病、など化学療法の必要な疾患に罹患のため治療中及び治療終了後の患児<注>
- 再生不良性貧血、先天性好中球減少症など骨髄形成不全症の患児
- 造血幹細胞移植後半年以降の患児
- 小児の原発性免疫不全症候群の患児
- 免疫抑制療法を受けている溶血性貧血、特発性血小板減少性紫斑病などの患児

<注>治療終了後であっても18歳未満まで、また、18歳以上であっても治療終了後5年以内のすべての患児を対象とする。

6. 糖尿病・代謝性疾患

○ 糖尿病（特にインスリン使用中又は経口糖尿病薬服用中の児）

- 1歳から高校生に相当する年齢の者までの糖尿病患者。

○ アミノ酸・尿素サイクル異常・有機酸代謝異常・脂肪酸代謝異常

- <アミノ酸・尿素サイクル異常> アミノ酸又はアンモニア増加をきたす疾患で急性増悪のおそれのある患児。
- <有機酸代謝異常>有機酸またはアンモニア増加をきたす疾患で急性増悪のおそれのある患児。
- <脂肪酸代謝異常>アシルカルニチン増加をきたす疾患で急性増悪のおそれのある患児。
- <糖代謝異常>炭水化物代謝異常をきたす疾患で食事療法又は薬物療法を行っている患児。
- <ミトコンドリア異常> 筋力低下や中枢神経症状、臓器不全をきたす疾患で乳酸値の上昇を認めることがある患児。

- <リソゾーム病> リソゾーム酵素の活性低下や組織におけるリソゾーム蓄積物質の過剰を認める児。

7. 悪性腫瘍

○ 小児がん

- 小児固形腫瘍（脳腫瘍、神経芽腫、横紋筋肉腫、骨肉腫、肝芽腫等）、急性リンパ性白血病、急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、ランゲルハンス細胞性組織球症、血球貪食症候群、慢性骨髄性白血病、など化学療法の必要な疾患に罹患のため治療中及び治療終了後の患児。〈注〉

〈注〉治療終了後にあっても18歳未満まで、また、18歳以上であっても治療終了後5年以内のすべての患児を対象とする。

8. 関節リウマチ・膠原病

○ 自己免疫疾患・リウマチ性疾患

- <自己免疫疾患・リウマチ性疾患> 副腎皮質ステロイド、免疫抑制剤、抗リウマチ薬、生物学的製剤のいずれか又はすべてを投与されている患児。

9. 内分泌疾患

○ 内分泌疾患（下垂体機能不全など）

- <下垂体機能不全（複合下垂体前葉機能不全または中枢性尿崩症を指す。）> 下垂体ホルモン（前葉ホルモン以外に抗利尿ホルモンを含む）のうち複数のホルモンの分泌不全を認め、1種類以上のホルモンの補充療法を受けている児。
- <慢性副腎不全・先天性副腎皮質過形成症> 副腎皮質ホルモン薬服用中の児。
- <甲状腺機能亢進症> 初発・再発を問わず、機能亢進状態又は機能正常化後6か月以内の児。

10. 消化器疾患・肝疾患

- 消化管・栄養・肝臓疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病・胆道閉鎖症葛西術後・肝移植術後など）
 - <炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎・クローン病）> 免疫抑制剤・免疫調整剤（副腎皮質ステロイド剤など）もしくは生物学的製剤を使っている場合、再燃を繰り返している、あるいは栄養不良の児。
 - <胆道閉鎖症葛西術後> 術後の全例
 - <肝移植・小腸移植術後> 免疫抑制剤を使用している患児。
 - <ウイルス性肝炎患> インターフェロン治療中の患児。
 - <自己免疫性肝炎・進行性硬化性胆管炎> 免疫抑制剤を使用している患児。
 - <肝硬変> 肝硬変は全例。

11. HIV 感染症・その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態

- 免疫抑制状態にある児
 - <原発性免疫不全症> 原発性免疫不全症の1歳以上のすべての患児。
 - <後天性免疫不全症候群> HIV感染者の1歳以上のすべての患児。
 - <免疫不全状態の者の全般> 免疫機能に異常が認められ、インフルエンザの感染での重症化が予測される児（ステロイドや免疫抑制剤服用中を含む。）。

12. その他の小児科領域の疾患

- 1歳以上の長期入院児
 - 1歳以上の幼児で6ヵ月以上NICUに入院中の児。
 - 在宅での医療を行っている1歳以上の児。
- 重症感染症後のフォローアップ中の患児
 - <重症感染症でフォローアップ中の患児> 急性脳炎、急性脳症、細菌性髄膜炎、敗血症、骨髄炎、重症肺炎などに罹患し、定期的に診療を継続している児。

（日本小児科学会の御意見を参考に作成）

参考文献

- 1) CDC:MMWR Use of Influenza A(H1N1)2009 Monovalent Vaccine Recommendations of the Advisory Committee on Immunization Practices(ACIP),2009, August 21, 2009;58(Early Release):1-8
- 2) WHO : Guidelines for Pharmacological Management of Pandemic (H1N1) 2009 Influenza and other Influenza Viruses
- 3) CDC:MMWR :Prevention and Control of Seasonal influenza with Vaccines.Recommendations of the Advisory Committee on Immunization Practices(ACIP),2009, July 31, 2009 / 58(RR08):1-52
- 4) 日本腎臓学会 : エビデンスに基づく CKD 診療ガイドライン
- 5) Collins AJ, et al. : Excerpts from the United States. Renal Data System 2007 annual data report. Am J Kidney Dis 2008 ; 51 : S1-S320.
- 6) Danovitch GM, Handbook of kidney transplantation, 第 4 版, p330.
- 7) Duchini A, et al. Hepatic decompensation in patients with cirrhosis during infection with influenza A. Arch Intern Med 2000;160:113-115
- 8) Community Transmission of H1N1 Flu Appears to Decline in New York City June 12, 2009
- 9) MMWR Weekly May 22 2009
- 10) Flu Watch (6/7-13)
- 11) 2009 New York City Department of Health and Mental Hygiene Health Alert#27: Pandemic (H1N1) 2009 Influenza Update 2009-07-08
- 12) Couch RB. et al. Respiratory viral infections in immunocompetent and immunocompromised persons. Am J Med. 1997; 102: 2-9; discussion 25-6.
- 13) Schepetiuk S. et al. Spread of influenza A virus infection in hospitalised patients with cancer Aust NZ J Med. 1998; 28: 475-6
- 14) James C. Wade et al. Viral Infections in Patients with Hematological Malignancies . Hematology Am Soc Hematol Educ Program. 2006:368-374
- 15) Sarah K. Tasian, et al. Influenza-associated morbidity in children with cancer. Pediatr Blood Cancer 2008; 50: 983-987
- 16) Machado CM. et al. The benefit of influenza vaccination after bone marrow transplantation. Bone Marrow Transplant. 2005 Nov;36(10):897-900
- 17) Gross PA. et al.Effect of cancer chemotherapy on the immune response to influenza virus vaccine: review of published studies. Rev Infect Dis. 1985; 7: 613-8.
- 18) Anderson H. et al. Seroconversion after influenza vaccination in patients with lung cancer.Br J Cancer. 1999; 80: 219-20
- 19) Lizet E.van der Kolk , et al. Rituximab treatment results in impaired secondary humoral immune

responsiveness. Blood 2002, 100, 2257

- 20) Tanaka T, et al. Attenuated Antibody Reaction for the Primary Antigen but not for the Recall Antigen of Influenza Vaccination in Patients with Non-Hodgkin B cell Lymphoma after the Administration of Rituximab-CHOP J Clin Exp Hematop 2009, 49, 9
- 21) 神谷 齋、加地正郎：H12年度～14年度 厚生科学研究費補助金（新興・再興感染症研究事業）研究報告書 「乳幼児に対するインフルエンザワクチンの効果に関する研究」

(別紙2)

新型インフルエンザワクチンの接種に当たって

1. 新型インフルエンザワクチンについて

新型インフルエンザウイルス（A H1N1）はこれまでの季節性インフルエンザウイルスと異なり、国民の大多数が免疫を持っておりません。新型インフルエンザワクチンは、免疫をつけ死亡者や重症者の発生をできる限り減らすことを目的に接種するものです。

2. 有効性・安全性について

現在、国内で使用されている季節性インフルエンザワクチンの効果については、重症化や死亡の防止について一定の効果^{注1}がありますが、感染防止に対しては効果が保証されるものではありません。また、極めてまれではありますが、重篤な副作用も起こり得ます。

国産の新型インフルエンザワクチンは、季節性インフルエンザワクチンと同じ製造方法で作られており、同様の有効性・安全性が期待できます。

輸入ワクチンについては、有効性は国産ワクチンと同程度期待されますが、国内で使用経験のないアジュバント（免疫補助剤）^{注2}が使用されていることや細胞株を用いた細胞培養による製造法^{注3}が用いられていることなど、安全性については未知の要素があります。

注1：ワクチンの有効性については、健常者のインフルエンザの発病割合が70-90%減少、一般高齢者の肺炎・インフルエンザによる入院が30-70%減少、老人施設入所者のインフルエンザによる死亡が80%減少した等の報告がある。

注2：ワクチンと混合して投与することにより、目的とする免疫応答を増強する物質。これにより、同じワクチン量でもより多くの者への接種が可能となる。一般的に、副反応の発生する確率が高いことが指摘されている。

注3：ワクチンの製造方法の一種。鶏卵による培養よりも、生産効率が高いとされるがインフルエンザワクチンではこれまで世界で広く使用されるには至っていない。また、一部の海外ワクチンについては、製造に使用される細胞にがん原性は認められないものの、腫瘍源性があるとされており、使用等に当たっては、特に慎重を期すべきとの懸念も専門家から示されている。

1. 用法・用量・接種間隔について（国内産ワクチン）

0.5mL（6歳から13歳未満には0.3mL、1歳から6歳未満には0.2mL、1歳未満には0.1mL）ずつ、皮下に2回（注）注射します。なお、接種間隔は免疫効果を考慮すると1週間から4週間（4週間おくことが望ましい。）と考えられています。

他の生ワクチンの接種を受けた方は、通常、27日以上、また、他の不活化ワクチン（季節性インフルエンザワクチンを除く）の接種を受けた方は、通常、6日以上間隔を置いて本剤を接種してください。

（注）接種回数については、臨床試験を行い、専門家による検討の結果、1回による接種の可能性はあります。

2. 接種を控えるべき方について

次のいずれかに該当すると認められる場合には、接種が受けられないことになっています。

- (1) 明らかな発熱を呈している方
- (2) 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- (3) 本剤の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな方
- (4) 上記に掲げる方のほか、予防接種を行うことが不適当な状態であると医師に判断された方

3. 接種上の注意について

次のいずれかに該当する方は、健康状態や体質等を担当の医師にしっかり伝え、よく相談したうえで接種を行ってください。

- (1) 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患、発育障害、気管支喘息等の基礎疾患を有する方
- (2) 予防接種で接種後2日以内に副反応（発熱や全身性発疹等のアレルギー症状）を疑う症状がある方
- (3) 過去にけいれんの既往のある方
- (4) 過去に免疫不全の診断がなされている方及び近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- (5) 鶏卵、鶏肉、その他鶏由来のものに対してアレルギーがある方

ワクチン接種当日は過激な運動は避け、接種部位を清潔に保ち、また、接種後の体調管理をしっかり行い、局所の異常反応や体調の変化、さらに、高熱、けいれん等の異常な症状を呈した場合には、速やかに医師の診察を受けてください。

4. 副反応について

副反応とはワクチン接種に伴い、ワクチン接種の目的である「免疫の付与」以外の反応が発生した場合、これを副反応と呼びます。季節性インフルエンザワクチンでは副反応として、局所反応（発赤、腫脹、疼痛等）、全身反応（発熱、悪寒、頭痛、倦怠感、嘔吐等）がありますが、通常2-3日で消失します。そのほか、ショック、アナフィラキシー様症状、急性散在性脳脊髄炎、ギランバレー症候群等も重大な副反応としてまれに報告されます。なお、局所の異常反応や体調の変化、さらに、高熱、けいれん等の副反応を呈した場合には、速やかに医師の診察を受けてください。

5. 重篤な副反応発生時の救済制度について

今回の新型インフルエンザワクチン接種を受けた方が、ワクチン接種によって重篤な副反応が発生した場合は医療費及び医療手当等、予防接種法の定期予防接種に準じた一定の給付を行う制度があります。

(別紙様式1)

優先接種対象者証明書

氏名			
生年月日	明治 昭和 大正 平成	年 月 日	年齢 歳
現住所			
基礎疾患名	※以下の疾患のうち、該当するものの番号を○で囲んでください。 1 慢性呼吸器疾患 (気管支喘息やCOPD、気道分泌物の誤嚥のリスクのある者(脳性麻痺、認知機能障害、精神運動発達障害等)を含む。) 2 慢性心疾患 (血行動態に障害がある者を対象とする。ただし、高血圧を除く。) 3 慢性腎疾患 (透析中の者、腎移植後の者を含む。) 4 慢性肝疾患 (慢性肝炎を除く。) 5 神経疾患・神経筋疾患 (免疫異常状態、あるいは呼吸障害等の身体脆弱状態を生じた疾患・状態を対象とする。) 6 血液疾患 (鉄欠乏性貧血、免疫抑制療法を受けていない特発性血小板減少性紫斑病と溶血性貧血を除く。) 7 糖尿病 (妊婦・小児、併発症のある者。またはインスリンおよび経口糖尿病薬による治療を必要とする者。) 8 疾患や治療に伴う免疫抑制状態 (悪性腫瘍、関節リウマチ・膠原病、内分泌疾患、消化器疾患、HIV感染症等を含む。) 9 小児科領域の慢性疾患 (染色体異常症、重症心身障害児・者を含む。)		
特記事項1	※上記のうち、最優先対象者である場合は「最優先対象者」を○で囲んでください。		最優先対象者 ・ その他
特記事項2	アレルギー	なし あり()	
特記事項3	接種すべき者	本人 保護者等	※基礎疾患を有する者のうち、身体上の理由により予防接種が受けられない場合は保護者の覧に○をしてください。

上記の者は、新型インフルエンザワクチンを優先的に接種すべき基礎疾患を有していることを証明します。

平成 年 月 日

(医療機関名)

(住所)

(電話番号)

(医師名)

印

新型インフルエンザ予防接種予診票

〈医療従事者(救急隊員含む。)、妊婦、基礎疾患を有する者(高校生に相当する年齢の者以上) 1歳未満の小児の保護者、身体的な理由により接種が受けられない者の保護者等、高校生に相当する年齢の者、65歳以上の者対象)

		診察前の体温		度	分
住所					
受ける人の氏名		男女	生年月日	明治・大正 昭和・平成	年 月 日
保護者の氏名				(満 歳 カ月)	
優先接種対象者等分類	1. 医療従事者(救急隊員含む。) 2. 妊婦 3. 基礎疾患を有する者 4. 1歳未満の小児の両親及び身体的理由により接種が受けられない者の保護者等 5. 高校生に相当する年齢の者 6. 65歳以上の者				
年齢区分	1. 高校生に相当する年齢の者 2. 高校卒業以上相当~65歳未満の者 3. 65歳以上の者				

質問事項	回答欄		医師記入欄
現在、何か病気にかかっていますか 病名()	はい	いいえ	
治療(投薬など)を受けていますか	はい	いいえ	
その病気の主治医には、今日の予防接種を受けてよいといわれましたか	はい	いいえ	
今日体に具合の悪いところがありますか 具体的な症状を書いてください()	はい	いいえ	
最近1ヶ月以内に、家族や遊び仲間に、インフルエンザ、麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜなどの病気の方がいましたか (病名)	はい	いいえ	
最近1ヶ月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類()	はい	いいえ	
新型インフルエンザ又は季節性インフルエンザの予防接種を受けたことがありますか その際に具合が悪くなったことはありますか	はい	いいえ	
これまでにインフルエンザ以外の予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか 予防接種の種類()	はい	いいえ	
ニワトリの肉や卵などにアレルギーがありますか	はい	いいえ	
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか	はい	いいえ	
ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか ()歳頃	はい	いいえ	
そのとき熱が出ましたか	はい	いいえ	
近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった方はいますか	はい	いいえ	
今日の予防接種について質問がありますか	はい	いいえ	

医師の記入欄
 以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は (可能 ・ 見合わせる)
 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をした
 医師署名又は記名押印

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性などについて理解した上で、
 接種を希望しますか (接種を希望します ・ 接種を希望しません)
 平成 年 月 日 本人自署

ワクチンメーカー名、ロット番号	接種量	実施場所、医師名、接種年月日			
メーカー名	ml	実施場所			
Lot No.		医師名			
		接種年月日	平成	年	月 日

新型インフルエンザ予防接種予診票
(基礎疾患を有する者(小学校6年生以下の者)、1歳から就学前の小児・小学生対象)

			診察前の体温	度	分
住所					
受ける人の氏名		男女	生年月日	平成	年 月 日
保護者の氏名				(満	歳 ヲ月)
優先接種対象者等分類	1. 基礎疾患を有する者 2. 小児(1歳~就学前) 3. 小学校1年生~小学校3年生 4. 小学校4年生~小学校6年生				
年齢区分	1. 小児(1歳~就学前) 2. 小学校1年生~小学校3年生 3. 小学校4年生~小学校6年生				

質問事項	回答欄		医師記入欄
あなたのお子さんの発育歴についておたずねします 出生体重 ()g 分娩時に異常がありましたか 出生後に異常がありましたか 乳幼児検診で異常があるとされたことがありますか	あった あった ある	なかった なかった ない	
生まれてから今までに先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他の病気にかかり、医師の治療(投薬など)を受けていますか 病名()	はい	いいえ	
その病気の主治医には、今日の予防接種を受けてよいといわれましたか	はい	いいえ	
今日体に具合の悪いところがありますか 具体的な症状を書いてください ()	はい	いいえ	
最近1ヶ月以内に、家族や遊び仲間に、インフルエンザ、麻しん、風しん、水痘、おたふくかぜなどの病気の方がいましたか (病名)	はい	いいえ	
最近1ヶ月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類()	はい	いいえ	
新型インフルエンザ又は季節性インフルエンザの予防接種を受けたことがありますか その際に具合が悪くなったことはありますか	はい はい	いいえ いいえ	
これまでにインフルエンザ以外の予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか 予防接種の種類()	はい	いいえ	
ニワトリの肉や卵などにアレルギーがありますか	はい	いいえ	
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか	はい	いいえ	
ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか ()歳頃	はい	いいえ	
そのとき熱がでましたか	はい	いいえ	
近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった方はいますか	はい	いいえ	
近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか	はい	いいえ	
今日の予防接種について質問がありますか	はい	いいえ	

医師の記入欄
以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は (可能 ・ 見合わせる)
保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をした
医師署名又は記名押印

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性などについて理解した上で、
接種を希望しますか (接種を希望します ・ 接種を希望しません)
平成 年 月 日 保護者自署

ワクチンメーカー名、ロット番号	接種量	実施場所、医師名、接種年月日			
メーカー名	ml	実施場所			
Lot No.		医師名			
		接種年月日 平成 年 月 日			

新型インフルエンザ予防接種予診票
 (基礎疾患を有する者(中学生)、中学生対象)

	診察前の体温	度	分
住所			
受ける人の氏名	男 女	生年 月日	平成 年 月 日 (満 歳 カ月)
保護者の氏名			

質 問 事 項	回答欄	医師記入欄
接種を受ける方の発育歴についておたずねします 生まれたときの体重が少なかったり、出産時、出生後、乳幼児検診などで異常があると いわれたことがありましたか	あった なかった	
生まれてから今までに先天性異常、心臓、腎臓、肝臓、脳神経、免疫不全症、その他の病気 にかかり、医師の治療(投薬など)を受けていますか 病名()	はい いいえ	
その病気の主治医には、今日の予防接種を受けてよいといわれましたか	はい いいえ	
今日体に具合の悪いところがありますか 具体的な症状を書いてください()	はい いいえ	
最近1ヶ月以内に、家族や遊び仲間に、インフルエンザ、麻疹、風しん、水痘、おたふくかぜ などの病気の方がいましたか (病名)	はい いいえ	
最近1ヶ月以内に予防接種を受けましたか 予防接種の種類()	はい いいえ	
新型インフルエンザ又は季節性インフルエンザの予防接種を受けたことがありますか その際に具合が悪くなったことはありますか	はい いいえ はい いいえ	
これまでにインフルエンザ以外の予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか 予防接種の種類()	はい いいえ	
ニワトリの肉や卵などにアレルギーがありますか	はい いいえ	
薬や食品で皮膚に発疹やじんましんが出たり、体の具合が悪くなったことがありますか	はい いいえ	
ひきつけ(けいれん)をおこしたことがありますか ()歳頃	はい いいえ	
そのとき熱がでましたか	はい いいえ	
近親者に予防接種を受けて具合が悪くなった方はいますか	はい いいえ	
近親者に先天性免疫不全と診断されている方はいますか	はい いいえ	
今日の予防接種について質問がありますか	はい いいえ	

医師の記入欄 以上の問診及び診察の結果、今日の予防接種は (可能 ・ 見合わせる) 保護者に対して、予防接種の効果、副反応及び予防接種健康被害救済制度について、説明をした <p style="text-align: right;">医師署名又は記名押印</p>

医師の診察・説明を受け、予防接種の効果や目的、重篤な副反応の可能性などについて理解した上で、 接種を希望しますか (接種を希望します ・ 接種を希望しません) <p style="text-align: right;">平成 年 月 日 保護者自署</p>
--

ワクチンメーカー名、ロット番号	接種量	実施場所、医師名、接種年月日
メーカー名	ml	実施場所
Lot No.		医師名
		接種年月日 平成 年 月 日

(別紙様式 5)

新型インフルエンザ予防接種済証

No. _____

被接種者の住所 _____

被接種者の氏名 _____

生 年 月 日 年 月 日生

優先接種対象者等の範囲 ※該当する優先接種対象者等の範囲を○で囲んでください。

医療従事者 ・ 基礎疾患を有する者 ・ 妊婦

1歳～小学校3年生 ・ 1歳未満の小児の両親

優先接種対象者のうち身体的な理由により予防接種が受けられない

者の保護者等 ・ 小学4年生～6年生 ・ 中学生

高校生の年齢に該当する者 ・ ・ 65歳以上の者

予防接種を行った年月日

接種回数 (1回目 ・ 2回目) ※どちらかを「○」で囲んでください。

接種年月日 平成 年 月 日

ロット番号

メーカー名

平成 年 月 日

受託医療機関名 _____

代表者氏名 _____ 印

(別紙様式6)

受託医療機関以外での新型インフルエンザの予防接種の実施について

実施日	平成 年 月 日
実施場所の住所・名称	
優先接種対象者等の別	
接種者数	
接種を行った者の体制	医師 名、看護師 名、保健師 名、 事務従事者 名、その他 名 計 名
応急治療体制	
救急搬送体制	
副反応等の状況	
その他	

上記のとおり、受託医療機関以外での新型インフルエンザの予防接種を実施しましたので、届け出ます。

市町村長 殿

平成 年 月 日

(受託医療機関名)

(代表者氏名)

(住 所)

(電 話 番 号)

印

厚生労働事務次官 殿

患者 (被接種者)	イニシャル	性別	1 男 2 女	年齢	歳 月	妊娠	<input type="checkbox"/> 無 (妊娠)	<input type="checkbox"/> 有 (週)	
	住所	都道府県						区市町村	
報告者 (作成者)	氏名 (名称)	1 接種者 2 主治医 3 本人又は保護者 4 その他()							
	施設名								
	住所	都道府県				区市町村			
接種場所	施設名	住所							
接種の状況	接種日	平成 年 月 日		午前・午後		時 分			
	ワクチン (本剤)	製造所名			ロット番号				
		接種部位	皮下・筋肉内		接種側		右・左		
		接種量	mL		接種回数*		1回目・2回目		
	同時接種	1 なし 2 あり (ワクチン名:)							
	ワクチン (同時接種)	製造所名			ロット番号				
		接種経路	皮下・筋肉内・その他		接種側		右・左		
		接種量	mL						
	接種前の体温	度 分	家族歴						
	予診票での留意点(アレルギー・基礎疾患・発育・最近1ヵ月以内のワクチン接種や病気等)								
1. あり () 2. なし ()									
副反応の概要	副反応名				副反応報告基準の番号				
	発生時刻	平成 年 月 日		午前・午後		時 分			
	本剤との 因果関係	1 関連有り 2 関連無し 3 評価不能		他疾患等の可能性の有無		1 有 () 2 無			
	概要(症状・徴候・臨床経過・診断・検査)								
副反応の 重篤度	1 重篤→	1 死亡 2 障害 3 死亡につながるおそれ 4 障害につながるおそれ 5 治療のために入院又は入院期間の延長 (病院名 ; 医師名) 平成 年 月 日入院/平成 年 月 日退院 6 上記1~5に準じて重篤 7 後世代における先天性の疾病又は異常							
	2 非重篤								
副反応の 転帰	転帰日	平成 年 月 日							
	1 回復 2 軽快 3 未回復 4 後遺症(症状) 5 死亡 6 不明								
報告回数	1 第1報 2 第2報 3 第3報以後								

厚生労働省記入欄

受付日	平成 年 月 日	受理印	
-----	----------	-----	--

この報告書は、予防接種後、別表の A 型インフルエンザ(H1N1) 予防接種後副反応報告書報告基準に該当する場合又は該当する者を診断した場合に、必要事項を記載の上、直ちに厚生労働省に提出すること。

<記載上の注意>

1. 用紙の大きさは A 列 4 番にすること。
2. 算用数字は、該当するものを○で囲むこと。
3. 本報告書は予防接種後副反応報告として厚生労働省において予防接種事業の安全確保及びワクチンの安全対策に利用することとしています。当該報告については、薬事法第 77 条の 4 の 2 第 2 項の医療機関報告とみなして取り扱うため、医療機関から二重の報告は不要です。
4. 報告された情報のうち重篤な症例については、原則として、厚生労働省から独立行政法人医薬品医療機器総合機構を通じて当該製品を供給する製造販売業者へ情報提供させていただきますので、当該業者から詳細調査のための連絡がいく場合があります。
5. 報告された情報について、安全対策の一環として広く情報を公表することがありますが、その場合には、施設名及び被接種者のプライバシー等に関する部分は除きます。
6. 患者住所は市区町村名までの記載で差し支えありません。
7. 「副反応報告基準の番号」欄は報告対象となる副反応の、別表報告基準の該当する番号を御記入ください。
* 接種回数は、今シーズンの新型インフルエンザワクチンの接種回数として何回目か御記入ください。

【別表】

副反応報告基準

臨床症状	接種後症状発生までの時間
(1) アナフィラキシー	24 時間
(2) 急性散在性脳脊髄炎 (ADEM)	21 日
(3) その他の脳炎・脳症	7 日
(4) けいれん	7 日
(5) ギランバレー症候群	21 日
(6) その他の神経障害	7 日
(7) 39.0℃ 以上の発熱	7 日
(8) 血小板減少性紫斑病	28 日
(9) 肝機能異常	28 日
(10) 肘を超える局所の異常腫脹	7 日
(11) じんましん	3 日
(12) じんましん以外の全身の発疹	3 日
(15) 血管迷走神経反射	30 分
(16) その他の通常の接種では見られない異常反応	*
(17) 上記症状に伴う後遺症	*

注 1 表に定めるもののほか、予防接種後の状況が次に該当すると判断されるものは報告すること。

- (1) 死亡したもの
- (2) 臨床症状の重篤なもの
- (3) 後遺症を残す可能性のあるもの

注 2 接種から症状の発生までの時間を特定しない項目 (*) についての考え方

- (1) 後遺症は、急性期に呈した症状に係るものを意味しており、数ヶ月後から数年後に初めて症状が現れたものは含まれないこと。
- (2) その他通常の接種ではみられない異常反応は、予防接種と医学的に関連があるか、又は時間的に密接な関連があると判断されるものであること。

注 3 本基準は予防接種後に一定の症状が現れた者の報告基準であり、予防接種との因果関係や副作用等の被害救済と直接結びつくものではない。

(別紙様式8)

新型インフルエンザ接種者報告書(受託医療機関用)

医療機関名				
報告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
接種者数		1回目	2回目	合計
医療従事者	65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
基礎疾患を有する者	1歳～小学校3年生			
	小学校4年生～6年生			
	中学生及び高校生の年齢該当者			
	高校卒業以上相当～65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
妊婦				
1歳～小学校3年生				
1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等				
小学校4年生～6年生				
中学生				
高校生の年齢該当者				
65歳以上の者				
合計				

注) 医療従事者、基礎疾患を有する者、妊婦に計上した者については、それ以降の年齢区分に計上する必要はない。(例: 65歳以上の医療従事者は「医療従事者」欄にのみ計上すればよい。)

新型インフルエンザ接種者報告書(市町村用)

市町村名				
報告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日			
接種者数		1回目	2回目	合計
医療従事者	65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
基礎疾患を有する者	1歳～小学校3年生			
	小学校4年生～6年生			
	中学生及び高校生の年齢該当者			
	高校卒業以上相当～65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
妊婦				
1歳～小学校3年生				
1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等				
小学校4年生～6年生				
中学生				
高校生の年齢該当者				
65歳以上の者				
合計				

注) 医療従事者、基礎疾患を有する者、妊婦に計上した者については、それ以降の年齢区分に計上する必要はない。(例: 65歳以上の医療従事者は「医療従事者」欄にのみ計上すればよい。)

新型インフルエンザ接種者報告書(市町村用)

市町村名			
報告期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
受託医療機関名	1回目(人)	2回目(人)	合計(人)
合 計			

(別紙様式10)

新型インフルエンザ接種者報告書(都道府県用)

都道府県名				
報告期間		平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日		
接種者数		1回目	2回目	合計
医療従事者	65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
基礎疾患を有する者	1歳～小学校3年生			
	小学校4年生～6年生			
	中学生及び高校生の年齢該当者			
	高校卒業以上相当～65歳未満の者			
	65歳以上の者			
	計			
妊婦				
1歳～小学校3年生				
1歳未満の小児の保護者及び優先接種対象者のうち身体上の理由により予防接種が受けられない者の保護者等				
小学校4年生～6年生				
中学生				
高校生の年齢該当者				
65歳以上の者				
合計				

注)医療従事者、基礎疾患を有する者、妊婦に計上した者については、それ以降の年齢区分に計上する必要はない。(例:65歳以上の医療従事者は「医療従事者」欄にのみ計上すればよい。)

【国と都道府県医師会とが代理契約を締結する場合】

新型インフルエンザ予防接種業務委託契約書

厚生労働大臣（以下「甲」という。）と医療機関（以下「乙」という。）との間に、次のとおり契約を締結する。

（目的）

第一条 平成21年4月28日に厚生労働大臣が発生を宣言した新型インフルエンザ（A/H1N1）について、甲が実施する、新型インフルエンザ（A/H1N1）のワクチン（以下単に「ワクチン」という。）の確保、流通、接種等に係る事業（以下「新型インフルエンザ予防接種事業」という。）が円滑に行われるように、乙は医学的見地から協力するとともに、ワクチンの接種等の必要な業務を行い、我が国における新型インフルエンザ（A/H1N1）による健康被害を最小限度のものとするを目的とする。

（委託業務）

第二条 甲は、新型インフルエンザ予防接種事業におけるワクチンの接種に係る業務の実施を乙に委託するものとし、乙はこれを受託するものとする。

2 乙は、前項において受託した接種を行うに当たっては、甲が定める「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチンの接種に関する事業実施要綱」及び「受託医療機関における新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチン接種実施要領」の規定を遵守するものとし、甲の指導の下に当該業務を行うものとする。

3 乙は、本契約の締結における医療機関の名称及び開設者名又は管理者名につき変更があった場合には、速やかに甲に通知するものとする。

（委託業務の範囲）

第三条 前条の規定に基づいて、乙が行う業務の範囲は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 必要量のワクチンの購入
- 二 優先接種対象者等であることの確認
- 三 予防接種の説明
- 四 予診
- 五 優先接種対象者等に対するワクチンの接種

- 六 接種後の保健指導
- 七 接種したワクチンのメーカー名、ロットナンバー及び接種年月日等の記録
- 八 予防接種済証の交付
- 九 ワクチンの管理
- 十 医療機関の所在地を管轄する都道府県の要請に応じたワクチンの在庫量の定期的な報告
- 十一 医療機関の所在地を管轄する市町村に対する被接種者の数及び年齢等の報告
- 十二 甲に対する重篤な副反応の発生に係る情報の報告
- 十三 その他ワクチンの接種及び円滑かつ適正な流通のために必要な業務

(ワクチンの利用目的の制限)

第四条 乙は、ワクチンを、新型インフルエンザ予防接種事業以外に利用してはならない。

(実費徴収)

第五条 乙は、ワクチン接種を行った優先接種対象者等から、次の各号に掲げる場合に応じ、それぞれ当該各号に掲げる実費を徴収し、その収入とするものとする。

- 一 一回目の接種の場合 3,600 円
- 二 二回目の接種であって一回目の接種を乙が行っている場合 2,550 円
- 三 二回目の接種であって一回目の接種を乙が行っていない場合 3,600 円

2 乙に従事する優先接種対象者である医療従事者に対するワクチン接種及び乙の医療機関以外の場所でワクチン接種を行った場合並びに市町村等において実費負担の軽減事業が実施され、市町村等から別に医療機関にその費用が支払われる場合には、前項の規定によらないことができる。

(賠償責任)

第六条 甲は、接種に関して被接種者の生命又は身体に損害が生じたときは、その損害が接種を担当した乙又は乙の従業員（医師又は看護師等を含む。以下同じ。）の故意又は過失による場合にも、国家賠償法の範囲内で、賠償責任を負うものとする。

2 甲が接種に関して被接種者に対し、国家賠償法の範囲内で、賠償責任を負うこととなった場合、乙又は乙の従業員に故意又は重大な過失があった場合に限り、甲は、乙に対し求償することができる。

(被接種者の個人情報等の取扱い)

第七条 甲及び乙は、委託業務の遂行上知り得た被接種者の秘密を第三者に開示し又は漏らしてはならない。この契約が期間満了により終了し、又は解除された後においても、同様とする。ただし、乙が第三条第十二号に掲げる事項について報告を行

う場合は、この限りではない。

- 2 乙は、在職中及び退職後においてもこの契約による業務に関して知り得た個人情報のみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないこと等の個人情報の保護に必要な事項を、乙の従業員に対して周知するものとする。

(再委託の禁止)

第八条 乙は、委託業務（優先接種対象者等であることの確認（医学的知見を要するものを除く。）や予防接種済証の交付等を除く。）を自ら行うものとし、他の者へ、その実施を再委託することができない。ただし、甲と事前に協議しその了解を得ている場合は、この限りではない。

- 2 前項ただし書の規定において、業務の実施を再委託する場合は、当該再委託先について、前条の規定を準用するものとする。

(解除等)

第九条 甲は、次の各号のいずれかに該当するときは、催告なしにこの契約を解除することができる。

- 一 乙がこの契約に違反したとき
- 二 乙の委託業務の実施が不相当と甲が認めたとき
- 三 乙がこの契約を履行することができないと甲が認めたとき

- 2 前項第二号及び第三号に掲げる事由に該当したためこの契約が解除されたときは、乙は、甲に、残余ワクチンの購入費用、得べかりし利益その他一切の補償を請求することができない。

(関係法令の遵守)

第十条 甲及び乙は、新型インフルエンザ予防接種事業の実施に係る業務を行うに当たっては、関係法令等を遵守するものとする。

(信義則)

第十一条 甲及び乙は、信義を重んじ、誠実にこの契約を履行しなければならない。

(協議)

第十二条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義が生じた事項については、甲と乙とが協議して定めるものとする。

(委託期間)

第十三条 この契約による委託期間は、平成 21 年 月 日から甲が新型インフルエンザ予防接種事業を終了する旨通知するまでの期間とする。

この契約の締結を証するため、契約書を1通作成し、甲丙記名押印の上、更に同契約書の写しを1通作成する。契約書は、甲が保管するものとし、契約書の写し1通は、丙が保管するものとする。

平成21年 月 日

甲 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働大臣

乙 別紙に掲げる医療機関

丙 乙の代理として、

【国と受託医療機関とが直接契約を締結する場合】

新型インフルエンザ予防接種業務委託契約書

厚生労働大臣（以下「甲」という。）と医療機関（以下「乙」という。）との間に、次のとおり契約を締結する。

（目的）

第一条 平成21年4月28日に厚生労働大臣が発生を宣言した新型インフルエンザ（A/H1N1）について、甲が実施する、新型インフルエンザ（A/H1N1）のワクチン（以下単に「ワクチン」という。）の確保、流通、接種等に係る事業（以下「新型インフルエンザ予防接種事業」という。）が円滑に行われるように、乙は医学的見地から協力するとともに、ワクチンの接種等の必要な業務を行い、我が国における新型インフルエンザ（A/H1N1）による健康被害を最小限度のものとするを目的とする。

（委託業務）

第二条 甲は、新型インフルエンザ予防接種事業におけるワクチンの接種に係る業務の実施を乙に委託するものとし、乙はこれを受託するものとする。

2 乙は、前項において受託した接種を行うに当たっては、甲が定める「新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチンの接種に関する事業実施要綱」及び「受託医療機関における新型インフルエンザ（A/H1N1）ワクチン接種実施要領」の規定を遵守するものとし、甲の指導の下に当該業務を行うものとする。

3 乙は、本契約の締結における医療機関の名称及び開設者名又は管理者名につき変更があった場合には、速やかに甲に通知するものとする。

（委託業務の範囲）

第三条 前条の規定に基づいて、乙が行う業務の範囲は、次の各号に掲げるとおりとする。

- 一 必要量のワクチンの購入
- 二 優先接種対象者等であることの確認
- 三 予防接種の説明
- 四 予診
- 五 優先接種対象者等に対するワクチンの接種

- 六 接種後の保健指導
- 七 接種したワクチンのメーカー名、ロットナンバー及び接種年月日等の記録
- 八 予防接種済証の交付
- 九 ワクチンの管理
- 十 医療機関の所在地を管轄する都道府県の要請に応じたワクチンの在庫量の定期的な報告
- 十一 医療機関の所在地を管轄する市町村に対する被接種者の数及び年齢等の報告
- 十二 甲に対する重篤な副反応の発生に係る情報の報告
- 十三 その他ワクチンの接種及び円滑かつ適正な流通のために必要な業務

(ワクチンの利用目的の制限)

第四条 乙は、ワクチンを、新型インフルエンザ予防接種事業以外に利用してはならない。

(実費徴収)

第五条 乙は、ワクチン接種を行った優先接種対象者等から、次の各号に掲げる場合に応じ、それぞれ当該各号に掲げる実費を徴収し、その収入とするものとする。

- 一 一回目の接種の場合 3,600 円
- 二 二回目の接種であって一回目の接種を乙が行っている場合 2,550 円
- 三 二回目の接種であって一回目の接種を乙が行っていない場合 3,600 円

2 乙に従事する優先接種対象者である医療従事者に対するワクチン接種及び乙の医療機関以外の場所でワクチン接種を行った場合並びに市町村等において実費負担の軽減事業が実施され、市町村等から別に医療機関にその費用が支払われる場合には、前項の規定によらないことができる。

(賠償責任)

第六条 甲は、接種に関して被接種者の生命又は身体に損害が生じたときは、その損害が接種を担当した乙又は乙の従業員（医師又は看護師等を含む。以下同じ。）の故意又は過失による場合にも、国家賠償法の範囲内で、賠償責任を負うものとする。

2 甲が接種に関して被接種者に対し、国家賠償法の範囲内で、賠償責任を負うこととなった場合、乙又は乙の従業員に故意又は重大な過失があった場合に限り、甲は、乙に対し求償することができる。

(被接種者の個人情報等の取扱い)

第七条 甲及び乙は、委託業務の遂行上知り得た被接種者の秘密を第三者に開示し又は漏らしてはならない。この契約が期間満了により終了し、又は解除された後においても、同様とする。ただし、乙が第三条第十二号に掲げる事項について報告を行

う場合は、この限りではない。

- 2 乙は、在職中及び退職後においてもこの契約による業務に関して知り得た個人情報のみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならないこと等の個人情報の保護に必要な事項を、乙の従業員に対して周知するものとする。

(再委託の禁止)

第八条 乙は、委託業務（優先接種対象者等であることの確認（医学的知見を要するものを除く。）や予防接種済証の交付等を除く。）を自ら行うものとし、他の者へ、その実施を再委託することができない。ただし、甲と事前に協議しその了解を得ている場合は、この限りではない。

- 2 前項ただし書の規定において、業務の実施を再委託する場合は、当該再委託先について、前条の規定を準用するものとする。

(解除等)

第九条 甲は、次の各号のいずれかに該当するときは、催告なしにこの契約を解除することができる。

- 一 乙がこの契約に違反したとき
- 二 乙の委託業務の実施が不相当と甲が認めたとき
- 三 乙がこの契約を履行することができないと甲が認めたとき

- 2 前項第二号及び第三号に掲げる事由に該当したためこの契約が解除されたときは、乙は、甲に、残余ワクチンの購入費用、得べかりし利益その他一切の補償を請求することができない。

(関係法令の遵守)

第十条 甲及び乙は、新型インフルエンザ予防接種事業の実施に係る業務を行うに当たっては、関係法令等を遵守するものとする。

(信義則)

第十一条 甲及び乙は、信義を重んじ、誠実にこの契約を履行しなければならない。

(協議)

第十二条 この契約に定めのない事項及びこの契約に関し疑義が生じた事項については、甲と乙とが協議して定めるものとする。

(委託期間)

第十三条 この契約による委託期間は、平成 21 年 月 日から甲が新型インフルエンザ予防接種事業を終了する旨通知するまでの期間とする。

この契約の締結を証するため、契約書を1通作成し、甲乙記名押印の上、更に同契約書の写しを1通作成する。契約書は、甲が保管するものとし、契約書の写し1通は、乙が保管するものとする。

平成21年 月 日

甲 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働大臣

乙